テルマエ・ロマエ①

ヤマザキマリ

BEAM COMIC

9784047261275

1920979006805

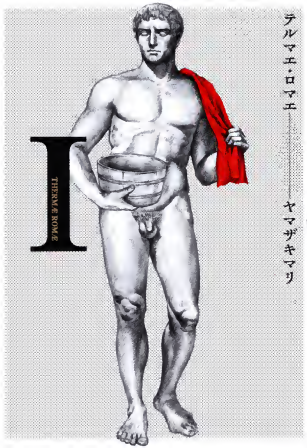
ISBN978-4-04-726127-3
C0979 ¥680E
定価：本体680円＋税
発行：エンターブレイン

THERMÆ ROMÆ①
Mari Yamazaki

古代ローマの設計技師
《風呂限定》ルシウス、
仕事熱心な彼は浴場のアイディア
につまり悩んでいるのだが…
現代日本の銭湯に
ワープ!?
ローマ《風呂限定》と往来で
きる体質になってしまったのだ!!
好漢ルシウスの時空
を越えた大冒険風
呂限定で始まった!!

ヤマザキマリ

古代ローマの男
現代日本の風呂へ
タイムスリップ!!
そこでは既にした
日本の風呂文化に
驚愕した彼は…!?



BEAM COMIX

テルマエ・ロマエ①

THERMÆ ROMÆ①
Mari Yamazaki

ヤマザキマリ

9784047261273

1920979006805

ISBN978-4-04-726127-3
C0979 ¥680E
定価：本体680円＋税
発行：エンターブレイン

THERMÆ ROMÆ ①
Mari Yamazaki

BEAM COMIX

テルマエ・ロマエ ①

ヤマザキマリ

テルマエ・ロマエ

ヤマザキマリ

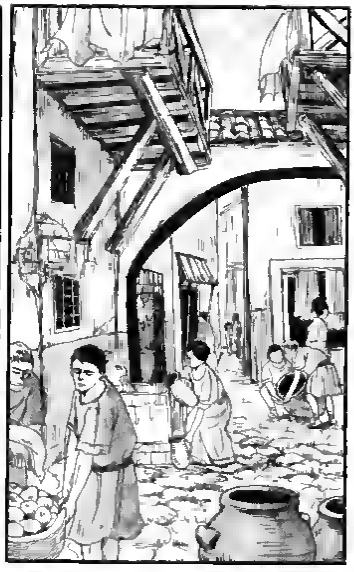
I

目次

第1話……3
第2話……39
第3話……75
第4話……107
第5話……143
ローマ&風呂、わが愛
36, 72, 104, 140, 176

紀元128年 ローマ
第1話

CHITECTVS



バシッ
この案が使えないとはどういうことなのかッ!?

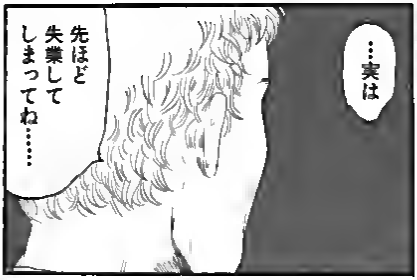
……
単刀直入に言うが君のアイデアはいかんせん古いのだ……
この手の公衆浴場は百年前に流行したものではないか？
…なっ なに!?
…今のローマが求めているのは斬新さなのだよ
だっ だから私は更にその裏をついて
こうやって現代社会の忘れた古き良き時代を再現しようと思っているのではないかっ!?
…君個人がそう感じているからと言って果たしてすべてのローマ市民が同じことを思っているだろうか？
……
君の言わんとすることもよくわかるがこちらも道楽で建築事務所をやっているワケではないのだ
見たまえ 今のこのローマの街を！
ハドリアヌスが皇帝になって以来次々と斬新な建造物が増えだした…
皇帝自身がギリシャのアクロポリスを再建したほどの優れた建築家ときたものだ……
この現状に馴染まない いい加減なものを作ると命取りにもなりかねない
いっ… いい加減なものだとッ!?

アテネにまで赴き最高の建築技術を習得してきたこの私の案がいい加減なものだと言うのか!?
そうは言っていない…ただ私のところで君の案を採用することはこれ以上できぬと言っておるのだ
……
私を失ったことで後悔をするなよッ!!
バタン
愚か者め!

きゃはは
はは
建国から
約八百年…
確かにこのローマが
かつてこれだけ豊かだった
ことはないだろう…
街のあちらこちらには
四・五階建ての
集合住宅（インスラ）が
天に向かって
そびえ立っている…
通りを
行き交う人も
多種多様
一体ローマ帝国の
境界線はどこまで
広がったのであろうか…
世の中は
景気が良くても
私にとっては
住みにくく
なるばかり……
お？
ルシウスじゃ
ねえかっ!?

よオッ！
どうしたい
浮かない顔
してっ!?
……
マルクス…

いや…
ちょっと
考え事を…
ははァ
さてはまた
カミさんと
ケンカ
したな？
それより
焼き鳥
喰うかい？

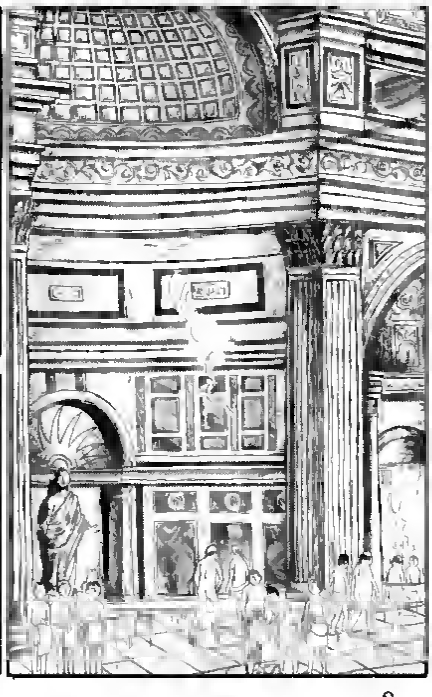

…実は
先ほど
失業して
しまってね……

これを機に
焼鳥屋でも始めようか
と考えながら歩いて
いたのさ…
おいおいおいッ
教養人がなにを
ヤケっぱちなこと
言ってやがんだよ
え!?

そんなもの
今のローマには
あふれるくらい
あるんだし…
いや 私は
もうこの業界では
お払い箱なんだよ
マルクス！
なら どこか他の
事務所にでも
行けばいいじゃ
ないか!?

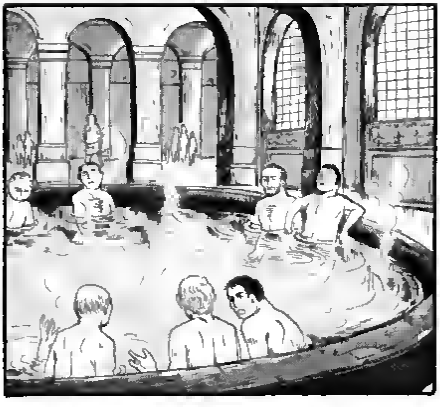
なァ ルシウスよ…
そんなにクサらなく
ても お前を雇って
くれる所は必ず
あるって！
あー そうだ！
これからひとっ風呂
浴びに行ってよ
スカ〜ッとしようぜ な!?

汗たっぷりかけよーッ

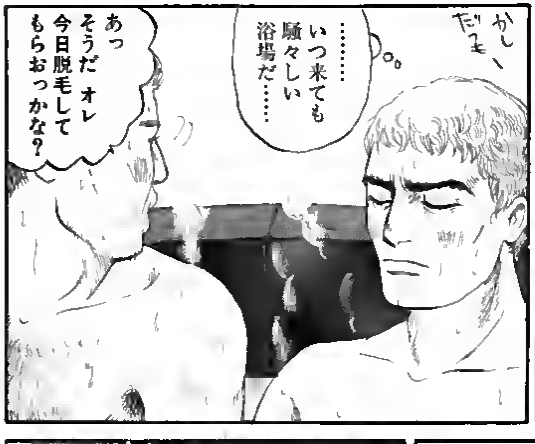


……
ラーむ…

ダンナ
随分
出ますねェ
しゃっ
しゃっ



菓子ッ
菓子は
いらんかね
——ッ!?
脱毛ッ
!!
ワキの下
キレイに脱毛
いたしますよッ


かしこだモ
……
いつ来ても
風々しい
浴場だ……
あっ
そうだ オレ
今日脱毛して
もらおっかな?

ハーイ
ハイハイッ
オレ脱毛
頼みますッ
毎度ッ!!
……
……
風呂は
リラックスする
ためのものでも
あるべきなのに…

じゃぼっ
あっ おい!!
ルシウス!?

湯の中に入るしか
静けさを感じられ
ないなんて
とんでもない浴場
ではないか…
ん？
ゴボボ…
なんだ
あれは？
ゴボボボボ…
妙な排水口
だな……
どのような
仕組みになって
いるのか調べて
みよう
ここから
排水された
湯がどこか別の
場所に流れて
いるのか？
ゴボボ
おっ…

ぐわぼっ!?
ボボボボボボ
なんなんだ!?
この吸引力は!?
ベリッ
蝿を剝がしますよ～～～
ポーン
いってッ
ぐばばばばば

ゴボゴボゴボゴボ
すっ…
水面!?
ゴボ…
ぐあはっ
ボゴボゴ

ザ
ザ
ザ
ザ
ザ
ハアハア
ハアハア
ハアハア
ハアハア
ハアハア
ハアハア
ぷふァッ

ハア〜
ハア〜
ハア〜
ハア〜
ハア〜
ハア〜

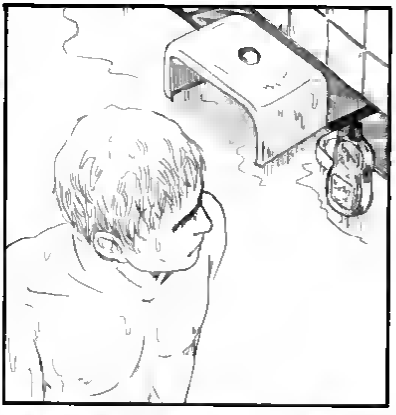
ミカド電気
ハアッ
ハア?
ハア?
ハア?
ハアッ
カッコォーン!
山口理髪店
なっ…
ハアッ

くるっ
ハアッ
なんなんだ
ここは
一体!?
ひッ
ハ
こっ…
これはっ…
ポンペイの
ヴェスビオス火山
ではないか!!
ちょ…
ちょいと
……
おメエさん
外人さんよ…

……
あんた
ずーっと
湯船の底に
沈んどった
のかね？
わしゃ
気づかん
かったが
大丈夫かいの？
……
？
ローマ人
じゃない…
顔が
平たい…
ちょいと
外人さん
あそこで排水した湯が
この平たい顔の奴隷達の
つかる風呂に流されている
という仕組みなのだな…
なるほど
な……
湯あたり
すると
マズイから
外に出たほうが
ええんじゃ
ないかのう？
ああ そうか!!
ここはおそらく
奴隷用の公衆浴場で
さっきの場所と
隣接しており
連れは
いないの
かい？
……
困ったのう
言葉が
わからん
ようじゃ
私はうっかり
入り込んでしまったのだ！

ここはローマ人の
入る浴場ではないので
出て行ってくださいと
言っているのか？
外
ね
出る
外

ここは奴隷達が
唯一くつろげる場所
なのだからな…
まあ その言い分も
もっともであろう…



それにしても
随分と文明の
発達した様子の物が
あるではないか…

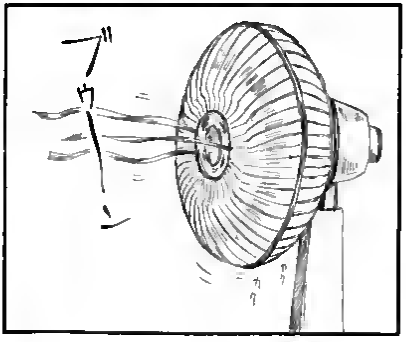
今まで見たこともない
素材で出来ている…
なんという
美しい黄色
なのだ…

やっぱり
日本の風呂
ってのは
珍しい
もんかい？

国の土産に一個持ってってもいいかどうか訊いてみてやろうか？
フハハハ
……この男はなにをヘラヘラと笑いながら訴えているのだ…？
世界に名だたるローマ人のくせにこんな物を作る技術もないのかとバカにしているのだな!?
……
ここの主人はオレの幼馴染みだからヨこォーんなオケの一個くれえ気前よくくれるはずさ！
さ
……
ガラリ
奴隷の分際でローマ人をバカにするとは……
ス

ブウーーン
あら サダちゃん いらっしゃーい
ガラ ガラ ガラ
ちわーっス
今日も暑くてやんなるねーッ
ゴオオ…

ゴオオオ…


ブウーーン

なっ……
オバチャーン ちょいと頼みがあんだけどサー

なんという文明度の高さ……

きょ…巨大な一枚板の鏡…!?

男はつらい

寅次郎と殿様

原作・監督 山田洋

STAR WARS スター・ウォーズ

月3日 日り

Fショウ

しかもこの催し物の告知の絵の完璧さ……こんな技を持った職人が存在するなんて……

まったく驚くべき奴隷達だ…

ほほう…この中に衣類を入れるのか…

これなら我々の技術でも複製が可能か…

……この奴隷風呂

……

使えるぞ！

大きさや豪華さだけが重視される今の浴場からよりシンプルにしかしより多機能に…

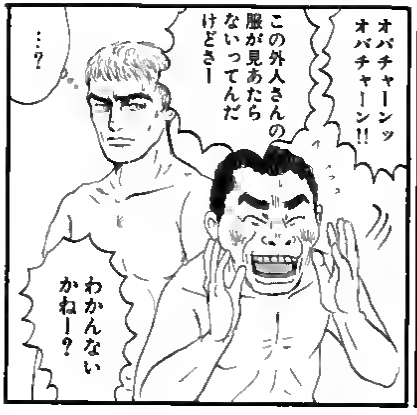
温浴室には美しいヴェスビオス火山とナポリ湾の壁画を用い

脱衣場には巨大な鏡と催し物の告知…

斬新さを求めている今のローマにピッタリではないか!!

ん？どうしたい兄さん？もしかしてあんた服が見つかんねぇのかい？

このアイデアすぐマルクスに知らせたい……


オバチャーンッ
オバチャーン!!
この外人さんの服が見あたらないってんだけどさー
…?
わかんないかねー?

QUBERE VMQUM MEUM POSSUM?
えっ!?
いやァ〜 オレにゃ あんたの服のことは わからんな〜〜〜

私はただ友人を連れてきても良いかと訊ねただけなのにこのうろたえ方…
浴場のスタイルをマネされては困ると慌てているのか…!?
困ったわねー あたしもさっき お父ちゃんと交代したばっかりで わかんないわァ〜
お父ちゃんは パチンコ 行っちまったしねェ
弱ったなあ〜

この平たい顔族が風呂文化を殊の外大切にしていることはよくわかる……
しかし こうしてローマの一部分になってしまったからには我々ローマ人がその文化を吸収する権利があるということを彼らは知る義務がある!
ぐっ

あッ!?
兄さんっ
どこ行くん
でいッ!?
スタ
スタ
スタ
あんた
そんな薬っ裸で
外には出れねぇ
よ!!
……
なんとでも
わめくがいい
奴隷達よ…
早くここを
マルクスに見て
もらわねば…
早まんな
兄さんッ!!
他の誰かが見つけ出す
前に動き出して
私を解雇したあの事務所を
存分に後悔させて
やろうではないか!
入り口の
日よけ布か…
この家も
いただいたぞ!
鉄は
熱いうちに
叩け!!

ブルルル…
(株) 引池園芸
ねェ〜クスクス
んもオやだア
兄さんよっ！悪いこたァ言わねぇから中に入んなッ!!
もっぺんよく探してみような!?
ブオオオオ
パッパー
ブオオ
ビー

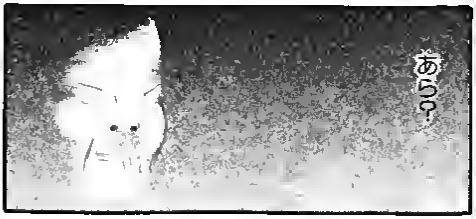
オエッ
うわッ
大丈夫かい
兄さんっ!!
どうしたのサっ
外人さん
具合悪いって
てサ!!
今まで嗅いだ
ことのない
空気の匂いに
思わず吐き気が
こみ上げてきた…
ローマの街が一瞬のうちに
この平たい顔族に
侵略されただけはなく
どーした
どーした
のぼせたん
じゃよ!
…となると
私自身の身に
なにかが起こった
ということになる…
服は盗まれ
ちまったっ
てこと
かい!?
服の他にも大切な
もんがいろいろ
あったんじゃ
ないの?
…あんなに
落ちこんで
気の毒に…
もしこのまま
帰れな
かったら…
私は一体
どうしたらいいのだ!?
兄さん
兄さんッ!!

ホイッ
フルーツ牛乳ッ!!
フルーツ
ニッポンの銭湯に来たらこれは飲んでおかねえと!
さァさァ遠慮しなさんな!
ごくっ ごくっ ごくっ ごくっ
カッハーッ うんめェッ
飲み物なのか?
毒味をしてくれたから危険はないだろう?
ホくレ兄さんの分! 栓抜いたヨ!
スポッ
これ飲んだらスキッとするヨ!
そうだ… とりあえずはこの喉の渇きを潤さねば……
ごく

美味いッ!!
しかも
冷たくて
甘い!!
フルーツ

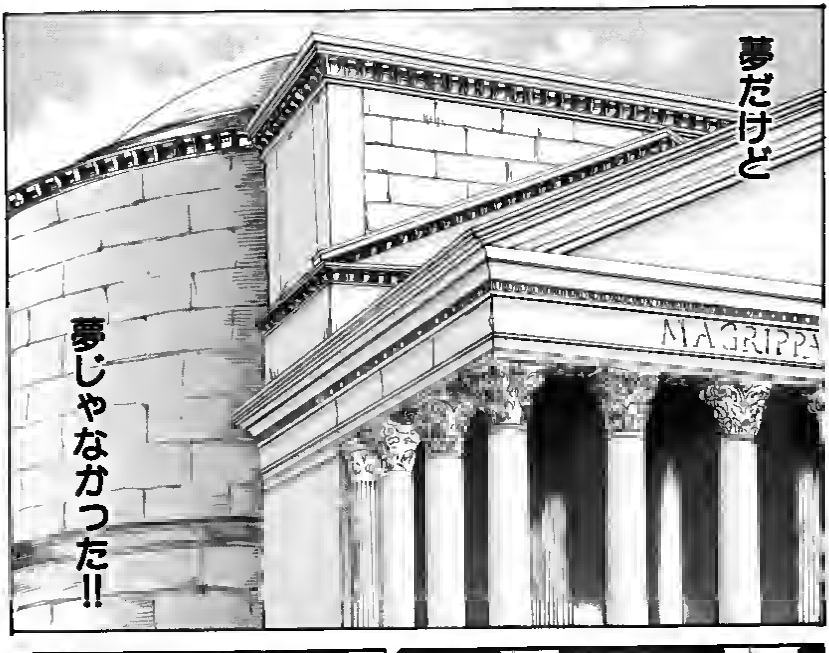
気に入ったんなら もう一本開けるかい?
この世の物なのか!?
牛の乳に温寒の甘い果実の汁が加わったかのような風味…
雪のような冷たさ…
湯上がりの火照った体内に染み込む柔らかな味…

ああ この甘みが夢心地にさせてくれる…
それで ちょいとは気分がよくなりゃいいけどな!


あら?

ルシウスッ!!
おいッ!?
…目を覚ましたぞ
……
大丈夫かッ ルシウスッ!!
オマエ ずーっと浴槽の下に沈んでたんだぞッ
……
…あれ? …あの平たい顔の奴隷は?

なに言ってんだ水飲んで目を覚ませっオマエ頭に血が上ってんだヨッ!!
……夢?だったのか…?
ホレッ
こんっ
ごろごろ
こんっ


夢だけど
夢じゃなかった!!
M.AGRIPPA

そういえば
この間
ここの近所に
新しい浴場が
出来ただろう?
ああー あの
ヴェスビオス火山
が壁に画かれてる
浴場のことかい?

なんでもそこで
風呂上がりに出る
飲み物ってのが
この世の物と
思えないほど
美味いらしいな!
RO
THER
M
M
パタ
パタ
へえ~
今度行って
みようかな

ほほう…
ここに脱いだ衣服を入れておけばよいのだな？
見張りの奴隷が台に座って見ててくれるので安心ですヨ！
おお～
これが今週の見世物の告知か!!
アこれってオレがこの間観た喜劇だ！
風流じゃのう～～～
いいの～
ヴェスビオス火山にはナポリ湾…ナポリ湾にはやっぱり松の木ですよね～
ハイッ
並んで
並んで!!

こちら
果汁入り
牛の乳飲料です
お一人様
一本までで
お願いします!
横入り
すんなよ
この!
ワイ
ワイ
ワイ
ガヤ
ガヤ
ガヤ
一本
ワイ
ワイ
ワイ
いやア〜
すっげえなァ
ルシウスよ!!
大繁盛じゃ
ねえか!!

……
マルクスには悪いが
とてもあの経緯を
説明できる自信は
私にはない…

……
失業してあんなに
落ちこんでたオマエが
今じゃローマで
大人気の建築家と
きたもんだ 一体
なにがあったんだい?
エヘ!!

それに私としては
まだまだ納得の
いかないこと
だらけなのだ…
ルシウス様!
牛をもう一頭
調達しませんと
乳の量が追いつき
ません!
ほ〜

例えばこの壜も
あの世界で
作られた物は
恐ろしいほど
完璧な形…

なのにここでは
ローマ人の
職人の技を
もってしても
これが限界だ…

今日は暑いな…
これ
もう少しだけ
冷えてたら最高
なのになァ

一応地下水で
冷やしては
いるのだが…

なぜ
あの世界では
この飲み物は
あんなに
冷えていたのか…

そして運ぶ時に
中身がこぼれないように
壜の口に蓋をして
みたのだが…

二枚重ねの
パピルス使用↓

これが開ける時
どうも今ひとつ
不便
なのだ…

うわッ
指が入っち
まったヨ！

…わしのは
上の皮だけ
剝けよったわい…

あの時
あの平たい顔の男は
なにか小さな道具を
使って…

「スッポン!!」と
簡単に蓋を
開けたのだ…

ホイッ

スッポン

恐るべし
平たい顔族

スッポン

スッポン

彼からから
学び取るべき
ことはまだまだ
山のように
ありそうだ…

あっ そーだ！
ルシウス
前にオマエが
沈んだ浴場
でさ…

浴槽の中にでっかい穴が見つかって危険だから取り壊すことにしたんだってよ！
なに!?
……
？
どうしたのルシウス？
じり
せめてあの「スッポン」がどうなってんのかもっかい確かめてくるッ!!
だっ
おいッ
どこ行くんだルシウース!!

ローマ&風呂、わが愛

古代ローマ人達は一日を日の出と共に始め、そして午後の1時頃にその日の仕事を止めるとその後の時間を昼食と昼寝に当てるか、または公衆浴場に行くかして過ごしていました。どんな小さな規模の古代ローマ遺跡にも欠かすことなく現れる浴場跡地を見ていると、ローマ人にとっての公衆浴場は一昔前の日本人の銭湯に果てしなく近いものだったという確信が湧いてきます。彼らにとってもお湯に浸かる事は生活の要だったのです。

人浴料金も当時の物価にしてみれば大変安かったそうで、余程貧しくない限りは誰でも足を運ぶことができたわけです。誰でもというのは奴隷、一般の人、裕福な人、皇帝に至るまでの「誰でも」です。これらの人達が皆無防備な素っ裸姿で湯に浸かっている様子は、まるで夢のようにデモクラティックな光景だったに違いありません…。まあ確かに皇帝レベルの人やお金持ちの人たちは自分達の家にも備え付けの浴室を持っていましたから、そう毎日毎日公衆浴場へ通っていたというわけではないと思うのですが。

それでも中には浴場における様々な役割分担を担った奴隷達を連れて浴場に足繁く通っていた裕福な人々もいたようです。せっかく素晴らしい公衆浴場があっちこっちにあるのですから、狭い自宅のお風呂ではなく広い所でゆっくり、時にはそこで売られているお菓子や飲み物（水で薄めたワインとか）をいただきながら、誰かとお喋りなんかして楽しい時間を過ごしたいという気持ちも湧いてくるのでしょう。

外でどんな揉め事があろうとも、公衆浴場という場に来てしまえば皆

ハドリアヌスの別荘敷地内の大浴場
(Tivoli-Italy)

vol.1

素っ裸になって寛ぐ権利を認め合うローマ人。

以前中東のとある街でハンマムという古代から続く蒸し風呂スタイルの浴場へ行ってみたことがあるのですが、普段黒い布で全身を覆って目だけしか見えない女達がその場では全員裸になって楽し気に集っているその様子を見たとたん、一気に自分の中の緊張感が解れたのを思い出します。

暖かいお湯を囲んでの裸の付き合いは平和の一原則なのかもしれません。

ちなみに私が今ポルトガルで住んでいる家には浴槽がありません。取り付けてもらおうと見積もりに来てもらったら床が抜け落ちるから止めた方が良いと言われました。

それでも湯に浸かりたい願望を捨てきれない私はホームセンターで買ってきたプラスチックの幼児用浴槽をシャワールームに置いて、そこに湯を溜め、体を「ん」の字にして腰から下とふくらはぎから下だけお風呂感覚を無理矢理感じています。絶対に誰にも見られたくないアホな光景ですが、それでもやらずにはおれないのです。

そして、そんな不便な立場に置かれたのが例え私ではなく二千年前の古代ローマ人であったとしても、間違いなく同じ事をやっていたと思います。

浴場の排水溝(Tivoli-Italy)

古代ローマ時代の下水道
(Italica-Spain)

第2話

紀元129年
ローマ

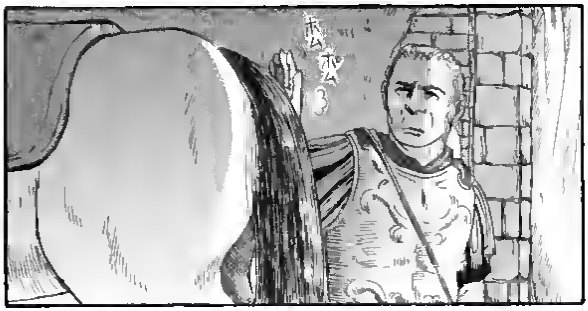
あのなー 思うに
オマエのその
クソマジメさが
ダメなんだよ
ルシウス!!
ハハハ
そうそう
マルクスの
いう通り!!

ワハハハ
ハハハ

ホラッ
ルシウス
こんなのどう!?
きゃ

カミさんと
ケンカした
ぐれえで
この落ち込み様
だもんなッ
……
干渉しないで
くれないか
オレなら
そんな時に
気晴らしに
女の子でも
見つけて
楽しむぜ!?

……
いやん
オマエ
いらないなら
オレ
もらっちゃう
よォ!?


ホム ホム

ブヒヒー

……

ここか…

ルシウス・
モデストゥス
建築技師の
ルシウス・モデストゥス!!
こちらに居たら
出て頂きたい!!
名乗り
建築技師
ルシウス・
モデストゥス!!
……
私が
ルシウス・
モデストゥス
だが…
私は
レピドゥス執政官殿
の使いの者である
レピドゥス殿より
これを預かって
参った
…?
書状…?
ルシウス・
モデストゥスは
居られるか!?

……
早急に
カンパニア州の
執政官殿の別荘へ
赴かれて頂きたい
……
そこにも
書かれている
のだが…

馬は
こちらで
手配をいたして
おる
……
技師には
今夜とはいわず
とも 明日には
ローマを発って
頂きたい

明日…
おいっ!!
いったい
どうしたよ
ルシウス!!
何があったんだ!!
え!?

……
これでまた 妻の
機嫌が悪くなること
間違いなし…

ばかっ!!
ばかっ!!
許せ妻!!

執政官の
呼び出しならば
断るわけには
いかない!!
ローマ人は
ローマの掟に
忠実に従って
生きるべし
こちらで
ご主人様が
お待ちて
ございます
執政官殿
……
おお…
そなたが
ルシウス…
高名な浴場
設計技師か…
遠い所を
呼び出して
悪かったのう!

実は…
書状にも
書いたのだが
……
どうしても
早急にそなたに
頼みたいことが
あったの…
……
この家の
屋外に浴場を
作ってもらえない
だろうか…
数ヶ月前 わしが
まだ立って動くことが
できてた頃
ローマの街で
たまたまそなたが
設計したという
浴場を訪れての…
おおっ!?
これは
ヴェスビオス
火山では
ないか…!!
雄大で美しい景観の
壁画を眺めながら
湯に浸るという斬新な
発想には深く感心した
パッラス!!
はっ
そこの
鎧戸を開け
なさい!
ガッコン
!!

こっ…
これは!!
フフフ…
本物の
ヴェスビオス山
じゃよ…
わしは この
別荘で この山を
見て育ったのじゃ
そんな
わしの命も
残すところ
あとわずか…
ゴホッ ゴホッ
できればその
わずかな余生で
存分に生きる喜び
を味わいたい…
大好きな風呂に
浸りながら大好きな
山は眺めたい…
わしの そのささやかな希望をかなえてはもらえまいか…
……
ルシウス技師
……!!

屋外に浴場だと!?
私の作ったあのローマの浴場が執政官にとんでもない着想をもたらしてしまったようだな…
凄い草の茂りようだな……
この辺ご主人様のご意志で一切手入れはしていないのです
ザザ…

浴場とは本来室内に設営されるべきもの…
……

そこの木の裏へ行くと山が良く見える場所になります…
これか?
はいッ!
プールは水を貯めた浴槽を外に設置すればそれで済むが…

風呂は湯を沸かさねばならない…
いかがですかっ?
……

うむなるほど…
確かに素晴らしい景観だな…
壁画などではなくこの景色を目のあたりにして風呂に浸りたくなる気持ちが解らないでもない…

しかし…
ここに水道を引いて
建物を建て 湯を
沸かすとなると
大事になるな…
はあ…
別荘の水は
カンパニア州を巡る
アウグスタ水道から
引っぱっているのか？
ええ
そうです
何ッ!?
湧き水が
あるのか!?
はあ
……
でも
ルシウス殿
水なら
水道管など引か
なくても そこに
湧いておりますが…
おお？…
これはまた
大した水量
ではないか!?
はあー
この前は
このように大きく
なってはいなかった
のですか…
ふむ…
これだけの水が
湧くのであれば
わざわざ水道管を
引っぱってくる
必要はなさそうだ
……
ここから
うまく汲み上げて
……
ボコッ
ぶっ
ちゃぷ
ん!?

温かいではないか!!

何でも五十年前ヴェスビオスが噴火した時からここに湧き出してるんだそうですよ

魚は一匹もいないようなのでどうも只の水ではないと噂していたんですが…

……

バサ…

うわッルシウス殿何してるんですかッ!?

む……こっちへ来るとどんどん熱くなるぞ!!

噂でイタリア半島には何カ所か火山で沸かされた地下水の湧き出る所があるとは聞いていたが…

まさかこんな所にもその熱された地下水があったとは…

……源泉をつきとめたいところだが…

さっさっ

ぐうう

あッ

おわっ
ばしゃん
ルシウス様っ!!
これは意外にもかなり深い泉のようだな……
水温も底の方が熱いようだ…
……取りあえず外に出なくては

む…？
水面が見えない!!?
いや…そうじゃない 水が湧っているのだ
これも地底のマグマのせいなのか…？
ゴホッ
とにかくこの湯はそのまま浴場に引いて使えるぞ!!
よし 水面だ!!
ハアッ
ザバーーー
ブハア
ハアハア
……
レグルス

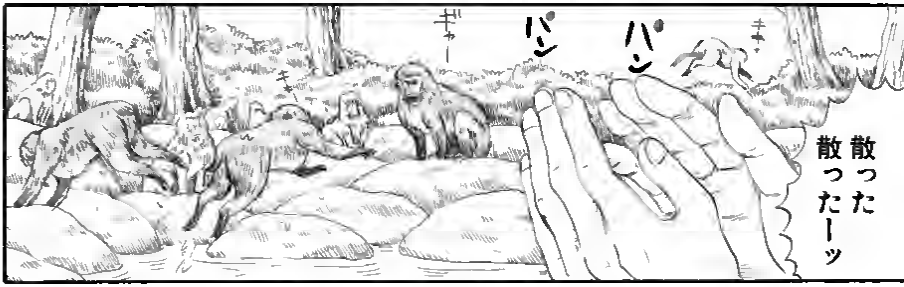
すごいぞ!!
この湯があれば湯焚きの奴隷もいらぬかもしれぬ!!
……
おいっ…
レグルス?

フンッ

わあ〜っ
あ
わ
あ
ビクッ
ビクッ
ななんなんだッ貴様らはッ
ここから出て行けッ!!
この無礼者めッ!!
バニャッ
キャーン
キキキィ
バシャ
バシャ
あ!?
バッ!

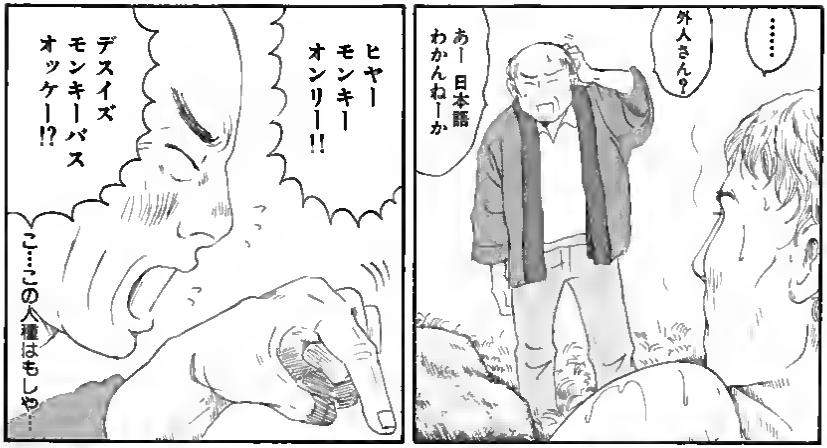
コラーッ
ダメダメ
ダメ〜ッ!!
しーッ
しーッ!!

ぎゃっ
何を
するかーッ!!


ギャー
バン
バン
散った
散ったーッ

ここはねェ
サル用のお風呂で
人間は入っちゃ
ダメなんですヨッ

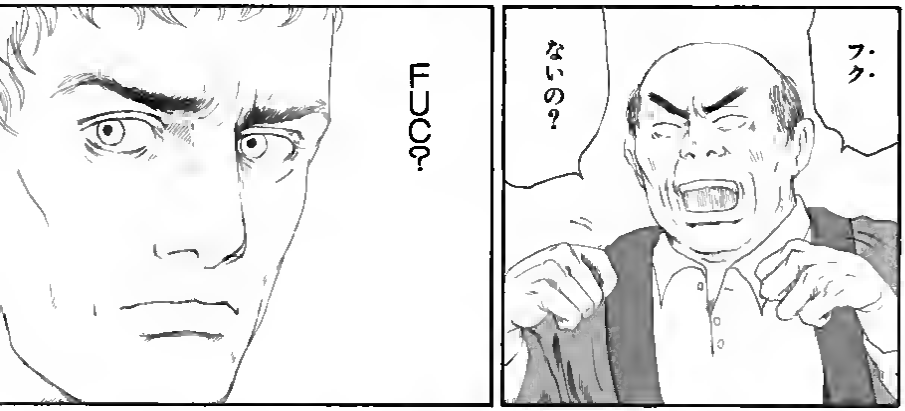
ねー
ちょっと
お客さんさー
困るんだよ
ね〜ッ!!


……
外人さん？
あー 日本語
わかんねーか
ヒヤー
モンキー
オンリー!!
デスイズ
モンキーバス
オッケー!?
こ…この人種はもしや…

平たい顔族
…!
そうだ
まちがいない
明らかにこれは
平たい顔族だ!!
ユーはあっち!!
あっちが人間のフロ!!
こっちは
観光用に
旅館が作った
サルのフロ!!
……
オッケ!?
まさか…
私は再び
あの高度な
文明社会に
戻って
来れたのかッ!?
ザバッ

これは
一体全体
どういうことだ…?
バシャ…
考えられることは
さっき泉の中で滑って
転んだ時…
前回もそうだったが
水の中を通じて この世界に
入り込めるということか…!?
……
人間は
柵の
向こう側
のやつ
だから!!
平たい顔族が
湯に浸っている
……
……
オッケ!?
……そして こちらは
あのサルに似た
奇妙な生き物の
浴場…
キキィ
ローマでは未だ存在しない
屋外浴場がここでは
当然のように定着し…
しかも
こんな動物でさえ
湯に親しんでいるなんて
信じられないことだ

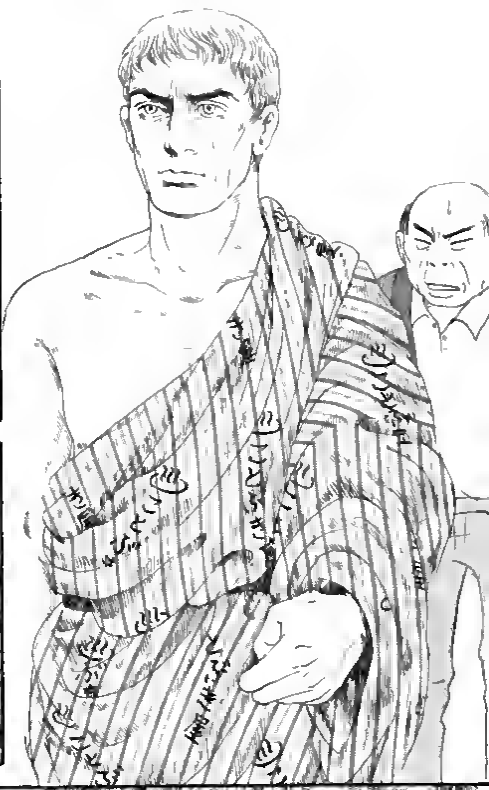
うむ…
こうしては居られない!!
ローマに戻ってしまう前に
しっかりとここの浴場文明を
目に止めておかなくては
……!!
あーっ
ちょっと
外人さんッ
あんた
服は!?

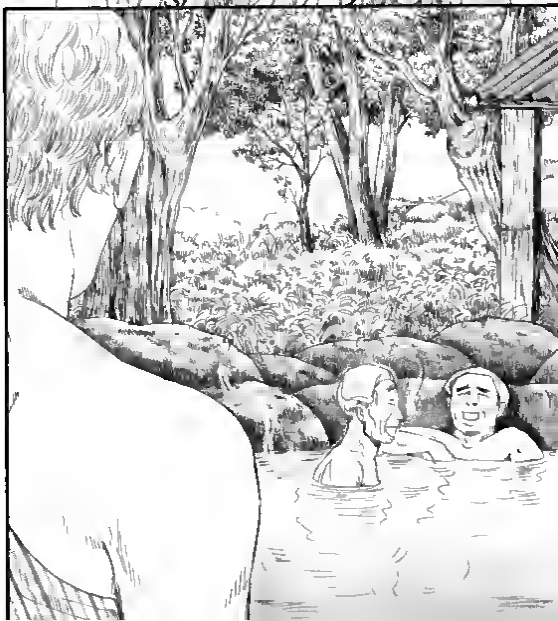

フ・ク
ないの?
FUC?

あーッもォ
しょうがねえなァ
ちょっと
待ってな!
FUCとは
何であろう…
ホラ
これ貸すから
後で返して下さいよ!!
ゆかた!!
……

ローマと違って この国では
裸体に対して何らかの
抵抗感があるようだが
このように肌触りの
良い素材のトーガなら
火照った体にも心地
良いな…

ローマ人に劣らず
人間としての快楽を
追求する平たい顔族…
できれば余す所なく
彼らの浴場文明を
学び取りたいものだ…





これが
人間用の
野外浴場か…

おおッ!?
何だかギリシャ
彫刻みたいのが
来たべ!!
ワハハ
ほんとだ
最近は
げーじんさんの
お客さんも随分
増えたんべー
こんな
風光明媚な場所に
浴場を設けようとする
ギリシャ人も顔負けな
美的感覚…
たしかに
壁で囲まれた
人工浴場では決して
感じられない開放感が
ここでなら存分に
味わえる…
見た目には
我々ローマ人よりはるかに
下等な人種に思えて
ならぬのだが
何ごとも侮れない
私も
こうしては
おれぬ!!
ヌヒョ

お おおっ 入ってきたべや!!
入り方 知ってんだべが? ワハハ
じゃぶ
何だ あれは?
ぼこぼこぼこ
この装置自体は いたって 原始的だが
なる程… どこかで湧いた この 地下温水を ここまで 引っ張ってきているのが……
さっきの 動物の場所 かもしれぬな……
ところで排水は この様な野外浴場の場合 一体どうなっているのだろう…
調べるだけ 調べなければ
あの外人さん 日本の露天に 初めて 入ったんでねべか?
んだなァ あんの様子だど 間違いねえべ。
!!
そうかッ 川に排水しているのかッ
……

我々ローマ人が
水道だの巨大建造物の
開発にうつつを
抜かしている間に

……

平たい顔族は
しっかりと原始的理点の
便利さにも視線を向けて
こんな画期的な屋外風呂を
作っていたとはッ

しかし他民族の
学ぶべき文明を
学ぶのは 明日の
ローマの為!!

今はとにかく
ローマ人としての誇りに
揺らぎを感じている
場合ではない!!

ぐ?

ボコ
ボコ
ボコ

何だ あれは…

ボコ
ボコ
ボコ

……

これもまた
何かの装置であろうか…?

玉子!?
ポコ
ポコ
ワハハハ
外人さん
温泉玉子
見づげだァ
ハハハハ
玉子喰わして
やるべ!!
外人さん
ほんれ ここに
中身さ出したの
あるべよォ!!
うんめえよォ?
温泉玉子ォ!!
外国には
あるんだか
どうだか
知らねえけどよ
パクッと
スプーンでな
パクッと
食べろという
意味だろうか
これが この熟された
地下水で茹でた
玉子の中身なのか…
毒では
なさそうだ

うまいッ…
何だッ この食感は!?
半熟の様でそうでは
なく…
こんなうまい
茹で玉子 ローマ広し
といえども
存在せぬぞ!!
外人さん玉子
気に入って
くれだみでえ
だあ!!
ワハハ
ううむ…
もう一個もらえ
ないだろうか…
いがっだ
いがっだめ~
これッ
サケも
あるべや
外人さん
せっがぐだろ
これも
飲んでげ!
これが 日本の
露天風呂の
楽しみ方ってもんだべ
飲み物!?
かなりきつい
発酵臭が
するようだが
毒じゃ
ねえから
くいっとな
くいっと

くいっ
ごくり
うまいッ
玉子にすごく合うッ!!
外人さん気持ち良さげだんべ
ふはぁ〜
何なんだこのとてつもない心地の良さは……
うはッ板に付いてきたんでねえの!!
ほんれ玉子のおがわりだ!!
私としたことがだんだん収拾のつかぬ感覚に陥ってきたぞ…
それは間違いだったらしい…
どんらもお一杯!!
外人さんいげるクチだなア〜
私はローマ人だけがこの世にあり得る快楽の全てを知り尽くしているのだと信じて疑わずにいたが…
おおッ!?

どんな状況でも
バランス感覚を
失うのはローマ人と
して絶対にあっては
ならぬこと…

ほんれ
食べれっ

ワハハ

いい

あの男性には何か
長い乳房の様なものが
ついていたが…
気のせいだろうか?

外人さん

さっきから
オラのチチば
じ〜っと
見つめてるべ!!
こっぱずかしい

ワハハハ
女だと思わん
かったんだべ!?

いかん!!

フー

今の私の この頭では
判断力はゼロだ!!

一つだけ
確かなことは

連中はローマに
匹敵する感覚の
持ち主だということだ

こんなバアで
発狂だったア〜
ゲヘヘヘ

彼らから
学び取れることは
際限がない…

いつそこの国に
留学したいくらいだが…

あ…?

また…か?

ルシウス殿!?
大丈夫ですかっ!?
しっかりして下さいッルシウス殿!!

ハッ

ルッ…
ルシウス殿!!
起き上がっても大丈夫なんですかっ!?
……

また あつけなく終わってしまった…
……レグルス

ALIQVANTO POST
(暫く後)

…その後
レピドゥス殿の
ご健康状態は
いかがですか？
お陰様で
ルシウス技師が
お造り下さった
屋外浴場にお入り
続けられてる
うちにすっかり
お元気になられ
まして…

本当にルシウス技師の
素晴らしきご才能には
ご主人様も心底感心
なさっておられます
……

私にしてみれば
所詮あの世界を
マネしたに過ぎぬのだが…
ここじゃよ
ルシウス技師!!
これは
レピドゥス執政官殿
ごぶさたを
しております
遠いところを
呼び出して
悪かったのう
!!

レッ…
レピドゥス
執政官!?
ワッハッハッ!!
お前様のお陰で
風呂で死ぬつもり
だったのが
逆に新しい妻と
子供を増やして
しもうたわい!!
いや 全く
これは本当に
素晴らしい
屋外浴場じゃよ!!
そう…それは
何よりでござい
ます…
そんな効果が
この湯にあったのか!?
お前様のアドバイス
通りに こうやって
欠かさず温かい
ワインを飲みながら
湯に浸かり
この湯で茹でた
極上の玉子を毎日
食べてるせいかのう?
ハハハ
…じゃがな…
今回お前様を
呼んだのは
ちょっと気になる
ことがあったから
での…
は
何でござい
ましょうか?
…あれ
あそこに…
?

なっ…
そうか じゃあ このまま放って おくかいのう
あやつ… どうやって 帰るつもりなのか…!?
直接危害を 加えてくるとかでは ないから いいのじゃが…
…おぬし アレが何なのか 存ぜぬか?
い…いや 存じませぬな …ハハハ…

ローマ&風呂、わが愛

以前旅行でシチリア島のそばにあるエオリエ諸島のブルカーノ（火山）島へ行った時、鼻をつまみたくなるほど強烈なゆで卵臭の立ち込める泥状の温泉が沸いている場所で、日本から来ていた男性がいきなり「俺、もう我慢できない！」と行っていきなり服を脱ぎ捨て、その中に突進していったことがありました。

見れば何人か水着を着て中に浸かっている人も居たので、まあ立ち入り禁止の場所ではないのだと彼も判断し、長旅の溜まり溜まった疲れをそこで癒そうという衝動に駆られたのでしょう。灰色の泥にまみれ、全身から湯気を放ちながら「いやあ～最高っす！」とこの上ない満面の笑みをたたえていたその人を見ながら「やっぱり日本人には温泉がないとダメなんだ」と痛感しましたが、その夜、彼は原因不明の高熱にうなされ、残りの旅行もずっと気分が優れぬまま過ごし、何とか日本まで到着したのは良いものの空港からは救急車で運ばれて行ったそうです。

まあ、平気な人がいるから開放されていたブルカーノ島の天然浴場だったのでしょうが、彼には如何せん成分の強すぎる泉質だったのかもしれません。要するに質の悪い湯中りになってしまったのだと思います。

それでも、硫黄の匂いを嗅ぐと「温泉だ！入りたい！」と反応してしまう火山国に暮らす日本人の性……これは古代ローマ人にも共通していた事のようです。

日本でも一歩間違えればとんでもなくリスキーな場所に平気で温泉があったりしますが、古代ローマでもかの大噴火を起こしたヴェスヴィオス火山のそばに湧き出す温泉が既に存在

浴場内部の装飾（Pompei-Italy）

山、海、松を取り込んだ、ナポリの定番絵葉書

vol.2

し、紀元前から地元の人々がそこに集っていたらしいのです。なのであの大災害があった時も、そんな事を知りもせず「ああ、良い湯だわい」とその場で湯に身を浸していた人たちが実は居たのかもしれません……。

お風呂好きな人種としての日本人と古代ローマ人の共通性は、やはりこの火山の国に暮らすという事に根拠が置かれるような気がします。

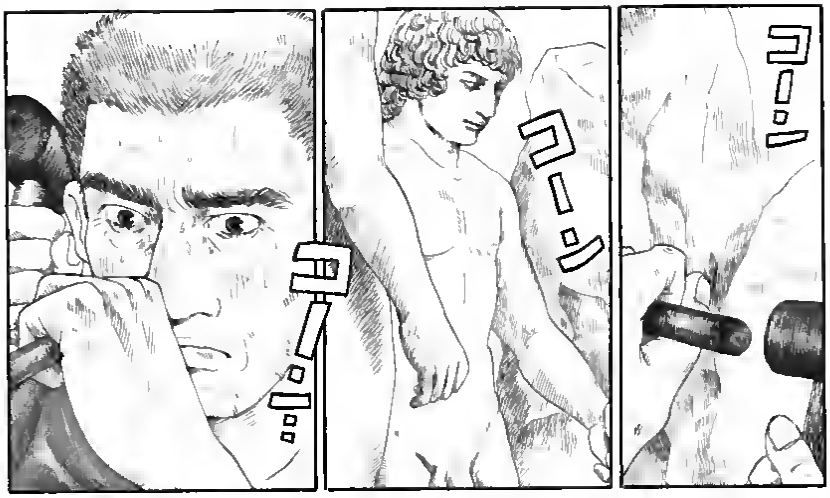
ただし、日本の露天風呂のように景観を意識したような露天温泉が古代ローマ時代に存在していたかどうかは分かりません。

ローマ人たちは公衆浴場においてもビューポイントには景色ではく立派な彫刻を配置し、そんな人間の肉体美を眺めながら風呂に浸かるのをヨシとしていましたから、温泉の沸く浴場も同じような仕様の作りになっていた様です。

でも、もし古代ローマの人達を日本に連れてこれる機会があったなら、まずは富士山の見える露天風呂を経験してもらいたいと思います。触発を受けた暁には古代ローマにもヴェスヴィオス火山やナポリ湾を見渡す「絶景露天風呂」が現れていたかもしれません。

秋田県・八幡平に沸く温泉

同じく八幡平に沸く温泉



紀元130年　ローマ

コーン
コーン

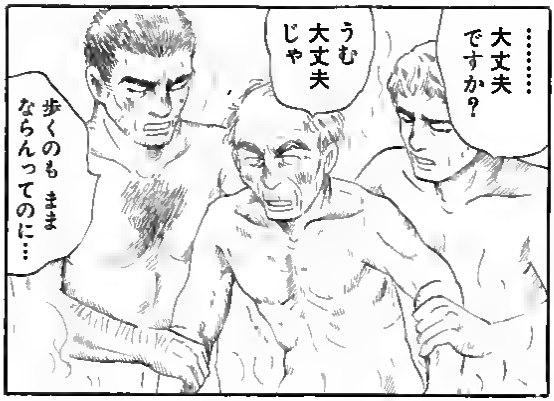
第3話

……

※ ハドリアヌスは五賢帝の一人で有能な人物であったが、自分の愛した男（アンティノー）が溺れ死んだのを痛く悲しんで、帝国中に彼の石像をふっ建ててしまい、評判を落とした。当時、ローマに於いて男色趣味は"ギリシャ的"といわれ馬鹿にされていた。

もう そろそろ8時(今の13時)じゃが……
今なら浴場も空いておるじゃろう
悪いが今日も連れてってくれぬかいのォ…
え? ああ… じゃちょっと待っててて下さいね
どど
あんなにヨレヨレになっても風呂にだけは行きたがる!
面倒臭ぇ!
でもオマエの大切な師匠じゃないか
まァなッ
湯に浸かる気持ちの良さは何にも変えられねェしなァッ
よし 私も付き合おう!

そうっとな!!
そうっとっ…


……
大丈夫ですか?
うむ
大丈夫じゃ
歩くのもままならんってのに…

アッ
ホラ そこ
段があるから
気をつけてッ
……
そんな
こたァ
わかっとる

ふあああ〜ッ
あふ〜〜〜

湯に浸かるは
至上の喜び
じゃわいっ
骨の芯まで
染み入るのォォ

……
むっふ〜

わしみたいな老人には体の温まる浴槽さえありゃあ満足じゃ

運動場だのプールだの冷水浴室なんぞ必要ないんじゃよ……

別にここへ来んでも家に風呂があったら楽じゃろうにのう…

家に風呂なんてのは金持ちか貴族様にしかねェ事っスよ?

(テルマエ)

(でアタクたま事言ってます)

……

……あったらいいなァと思っただけじゃ!

風呂に連れて来るくらいオレいつでもやりますから!!

(欲しいなんて言っとらんもん)

家の敷地に風呂が……

……

決して不可能ではなさそうだが……

……ん!?

わしのストリジル(垢こすり)が見えないぞ!?

え!?

あっ…!! いつの間にか浴槽の下に落ちとるわいッ

あでは私が…

オレが取ってくるってルシウス!!

おいッ

じゃぼん

ボコ

ボコ

ボコ

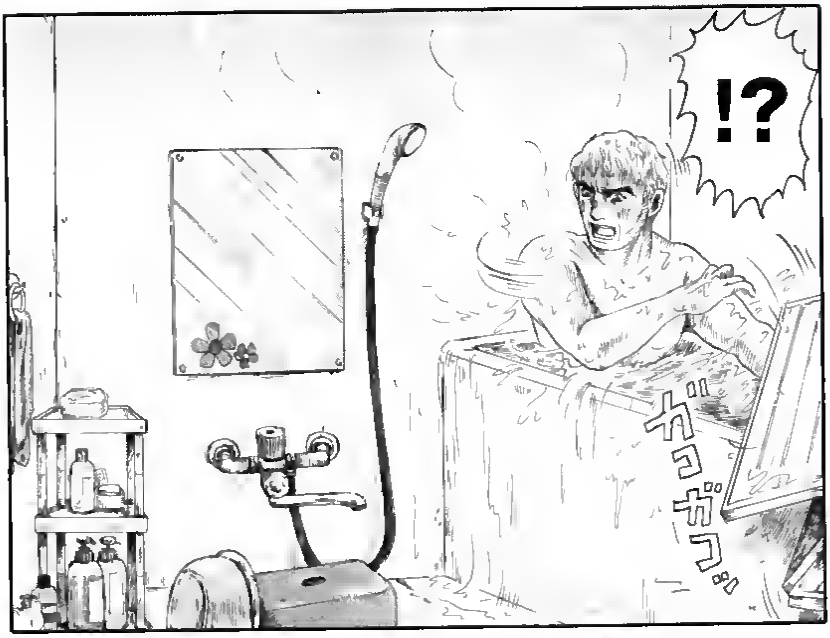
金属の垢擦りベラ「ストリジル」

数百年経つのにまったく進化しない原始的な代物……

まず 体にオリーブ油を塗りその上に砂を軽くまぶしそれをストリジルで擦り落とす

今の時代
もっと使い易い
垢擦りが
考案されても
いいはず
なのだが……
ん？
何だこれは？
水面が何かで
覆われてるぞ…!!
壁!?
しかも何やら
狭くなった気が…
……
これは
マルクスの
仕業か!!
ブボボボ
しかもどんどん
熱くなってきた
ではないかッ
こんな事して
ふざけてる
つもりかッ!?
う…
息も苦しく
なってきた
ぞッ
ゴボボボ
くくくっ

ガヨッ
ぷふァッ
ザザーン
すこやか生活
すこやか生活
ハァッ
ハァッ
ハァッ
……っ
マルクスッ!!
ハァッ
ハァ
マル…


!?
ガコガコッ

もしかしてまたもや
あの世界か!?
バス
ピカピカ!
お風呂の洗剤

そして私が浸かっているこの貯水槽は何なのだッ!?
ちゃぷん…
熱い湯で満たされている……

何なのだここはッ!?
ハアッ
ハアッ
ハアッ

ざばっ
いや…確かに小さめの棺のような大きさではあるが…
湯の温度から察すると入浴用の浴槽ということも考えられる…
どこで湯を沸かしているのだろう……
こんな狭い空間の下で火を焚いているのか…!?
もしこれが浴槽だとしたらもの凄い執念を感じるな
墓のようなスペースしかなくても湯を欲するなんて…
ちゃぷ
くろ。
ほか
ほか
湯の入った棺……!?

そしてこの浴槽に用いられている未知の素材…これはローマの帝国内には存在しない…

この次元へ来る度に出会う文明的な物の数々…

動物の腸のような物の先端についているこれは何であろう…

トロロ…

ん？

何だこれ…

ああできる事ならこういった意味不明な物をすべて集めてローマに持ち帰りたい…

一見バカげた形状をしていてもどこかにとんでもない要素をそなえているにちがいないのだ

さわさわ

……狭いスペースにも色んな物を置く為の知恵はこらされているな……

ぐぅ

またしてもローマ人としてのプライドがゆらぐ…

浴槽の表面を
覆っていた
これに
しても…
要するに
湯の熱を外へ
逃さない為の
用途を為して
いるのではないか…!?
こうやっておけば
湯の温度も確かに
下りにくくなる
ガコッ
釜がなくても
湯を直接注いで
こうしてフタを
しておけば
しばらくは
湯浴が可能なわけだ…
文明大国であるはずの
ローマでは
…くっ
今まで
誰一人として
考えついた事の
ない方法……
自分は浴場の技師として
すべての知恵と努力を
注いできたと思っていたが
それは愚かな自負に
過ぎなかった
……
なんという
ザマなのだ
ローマ帝国も
私もこのままでは
オシマイでは
ないカッ
じゃあ
おじいちゃん…

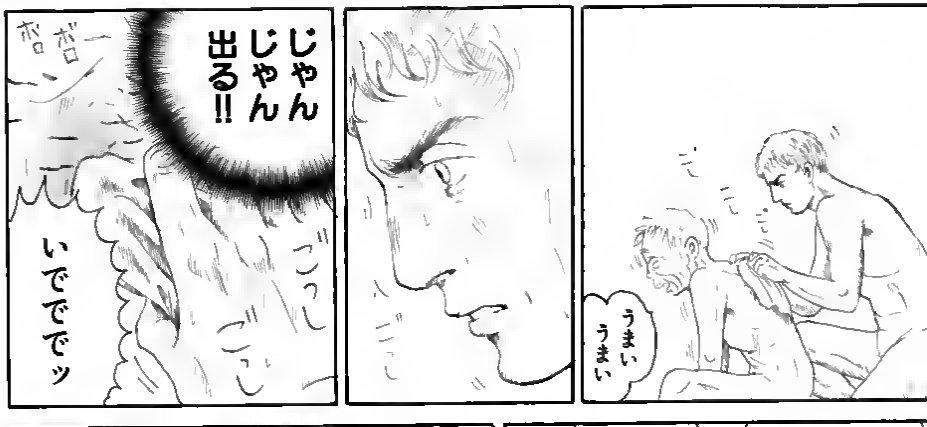
もうすぐヘルパーさんが来るからネ
そしたらオフロに入れてもらって下さいネ
はいはいわかりましたよヨネ子さん
私道子ですよ……お義父さん
……
……
じゃ行ってきますネ!!
はいはい行ってらっしゃいマツ代さん
バタン。
お先に風呂に入ってますか…
もそ
もそ
ぱさり
ガラリ

おおっ!?
なんじゃいっ
ヘルパーさん
もう来とっ
たんかいッ
しかもなんと
今日は外人の
ヘルパーさん
かっ!!
イヨッ
いやァ ハハハ
遠いとこから
出稼ぎ
ごくろーさん
でスッ!!
CAVE!!
気をつけて
わぁ!!

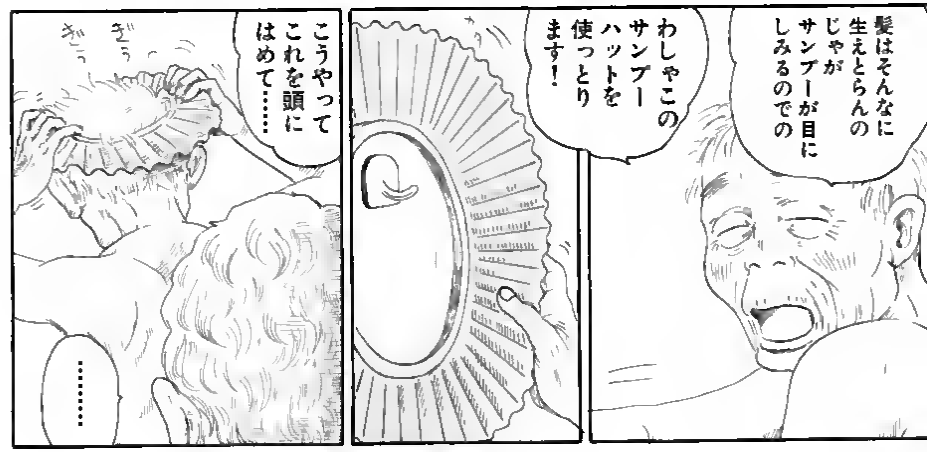
あぶねぇ
あぶねぇ
BENE HABET?
大丈夫ですか？
かなりの
高齢者のようだが…
この棺型風呂の
持ち主らしいな…
マルクスの
師匠にも
要するに
こんな風呂が
あれば充分なの
ではないか…？
すんま
せんね…
じゃ
背中流し
お願い
します!!
……
……

スッ
……
じゃぶ…
こうして湯を汲んで……
じゃばん
背中にかけると!!よッ!!
……
もういっぱい……と
ス…
TE ADIU VARE POSSUM?
手伝いましょうか?
んあ?
ガバ
おおお!
よォレッその調子ッ
なるほど…運動をしない場合はこうしてまず血行を促進させるのだな……
その調子!!

じゃ
お次は
アカスリじゃよ
わしがまず
最初にこするから ヘルパーさんは 背中お願いします
……
!!
こっ…
これはっ
……!?
ヘルパーさんも
ほんとに大変だのぉ〜〜〜
垢を擦る為の布!?
国の家族に仕送りもせにゃいけんのでしょう?
運動で汗をかいていたわけでもなく油を塗ったわけでもないのに いきなり布で垢? すりとは…
その為に
こんな
不慣れな事までしてんだものなァ……
そして
布切れ一枚で
乾いた老人の肌から
こんなに老廃物が…
…じゃ
ヘルパーさん!
背中たのみますッ


うまい
うまい
ごっし
ごっし
ボロ
ボロ
じゃん
じゃん
出る!!
いでででッ

……
やり過ぎると
若い皮まで
むけちまう
からの……
ハハハ
……
一体
何の繊維で
できて
いるのだ
この布はッ
じゃあ
次は
アタマを
洗うかい!


髪はそんなに
生えとらんの
じゃが
サンプーが目に
しみるのでの
わしゃこの
サンプー
ハットを
使っとり
ます!
こうやって
これを頭に
はめて……
ぎぅ
ぎぅ
……

こうしてなッ
冠!?この老人はこの種族の族長なのか!?
んで
…こうやって洗って
これで流す…
こんな風に…
ニャー
ニャー
の?顔はちっともぬれとらんじゃろ?
ぬはは
軍事力で領地を広げるのは簡単だ……しかし文明は…文明はそうはいかぬ…
さっ ひと通りこれをやってからいよいよ湯舟じゃ!!

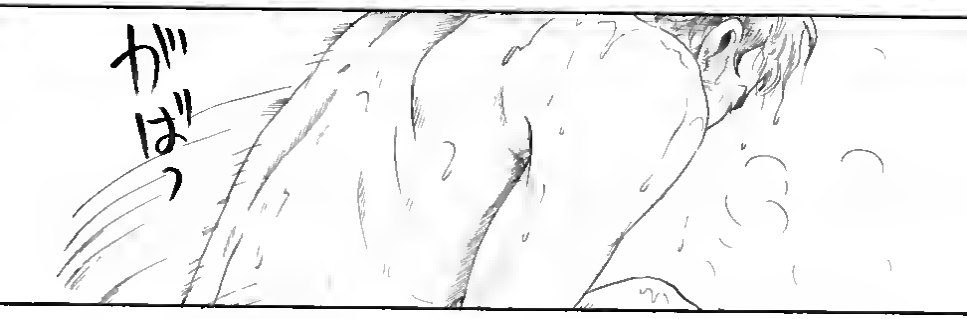
なーんも むずかしい事 なんて ねぇのヨ
どうじゃい やり方は わかって もらえたかの?
……… ヘルパー さん?
あれ……? ヘルパー…
ああッ どうしたん じゃいッ!?
どっか具合でも 悪くなったかの!? 大丈夫かッ!?
うわぁ 大変じゃあ!!
慣れない事して のぼせたかいの!? 今 飲み物持って くるよッ
じゃはっ

ちょっと
待ってなッ
ガラ
この世界へ来る度に
感じさせられる
とてつもない敗北感…
泣き寝入りなど
している場合では
ない事もわかっている…
立ち直るのは
容易では
ない!!
ガラ
ヘルパーさんッ
大丈夫かっ!?
スッキリする
飲み物持って
きたでの!!
これ飲めば
気分も良くなる
はずじゃて!!
ZAPP
DRAFT
くいっと!!
ホレ!!
ごく
……
……

……きゅーっときた!!
どうじゃいえ!?
それで少しは元気になったかいの!?
何なのだこの者らは一体全体…
……もしローマがこの国を帝国の属州におさめる日が来るとしたら……我々のような人間の仕事は間違いなく彼らに取って替わられるだろう……
やはり快感追求の熟練度はローマ人の比ではない……!!
くそっ
ぐぐぐぐ
おおお
このままではまずい……
ほんとに慣れないことさせられて大変じゃのう…
何とかしなくては…
何とか
何とか

目を覚ましたかのッ
ルシウスッ!!
大丈夫かッオイッ!?

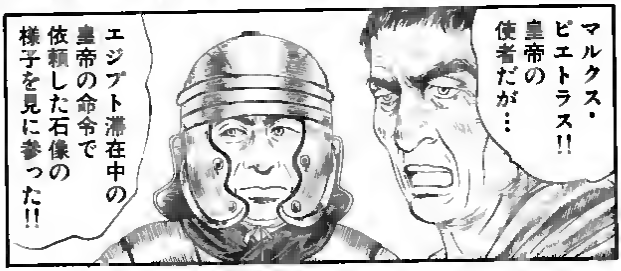
ハッ
……


がばっ

……
…何だよそれ…?
アカスリ

バカヤロオマエこれで2度目だぞっ
心配かけやがってつたくよォ!!

マルクス 来いっ!!
師匠の風呂を
作るぞッ!!
えっ!!
ドドドドド
あ おいッ
ルシウスッ

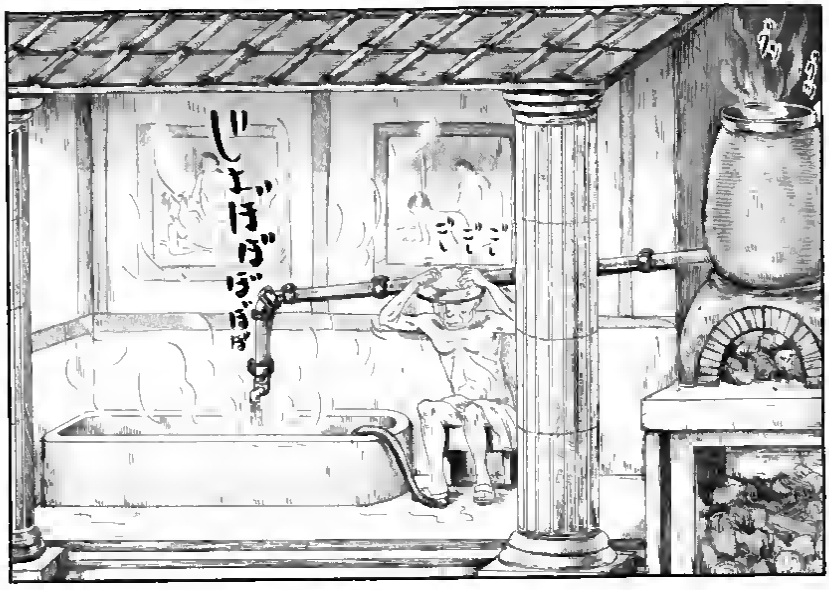

マルクス・
ピエトラス!!
皇帝の
使者だが…
エジプト滞在中の
皇帝の命令で
依頼した石像の
様子を見に参った!!

マルクス・
ピエトラス
しあっ!!
こっ…こりゃ
どーもっ…

……
一体…
何を
作っているの
だね?
……

マルクス・
ピエトラス!!

えっ…とこれはあの…その…
へへへっ…
貴様が手にしているのは石を彫るノミではなく丸く切られた皮とそしてハサミ…
皇帝の為に依頼されていたアンティノー様の石像作りはどうしたのだッ!?
あ ああ…アンティノー様の石像ならばもうすべて出来上っております!
ほらっあちらに!!
ご依頼通り20体……
本当に20体あるのだな!?
ん!?
(ハァハァ)


じょぼぼぼぼぼ
ごくごく

なっ!?
じょぼぼぼぼ
じょぼぼぼぼ
ごくごく
何のマネだね
アレは!?
えっとハハ…アレは

……
風呂っスよ
家庭用
簡易プロ
……
しゃこ
しゃこ
友人で浴場の
設計技師
やってんのが
いるんスけど
とんでもない
事思いつく
奴で…
師匠が足腰悪くて
浴場まで行くのに
一苦労なもんです
から 特別に作って
くれたんス…
わー
あの頭にかぶってる
石ケンの泡ヨケの皮の
ツバも奴の思いつきで
凄く便利なんスよ！
それを
牛の腸の先っぽに
いっぱい穴開けた
ヤツから出てくる
雨みたいな湯で
洗い流す…
…どれも
ちょっと
商売欲を
沸かせる
代物でしょ？
これは絶対に
皇帝陛下に
お知らせ
しなくては!!

エジプト・アレクサンドリア
……
一旦ローマへ戻る準備を整えさせろ！
ははッ
これは公的なものではなく私的な帰郷だ
……
ローマでどうしても会わねばならぬ人物がおる！
はっ!!

ローマ&風呂、わが愛

体いつ頃から日本人は個人住宅に風呂なるものを置くようになったのでしょうか。随分昔から既にあることはあったようですが、銭湯が存在するということは当然家にそういった個人用の風呂を設けられない人が多くいたからでしょう。ローマも全く同じです。

先ほども書きましたが、百万の人口を誇ったローマで個人用のお風呂が持てていたのは本当に限定された裕福な家の人たちだけでした。しかもローマの場合、温水浴、熱浴、冷水浴という順番で入浴をしていたので、この3種類が備わっていなければ風呂とは言えず、そうなると本当に大きな家に住んでいる人にしか叶えられなかったものなのだということが判ります。で、いざ風呂へ行こうと思った時には何がしかと準備が必要になってきます。

日本人ならマイ桶に石鹸、垢すりといったところが必要最低限のアイテムになるのでしょうが、ローマ人は何を自宅から持参して行ったのでしょう。

3話目にも出てきたストリジルという金属の薄いヘラのような垢すり、そして体に塗る香油入れ。ちょっとゆとりのある人はネイルケアグッズなんてのも持参していたようです。

浴場まで行けば、たとえマイ・ストリジルが無い人や連れの垢すり専用奴隷が居ない人でも、そこで働く垢すり屋というのがいるのでその人に頼めば全部やってくれます。マッサージ専門の人もいます。まあ、とにかく手ぶらで出かけても全然事足りていたようです。

このストリジルという金属性の垢すり、私も是非一度これを使用してみたいと思っているのですが、現代の

古代ローマ時代の裕福な人の個人住宅（Vidigueira-Portugal）

個人住宅に備えられた浴室跡。ここも床下暖房だった（Vidigueira-Portugal）

vol.3

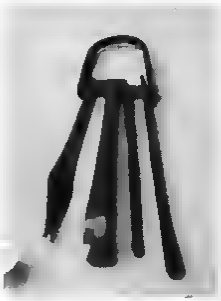
ヨーロッパでは博物館からこっそり持ち逃げしない限りどこにも売っていません。どうしても欲しいという場合は鍛冶屋さんに頼んで作ってもらうしかないのです。でもギリシャ時代から何世紀にも渡って使われ続けていたというから、そのごつい見かけによらず擦ってもらったら実は気持ちが良いんじゃないかと思うのですが……。

そんなわけで二千年前には念入りに擦り落とされていたらしいヨーロッパの人々の垢なのですが、長いこちらでの暮らしの間、ブラシやスポンジ以外に垢を落とす為の代物が売られているのを私は見たことがありません。柔らかい海綿やブラシで擦っただけでは垢など落ちるとは思えず、こっちの人の洗い方だと単に肌の上に付着した垢を石鹸で綺麗に洗っているだけなんじゃないかという気がするのです。

なんていうか、ストリジルのあった時代の方が健康衛生面では今より清潔だったんじゃないかって気がしますよ。ほんと。

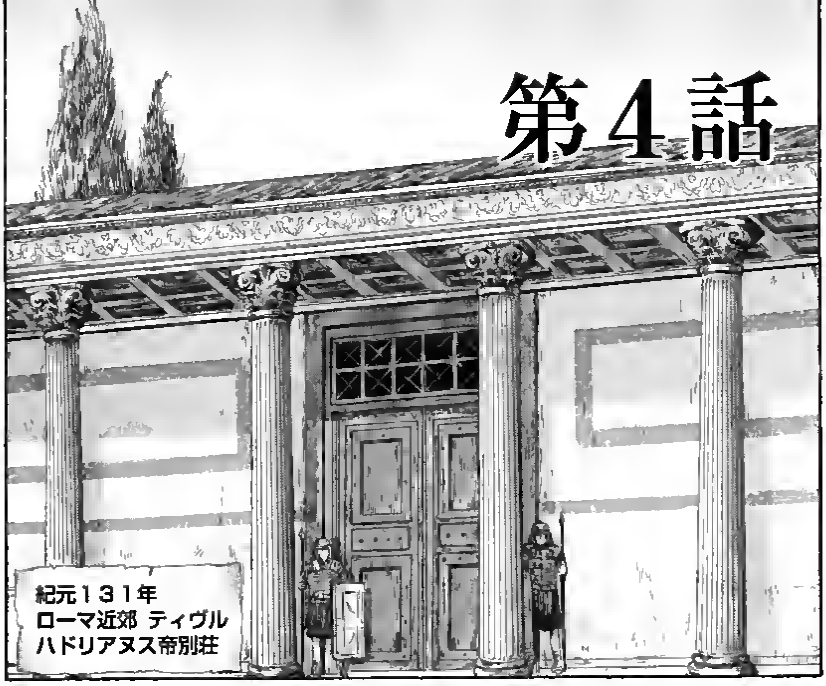
ストリジル

香油を入れていた容器



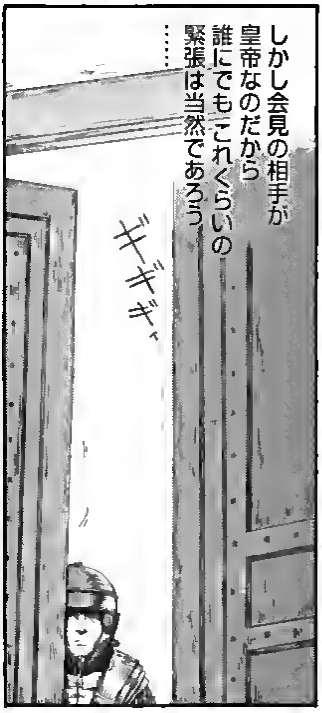
ネイルケアセット

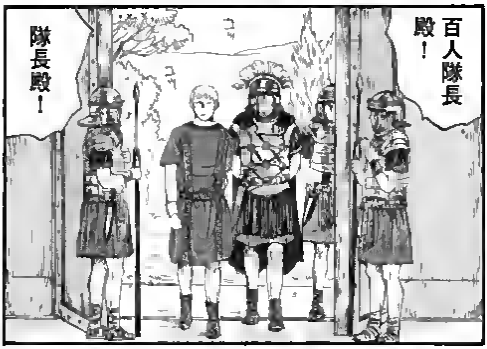
第4話



皇帝は時間に正確なお方だ これ以上腹具合が悪くなっても我慢してもらわねばならぬぞ
そんな事ぐらいわかっておる！

緊張性の腹痛など子供の時以来だ…
よし では中へまいるぞ
私としたことが何とも情けない
…うむ！


しかし会見の相手が皇帝なのだから誰にでもこれくらいの緊張は当然であろう
……
ギギギ


百人隊長殿！
隊長殿！

……

これは？
別荘というより
まるで一つの
街ではないか…!!
設計は
ハドリアヌス帝が
全て一人でやった
と聞いているが…
見れば立派な
浴場(テルマエ)まで
あるではないか!!
これだけの規模の
建造物を自分で
作ってしまう皇帝
ルシウス技師
早くこちらへ！
そんな人が
私みたいな
一介の浴場技師に
一体何の用だと
言うのだろうか!?
ぐるるる…
…う…
またハラ具合
が…

……
百人隊長
カエリウス・
クレメンス
ローマより
ルシウス・
モデストゥス
技師をお連れ
いたしました！
…
随分
遅かったでは
ないか
中で皇帝が
待ちかねて
おられるぞ！
ここから先は
ルシウス技師
そなたが一人で
行かねばならぬ
え!?
私が一人で!?
この扉から先は
皇帝がお一人で
過ごされる為に
お造りになられた
場所
指名された者
以外は入れぬのだ！
ギギ、
でっ…でも
いくらなんでも
私一人ってのはっ…
いいから
皇帝がお怒りに
なられる前に
行きなされ!!
早く、
しかしっ
……

無謀な…
ドタン
堀の巡らされた
円形の居住空間…？
従来のローマにおける
建築概念には
全くなかった形だ…
何とも不思議な…
随分と奇怪な
物を見るような
目つきではないか
……

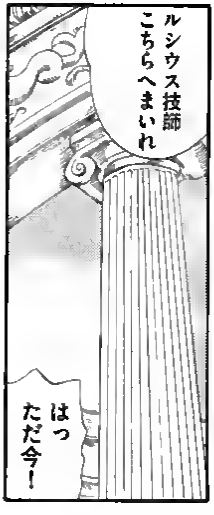
…そなたが浴場技師のルシウスか…？

ハドリアヌス帝!!

はっ!!
いかにもっ私がルシウス・モデストゥスでございますッ

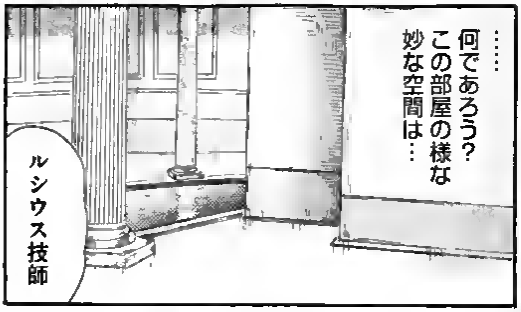
……そんなに硬くならなくともよいぞ！
ははっ…

そ…そんな事言われてもっ……


ルシウス技師こちらへまいれ
はっただ今！

この橋の向こうにあるのは私の島だ
……
通常 私以外の者がここを渡ると厳しく罰せられる事になっておる
…え!?
橋を渡れば処罰…!?
しかしそなたは特別だ……どうしても見てもらいたい物がある
……何をしておる?
早くこちらへまいれ!
は…はい…
ゴクリ
橋を渡らせてまで見せたい物…!?
私の作る建造物も奇抜だ何だと散々言われておるが…
そなたも随分とおかしな浴場を作るらしいではないか…?
…はあ……

そんなそなたに見てもらいたいのがここなのだが…

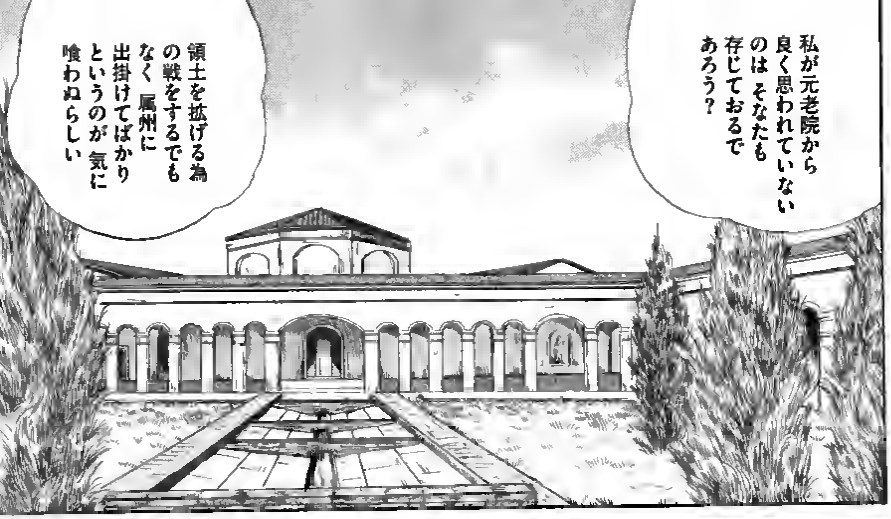

……
何であろう？
この部屋の様な
妙な空間は…
ルシウス技師

そなたなら
この狭い空間にどの様な浴場を作ろうと思うかね？

えっ!?
よっ 浴場でございますか!?
ここに!?

そなたは狭い家の中庭に機能的な浴室を作ったそうではないか
いやっあの…
あれは本当に単純で粗末な物でして…その…

下手に遜らなくともよい！
私には何年かけてもその「粗末な物」ですら考えつくことができなかったのだ！


私が元老院から良く思われていないのは そなたも存じておるであろう？
領土を拡げる為の戦をするでもなく 属州に出掛けてばかりというのが 気に喰わぬらしい

……
外の大浴場では集中力も散漫になって思索に浸れない！

だが 私にとってのローマは拡張よりも帝国内の平和維持
いかにその平和を保つのかを思索する為に 私はこの島を作ったのだが……
引き籠もっていると外の風呂に行くのも面倒になってのう
そこでそなたに是非 私用の浴室を作ってもらいたいのだ!!
…しっ しかしっ…
陛下には アポロドロスという優れた建築家がついておられるのでは…
ああ アポロドロスならもうおらぬ！

え!?
あんな古い発想しかできぬ者は遠ざけた!
天下の建築家アポロドロスさえ
この皇帝を満足させる事が出来なかったと!?
遠ざけ…
私が欲しているのは今までに無かったような物を生み出せる斬新さ!
まさにそなたの様な若くて挑戦的な感覚の持ち主!
これだけの確信的な期待がなければエジプトからここまで戻ってはこなかったであろう
……
私は一ヶ月後にエルサレムへ向かわねばならぬ
どうも そこには私の求める平和に反発する者達がおるらしくてな…
なのでエルサレムで為すべき事をこれからじっくりと考えねばならぬのだが
ローマの平和を担うローマ人としてのそなたの力を貸してはくれまいか……?

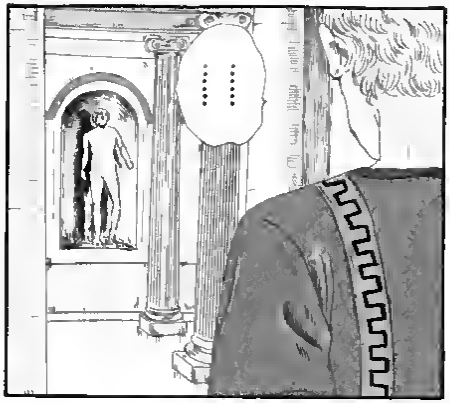
ローマの平和を
担うローマ人
として……
わかりました
何とかいたしま
しょう！

ハドリアヌス帝の
期待に背く事は
ローマ人としての
誇りを捨てる事……

はあ…
とは言った
ものの一体
何をどうしたら
いいのやら…

たかが便所の
床ですらこの
タイルの新新さ…
品の良さ

ハドリアヌス帝が
勤勉で繊細な
天才肌とは
聞いていたが…
はあ～～～


……

作ってみた所で
気に入らなかったら
きっと容赦は
無いであろう…

こんな堀を巡らせた
狭い空間の中に籠もって
いたいとはな…
何とも
哀れな気が
しないでもないが…

それにしても
ハドリアヌス帝と
いう人が
ここまで孤独な
人物であるとは知らなかった…

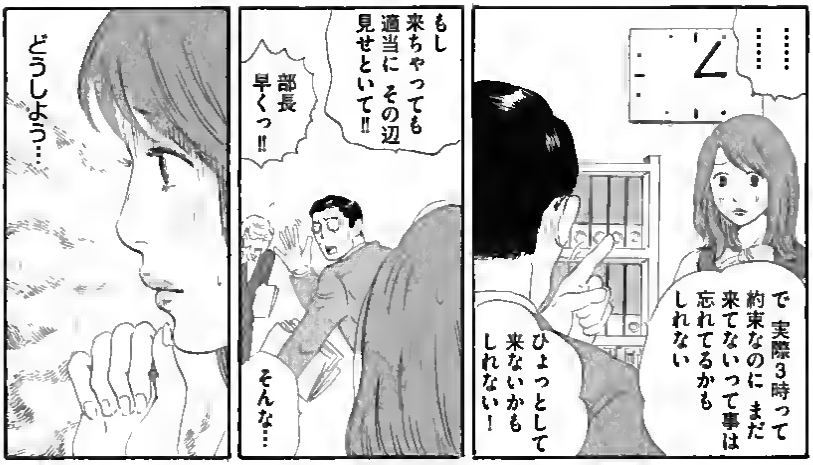
ん…？
待てよ…？
堀があるという事は
ここに水道が引かれている
ということではないか？

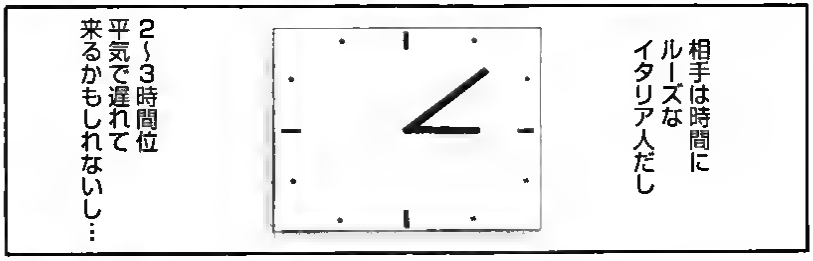
だとすると
浴場を設ける
為の
……
一番の問題点は
簡単に解決できるでは
ないか……

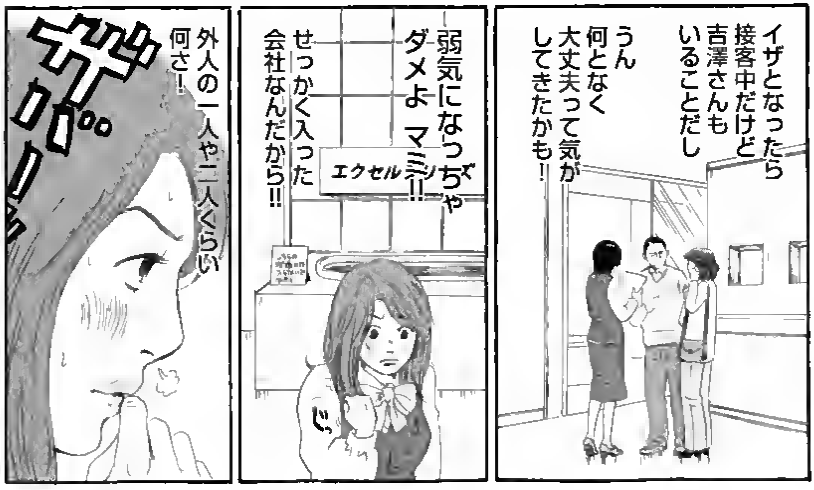
ガ

注水口と
排水口の位置だけ
取りあえず確認
しておこう…
ん？
底が見えてた
様に
思ってたのに
足が着かぬ…？
ズル…？
うわっ
ドボン

紀元２００９年
東京　新宿


……
……
で 実際3時って
約束なのに まだ
来てないって事は
忘れてるかも
しれない
ひょっとして
来ないかも
しれない！
もし
来ちゃっても
適当に その辺
見せといて!!
部長
早くっ!!
そんな…
どうしよう…


相手は時間に
ルーズな
イタリア人だし
2~3時間位
平気で遅れて
来るかもしれないし…


イザとなったら
接客中だけど
吉澤さんも
いることだし
うん
何となく
大丈夫って気が
してきたかも！
弱気になっちゃ
ダメよ マミ!!
エクセル
せっかく入った
会社なんだから!!
外人の一人や二人くらい
何さ！
ガバッ

ハァ
ハァ
ゲホ
ゲホッ
ハァ
ハァ
ハァ
ハァッ
ハァッ
ハァ
外人ッ!!

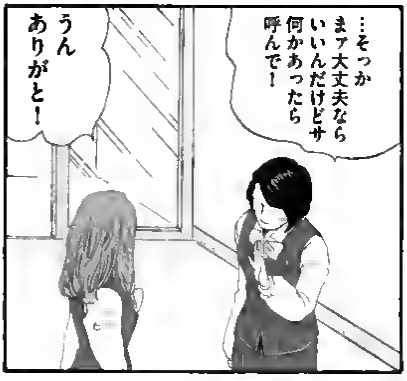
こ…ここは!?
ハァッ
イ…イタリア…?
むっ 平たい顔族!!
そうが…
……
エクセルシ…ーズ 新タイプ
いっ
いらっしゃいませ お待ちして おりましたッ
また来て しまったのか… いや また来れたと 言うべきか…
も 日本語で いいや!
部長は今 緊急の用で席を 外しておりますが 戻りますまで私が ご案内 いたしますッ
どうやら 誰かの家の 浴室に出て来て しまったらしいな…
主人に見つかったら この奴隷の立場も 悪くなるだろうから 出ておこう…
ガバ…
ひっ…
?
えっ!? お客様っ ふ…服は!?
一体何を そんなに動揺 しているので あろう…?
え!? やうそっ… なんで!? まじ?

わーッ
どこ行くんですかーッ
スタ
スタ
スタ
バスウ
JUNK
……
…でこちらのタイプはバスタブが深めになっておりまして…
かなり経済的に裕福な人物の別荘か何かであろうか…
随分と高級感が感じられるな…
オプションでエアブローや水中照明もお付けしております
見渡したところ小型の浴槽がいたる所に置かれているが…
この家の主は余程の風呂好きなのであろう…
ちっ
ちょっと
マミちゃん
何よアレ!?
…あ
吉澤さん
……
普通呼んだ方がいいんじゃないのっ!?

うん…
あたしも
最初はヤバイかも
って思ったんだけど
…でも
ホラ
あれ見てよ…
……？

ああやって
我を忘れたみたいに浴室の細部を確認してるのよ
……
もう どう見ても
水回り関係の人って感じじゃん
すごい真剣だし…
…うん…
まあ
そうね…

イタリアも
景気が悪くて
これ位 気合入れないと生き残れないのかも…
あー それ
考えられるー
……


…そっか
まァ大丈夫なら
いいんだけどサ
何かあったら
呼んでー！
うん
ありがと！

お客様
すみません！
お待たせ
しました～
……

やうぎ シリーズ
…？
お客様？

建国から九百年
エトルリア カルタゴ
ギリシャという高度文明を
吸収し 大国となった
ローマだが……

だとすると この世界の
文明度の高さは一体
どんな説明が付くと
いうのであろう…？

考えたくない事だが
この国は

ローマ帝国など
比較にならぬ程の
属州や領土を
抱えているのかも
知れぬ…

……
大丈夫ですか？

この傲りのない
平たい顔族の
すっとぼけた様子が

どーしたのかなァ
……

逆に何とも
腹立たしい！

どう見ても
この者らが
我々ローマ人に
優る軍事力を
持っているとは
思えぬのだが…

じーっ

え!?
何…!?

文明で劣るのは
私にとっては
それ以上に
納得がいかぬ事……！

神が何を意図して
私を この世界へ送り
込むのかは解らない…

しかし怯んで
この場から引き下がる
事が許されないのは
確かである

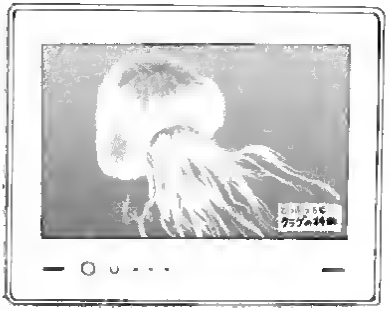
知恵を司る神
ミネルヴァ

私は何としてでも
ここにある物以上の
浴室を皇帝に
お作りし

ローマを更なる
繁栄に導いてもらわねば
ならぬのだ！

…あ
あのォ～

こちらは
もうご覧に
なられ
ましたか？
これって
イタリアには
もう ありま
すかね？
こちらは
最近人気の
タイプに
なってお
りまして…
…
ピッ


クラブの特集

…あれ～
音って
どうやったら
出るんだっけ…

壁の向こうに
水槽が埋め込まれて
いるのか!?

えー
わかんない

ガラスの窓を付けて
水槽の様子が
見える仕組みなのか……

あのっ もし
よかったら
こちらに入って
横になってみて
下さい

どうですか
〜〜〜?

テレビを観ながら
ゆっくりバスタイムを
お楽しみ頂けるん
ですよぉ〜

ウフフフ

くっ……

奴隷の分際で
私を見下した
この態度……
水槽を埋め込んだ位で…

しかし一つだけ確かなのは…

浴室の壁に壁画や彫刻以外の物を設ける発想も

狭いながらも広々と寛げるこんな形の浴槽も

書物に書かれた事や何かをマネする事しかできぬ私には一生賭けても生み出せぬ事かもしれぬ…

私という人間はハドリアヌス帝が思っている程の器ではないのに…

とんでもない大役を…

まずいっ…またしても腹の具合がっ…

ううう……

どうしたんですか!?

IN QUANAM PARTE LATRINA EST…!?
便所はどこか？

LATRINA!
便所だ！

え…えっとォ〜？

もしかしてトイレ…？ですかね…？

ぐるるる…

全く
ラテン語くらい
学んでおいて
もらいたいものだ…
WC
こちらが
お手洗い
なんですけど…
……
便所もまた
個室式か…
ここでは用を足しながら
隣の人と話をしたりする
習慣は無いのだろうか…
ガチャ
む!?
あの中心にあるのが
便器か?
穴を隠す
フタ付きか…
一見良い工夫にも
見えるが
今の私のように
急を要する者には
いかんせん面倒…
ヴィーン

ピタ…
ヒャラヒャラ
便をするだけの為に何人の奴隷を使っているのだ!?
フロ前付係
音楽係
俺がなのか!!
うお
構造を調べるのは用を済ませた後だ!!
用便の間中音楽を奏でさせられる奴隷も大変だな…

ああ…
やっとスッキリした！
海綿の尻拭きの様な物はここでは使わぬのだろうか？
海綿
ん？
人間の尻に何かが当たってる図柄…？
ウ〜ン
ピューン
※ワンダーウェーブ洗浄
何をするかッ
ドガッ
無礼者ッ!!

……
ハァハァ
ハァハァ
じゃーっ
ハッピュッピュッ
噴水…？
もしかして 今の尻を直撃した水は洗浄する機能だったのか…？
……
確かに海綿をいちいち水に浸して尻を拭き
それをまた使い回すよりは噴水式の方が余程清潔ではないか…
もう一度試してみるか…？
ぎゅ
そ～
……

ちゅ～～～
……

……
気持ちいい…
人生で
初めての
感覚だ…

クセに
なりそう
……

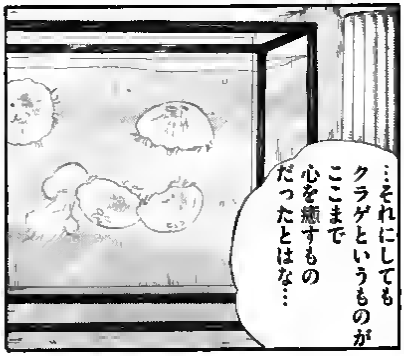
まだかな
山口君!!
あ～
部長!
おかえりなさい
君はッ そんな
所でボーッと
突っ立って何を
しているんだねッ
お客様が
お見えになって
いるんだぞッ
Buonjorno
Signorina!

え!!?
でもでもでも
あたし…
あのっ さっき
トトトイレに
イタリアの…
トイレ!?
何を
言っとるんだ
ね!?
誰も
いないじゃ
ないか!!
え〜〜〜…
あの時 堀で溺れて
いる そなたが
すぐに見つけられずに
いたら……

私が今ここで
こうしてクラゲを
見ながら
風呂に浸って
いる事も無かったの
かもしれぬな…
…全く
お恥ずかしい
次第でございます…
いや とにかく
生きててくれて
何よりだ！

これで私も心と体の
バランスを整えて
エルサレムへ赴く
事が出来る…
ハァー
礼を言うぞ
ルシウス技師！

お…恐れ
多き
お言葉…


…それにしても
クラゲというものが
ここまで
心を癒すもの
だったとはな…

クラゲも
そうだが…
特別に作って
くれた洗浄
機能付き便器も
素晴らしい発想
ではないか！
他国の文化を
マネするだけではない
そなたの様な国民も
いるのだと思うと
心強いぞ！
水槽を見ながら
入浴するなど
ギリシャの有能な
技師にすら 思い
つかぬであろう！
ハハハ
……
……
この後ろめたい心地には
耐え難いものがあるか
全てはローマ帝国の
為……
結果としてこれで
ローマ文明が更に
躍進するのであれば
それに越した事は
ないのではないか…
ザバッ
……
ときに
ルシウス技師
はっ
……
そなた…

私と一緒に行ってはくれまいか

え？

エルサレムに一緒に行ってはくれまいか…

……

そなたがそばにいてくれると心強いのだが！

ぎゅっ

ローマの平和の為にこの通り!!

えっ…で…でも…

※ハドリアヌス帝の男色趣味は当時から有名だった。

まずい…どうしよう……

そう言えばあの浴場技師ローマに帰る気配がないな…？

皇帝の愛人になっちまったのかも♡フハハ…

ローマ&風呂、わが愛

ハドリアヌスという皇帝の外観的特徴をシンプルに現すならば、まず歴代の皇帝の中で始めて顎鬚を生やした人であり、長身で優雅な容姿をしていた、という事でしょうか。この顎鬚は後に彼の後継者となる皇帝達もそぞくマネをするようになるのですが、ハドリアヌスに関しては顔の傷を隠すために生やしていたという説があります。で、性格はというと、まあ詳しいことはハドリアヌスに関しては書籍が沢山出ているのでそれをお読みになって頂くと良く判ると思うのですが、一般的には「戦争よりも文化と芸術を愛する」皇帝だったとされています。

確かにハドリアヌスは戦争を出来るだけ避け、前代のトライアヌスの時代には最大限に達した古代ローマのテリトリーを自らの足で視察して回り、帝国の内政を維持するのにエネルギーを注ぐ、まさに賢帝の一人としてふさわしい人物だったようです。

ただ色んな本を読んでいくうちに、「ああ、こういう人って友達に居て欲しいけど自分の家族だったら凄く苦労しそう……」というタイプであることが判ってきました。レオナルド・ダ・ヴィンチなんて人も同族だと思うのですが、要するにマイペースな天才とでもいうのでしょうか。子供の頃から自然が大好きで、発明も大好きで、探究心と自尊心が一緒になったような、人に何かを任せるよりは自分でやってしまいたい、というタイプですね。

まあハドリアヌスの場合は人間において心身全てのバランスの良さを要求されるローマ時代の人ですから、マイペースといっても勝手な行動もそこそこ抑制されていたのではないかと思うのですが、それにしても彼が自分

五賢帝のひとり、ハドリアヌス帝

ハドリアヌス帝の別荘にある円形劇場と称される場所。実際の用途はまだ判明していない(Tivoli-Italy)

vol.4

で設計して作らせたというローマ近郊の別荘というものを見てみると、ハドリアヌスのエネルギッシュな普通じゃなさ、ボーダーレスなセンスというのが大変良く伝わってきます。

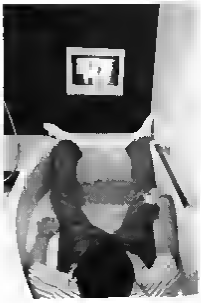
ハドリアヌスはこの別荘に自分が巡ってきた属州の、特に気に入った場所を彼なりのアレンジで再現しているというのですが、その設計規格の斬新さを見ていると、小学生が近所の空き地に自分の隠れ家や陣地を作りたくなる、あの無邪気で夢見がちな衝動に似たようなものを感じさせられてなりません。

まあ、いろいろと無茶な事なども冒してしまいつつも、今の時代には賢帝の中でも繊細で芸術肌のインテリ派として沢山の人から好感を持たれている皇帝ですが、沢山居た皇帝の中でも特に風呂好きの一人だったといわれるこの人こそ今の日本なんかに来たら色々と楽しめたんじゃないかと思います。

私はこの回のエピソードを描く為、とある夏の暑い日にコミックビームの奥村編集長と新宿にある某水周り関係ショールームへ出かけました。

そこで彼は空の浴槽を見つけては「こんなもん、入ってみなけりゃわからんだろ」と言って中に入ってどーんと横たわり、湯が溜めてあるわけでもないのに悠々と寛ぎポーズを取ってみたり、新機能をいろいろいじってみるのに一生懸命。そんな様子を私は写真に収めながら「ああ、きっとハドリアヌスもここへ来たら同じことをしていただろうな……最終的には周囲の目とか、そんなもんはどうでも良さそうだもんな……」としみじみ思ったものでした。編集長はハドリアヌスとでも良い感じのお友達になれたと思います。

ショールームでいろいろ試す奥村編集長



ショールームで寛ぐ奥村編集長

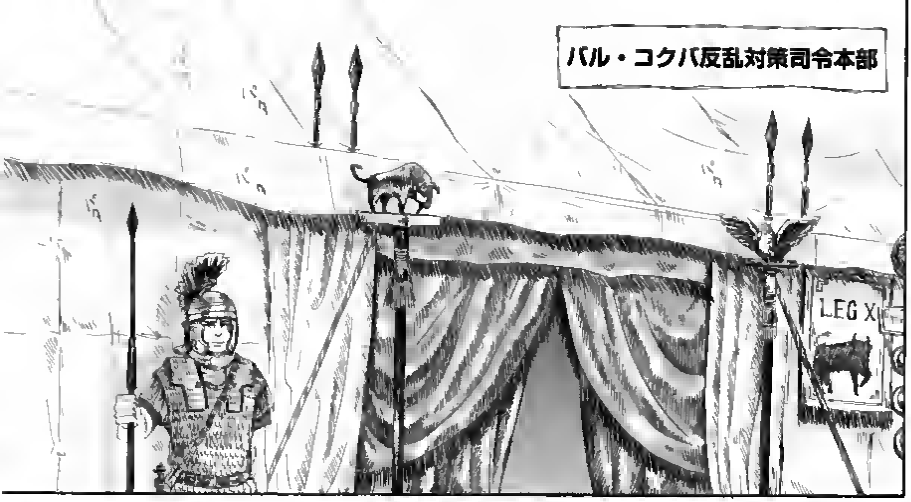
紀元134年 ローマ帝国属州 ユダヤ

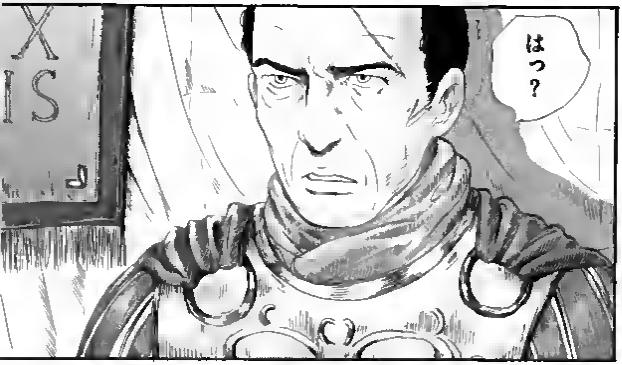
第5話

エルサレム第10軍団

……風呂に入りてえなァ…

……オレも…


バル・コクバ反乱対策司令本部
LEG X


はっ？

もともと
この貨幣の表には
私の顔が刻印されて
いたのだが 完全に
叩き潰されておる

…これを
見たまえ
セウェルス将軍

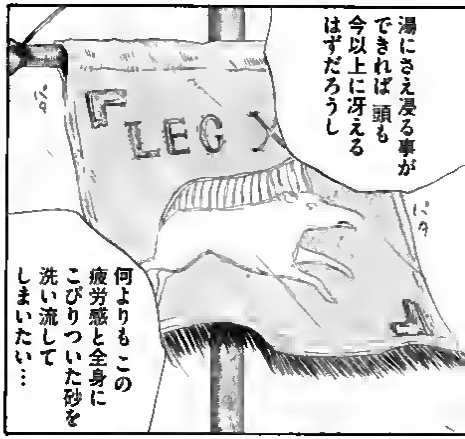
『エルサレム建国二年』とありますが…
反乱は始まってから既に3年経っておる
既に3年…
しかし連中には一向に私の意見を受け入れるつもりは無いらしい
貿易と文明の交差路であるこの土地がローマ帝国にとっていかに大切なものなのか
それを示す為に新たな街「アエリア・カピトリナ」を建設しようとしたのに
パキ
思いがけずこの様な反乱を招く結果となってしまった…
全く何という有様だ！
…皇帝陛下…
…私はもう若くもなければ健康でもない
残された貴重な時間をこの様な戦い事で費やしたくないのだよセウェルス…

ご安心下さい陛下！
本日 帝国各方面より総計8個の軍団が集結しますのでエルサレム陥落も時間の問題です！
それとアポロドロス技師の作った攻城砲が かなりの効果を発揮しておりますし…
ああ あれか……
アポロドロスも老いて もう役には立たぬものと思っていたが
まだまだ手腕を発揮する力は残っているようだな
とにかく！
そなたも頼りにしておるぞセウェルス将軍！
そなたのブリタニアにおける優れた指揮能力をここでも存分に発揮してくれたまえ！
…これは恐れ入ります陛下！
…時にユダヤ人による葡萄酒攻撃を受けた兵士達は
その後どんな塩梅なのだ…？

未だ腹痛や吐き気に悩まされてる者もおりますが
皆 何かにつけて入浴をしたい入浴さえできればとその様な事ばかり…
弱ると体が冷えるからな…
風呂か!!
ビュオー
ゴホッ
ゴホ…
ゴホ…
私もそろそろ限界だ…

もう 風呂に入れぬ
生活には耐えられん!!

はっ!?
私も
ポ
ポ


湯にさえ浸る事ができれば 頭も今以上に冴えるはずだろうし
何よりもこの疲労感と全身にこびりついた砂を洗い流してしまいたい…

兵士達も風呂にさえ入れば再び力を蓄えられるであろうに……
……

しかし陛下この様に岩と砂だけの土地では…
いや

実は
浴場(テルマエ)は間もなく完成する事になっておるのだ

何と!?
この土地に浴場(テルマエ)を作っておられるのですか!?
いかにも
ローマからとある有能な技師を連れてきておっての…
……
鉱泉は既に見つけており今工事を進めているところなのだよ
さすがハドリアヌス様!!
そこまで考えておいでだったとは!!
うむ
ローマ人の力の源は浴場(テルマエ)にあり…
セウェルス将軍そなたもその浴場(テルマエ)で今までの疲れを落とすがよいぞ…
ありがたき事でございますっ!!
ルシウスよ待ちわびておるぞ!!

もうすぐ着きますよっ

……本当に済まないのうルシウス技師よ…

わしももっと足腰が丈夫じゃったら歩いて行けたんじゃがのう…
どうぞお気になさらずにアポロドロス技師！

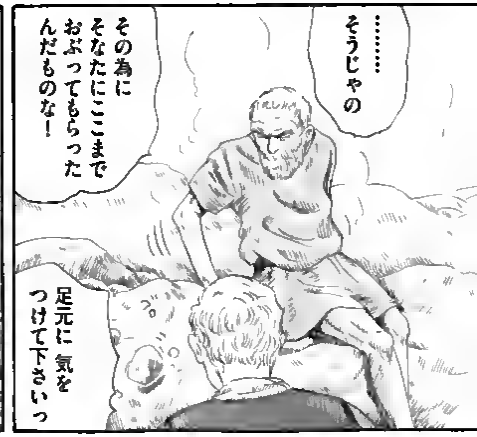
お前様に一緒に連れてって欲しいだの無理を言って済まんかったのう…
しかし わしゃ戦場は大嫌いでのう
そのお気持ちとても良くわかります！

…まアやるべき事はやったわけだしの……後は何をしようとわしの勝手じゃ！な？そうじゃろ!?
えぇ…それにあの髭袍は素晴らしい効果を発揮してますし…

何はともあれ
お前様のような
後継者がいると
思うだけで
安心じゃわい
ははは…
さあ
着きました
よ!!
おお
完成まで
もう少しじゃのう
早くせんと
あの
ヘソ曲がりが
怒り出すぞよ
ワハハハ!
そうですね
……
こうしまして
む!?

これはっ…
地面が温かい
ではないかっ!!
ほお!!
ええ この辺りの
岩は全て地熱で
温められて
いるんですよ

いやぁ~
これは温かくて
気持ちが良いぞ
そなたも
横になって
みい!
アポロドロス技師!
そんなゴツゴツした
岩ではなくて
お湯に浸かって
ゆっくり温まって
下さい!


……
そうじゃの
その為に
そなたにここまで
おぶってもらった
んだものな!
足元に 気を
つけて下さいっ
…それにしても
こんな岩だらけの
土地にも湯が
沸き出して
おるなんて
ボコ
ボコ
自然とは
不思議なもの
よのう…

のう？
ルシウス…
ルシウス？
まだ
終わっていな
かったのか！
……
申し訳
ございません
でも
この人数だと
どうしても…
よし
わかった…
私も
手伝おう！
まず
この辺りの岩を
どければいいの
だな？
ええ…
でもおそらく
お一人では
無理ですよ
…!?
なあに
心配は
無用だ！
ごと
ごと
これしきの
岩の一個や
二個!!
ふんっ
ぐきっ
!?

うおっ
どうされました!?
こっ…腰がっ
急にっ……
大丈夫ですか？
う…うむ…少しばかり休ませてもらう…
私とした事が何と情けない……
……
ただでさえ工事が遅れているというのにそんな時に限って腰痛とは…
アポロドロスを長い道のり背負って来たのが まずかったのか…？
私も自分の体力を過信してはいけない年齢になってきたというのか…
……
ん？アポロドロスの姿が見えないな…
さっきまでそこに居たはずなのだが…

そこの者達
アポロドロス技師を
見かけなかったか？
さあ…
さっきまでそこで
お湯に入っていらっ
しゃいましたが
いったい
どこへ…
おおーい
ルシウース！
わしなら
ここに
おるぞー
ワハハ
アポロドロス
技師！
そっちは深くて
危険ですよ!?
ぐっきっ
うッ
その周辺はまだ
整備ができて
……
わっ
ズルッ
おあっ
落っこっち
まったッ!!
ばしゃん

紀元2009年　日本　東北地方
ポク？
んで…
気づいだら
トラックがら
ほり投げ
出されで
立つべと
思ったげ
足がぐんにゃり
曲がってたんだ
ど…
医者さ
見放されで
ここさ来だら
歩げるように
なったど
医者より
湯治だな
ちょっと
ちょっと
こらあ
このヒメダケ
皮むいて
喰うが！
あらあ〜
あんりがでえ
なあ〜
こいだもの
湯治ばやめられ
んなあ
うははは

ガラッ
煮づげにすだらうめえべなァ
いっぺ取ってきたなあ！
あり！あんた起きだの？
おう…ちょっと汗流してくるが
手伝わねえでも一人で行げるがァ？
んだあもお大丈夫だ！一人でも歩けるがらあ
んだら気ィづけで
内風呂
男
ガラッ
ふぁさ、
ガラッ
じょぼぼぼ
あァ!?

人が
溺れでる!?

うおい
ちょっとっ
あんたっ
大丈夫がァ
!?

おあっ!!
外人
さん!?

こっ
こらァ
死んで
るがァ!?

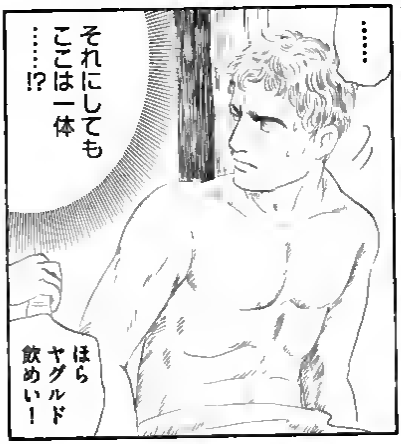
うおッ
重でェ〜!!
ズル ズル
わす一人じゃ
無理だべっ!!

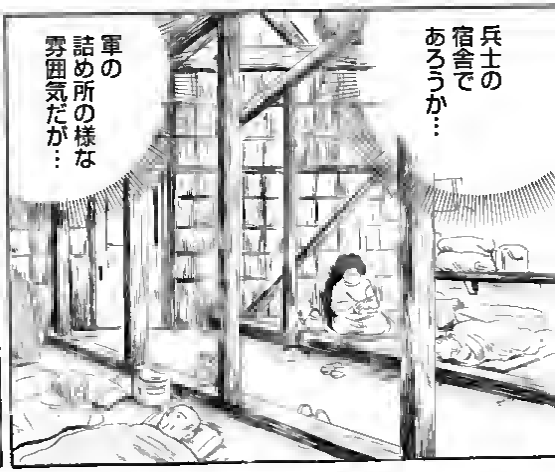
温泉効能
泉質 ナトリウム、カルシウム
塩化物温泉
効能 きりきず、筋肉痛
やけど、神経痛、腰
疲労回復、関節痛
冷え症
うおおーい
誰がアーっ!!
誰が
来でげれぇーっ!!
パチ
……
目ぇ
開げだなァ
えがっだなアー
あ〜
起ぎだ
起ぎだ!

…確か
アポロドロスに
近づこうとして
滑って転んで…
……

がばっ
わーッ
まだ
寝でれっ！

その後の事は
覚えていないが
気が付けばここは
平たい顔族の
世界…
悪い事
言わねがら
寝でればァ
……
日本語
わがら
ねが？


……
それにしても
ここは一体
……!?
ほら
ヤグルド
飲めい！


兵士の
宿舎で
あろうか…
軍の
詰め所の様な
雰囲気だが…

ここに寝て
いる者らは
兵士達なの
だろうか？
スピー

む!?
ほのかに漂う
鉱泉の匂い…
ここのどこかに
鉱泉が湧いて
いるのだな…?
さっそく
様子を見て
こなくては!!
どこさ
行ぐの
ぐきっ
うッ
あーッ
この外人さん
腰が
あんべ(塩梅)
いぐねェなァ!
……
んだがら
無理しで
立づなって
言っだのに
湯治の仕方
わがってねぇな
こら
寝でれっ!
寝でれば
えぐなるよ!
うう
……
んだんだ
ここは日本一の
オンドルだがら!
やむをえん
しばらく
休んでから
調査開始だ!
腰痛だば
何はともあれ
オンドルだな
!

……床が随分温かいな……
……
この者らはこの温かい床に寝そべる為にここに集まっているのか…？
この床は何故温かいのだ…？
そう言えばアポロドロスが気持ちがよいと寝そべったのは地熱で温まった岩だったが…
……
地熱か!?
がばっ
あっまだ起きだが！落ち着きがねぇな!!
そうか地熱の通った地面にこの小屋を建てたのだな！
ちょっとちょっとムスロはがさねでけれ！

湯治するごっだら

ポフ

よげ(余計)な事考えねでゆっくり休んでねば！

……

そいだなおめぇ外国から来て何でも珍しいのはわかるども我慢さねばダメだ！

確かにこうしていると血の巡りが良くなって腰の痛みも和らぐような気がするが…

ガラ！

ヒョコ

ヒョコ

ヒョコ

すっ…
凄い傷だ!!
あの男
よく見れば
体中
傷だらけではないか…
ローマでは
あれだけの傷を
負っても動ける
兵士はおらぬ…
ああ…あの人なあ
トラックで事故すて
骨ボロボロになった
んだども
百人隊長
あたりの
地位に違いない!
ここさ
湯治に通って
いるうちに
歩げるように
なっだもの
……
オレの足もな
ホレ
雨漏り直すべと
思って屋根さ
登っだら転がり
落つで…
まだ
ここんとこに
金属入った
ままだァ
!!

湯っコは こういう怪我にも 効ぐし オンドルは 血行促進に 効ぐー
全員 戦の 負傷者か!!
いや まて…
全員が 兵士で負傷者 というわけでは ないようだ…
ゴボ
ゴボ
ゴボ
要するに 体に何処かしらの 支障のある者らが 集まっている…
ということは この地熱や 鉱泉には
傷や病を治癒する 効果があるという ことなのか!?
ちょっと あんだー ヒメダケ煮だの 食べる?
しょうてるで 味付けだの
ニニニ
む!? この香りはッ
……んだがァ~?
母さん やめれ! そんなもん外人 さんは食わね!
ガルム・ 魚醤!?
パク
無理 すなぐで いいがらッ

ローマ味だ!!
こんなに美味しい物を食べたのは久々だぞ!
もぐもぐもぐ
……この人しょっつる平気だなァ?
にい
ワハハハ そうなにめしあがっちゃうんですか~
……
ホレ兄ちゃんこれ飲んでみろや!
しょっつるに合うべが
オレのドブロク
ちゃぷ
外人さんにドブロクの美味さがわがるがナァ
まちょこーっと飲んでみれ!
この男のすすめる酒なら
くいっ
断れまい…

ごくっ
どんだ!?
うめが!?
うめが
!?
……
……
わあッ
うおえーっ
毒だッ
毒を
盛られたッ
だっ…
大丈夫が
!?
酒っこ強過ぎ
たべか!?
ただ者では
なかった…
あ
まっがった!
これ古い
酒だった!

私と
したことが
不覚にも
油断したっ!!
こらおめ
腐ってる!
悪いことを
してしまった
アアアア
召集が
掛かれば軍団の
基地に赴き
ザッ
ザッ
時には
兵士として
戦い…
ワー
ワー
そして兵士達のために
基地に浴場を作る
一介の技師…
しかし浴場(テルマエ)が
無ければ
兵士達は疲労を回復
させるのが困難に
なる…
そんな
ローマ軍にとっての
密かな弱点を
あの男は
知っていた
のだ!!
私を殺して
しまえば
ローマが困ると
いう事を知って
いたのだ!!
ほれッ
これ飲ませで
やれっ!!

これがいっぱん効くど！
ゴッ
ゴホッ
ゴホッ
…なっ……
…ち
ちょっと落ちづいで…けれッ
QUE FACITIS!?
何をするか!?
…あんだ具合は…
NOLITE ME INTERFICERE CONARI!!
私を殺そうったってそうはいかないぞ!!
……
あれ…？
CUR HAEC AQUA SALSA EST!?
何だ このしょっぱい水は!?

!!
治ってる!!
この湯っこはナトリウム泉だもの
飲めば毒消しにもなるもんだ!
飲まされたのはここの鉱泉の湯だったのか…
……しょっぱい……
エルサレムの鉱泉と同じく塩分の濃い湯の様だが…
まさか飲んでも効き目があるとは…
ほんっどにすまねがだなァー!!
男
ふは〜
何はともあれ一件落着しでよがっだなァ!!

最初に風呂さ浮かんでんの見だらド肝抜がれだなァー!!
ワハハ
後で上等の酒っこ出すがら…
そんで勘弁してけれ…
もわ
もわ
あり…
…へ?
どっどこさ行った!?
いねぐなっだ!!
ミンナー

エルサレム陥落万歳!!
やっとローマに帰れるぞーッ
オレ達のハラを治してくれたこの湯にも万歳!!

後で地熱で体を温める小屋にも行ってみようぜ!
この奇跡の湯といい地熱小屋といいあの技師は大したものだなー
皇帝のコレってウワサだけどよ…

すぴ~
ルシウス技師!
はッ

今回は手柄であったぞ
ありがとうございます！
エルサレムを陥落できたのも浴場で兵士達が力を回復したお陰だ！
うむ
これはセウェルス将軍！
そのようなもったいなきお言葉…
私は大した事は何もしておりませぬ！
名前の通り謙虚な男だなモデストゥス！
ハハハ
さすが皇帝陛下が気に入られただけの事はある！
……
ルシウス・モデストゥス
ローマへ戻ったらそなたを囲んですぐに宴を開こうではないか
そなたの食べたい物を何でも用意させるぞ！
コウノトリでもウツボでも何でも言うがいい！
ギャーっ
…いや…あの…その…宴ですが…
妻と会った後からでも…
よろしいでしょうか…

数ヵ月後　ローマ
家へ一旦戻る事を許してもらえて良かった！
何せローマを3年も離れていたのだからな
「離縁させていただきます」
↓
リウィア
今帰ったぞ！
バタン
リウィア！どこだい!?
おおいリウィア!!
妻は元気でやっているのだろうか…

ローマ&風呂、わが愛

ヨーロッパにも温泉の沸くところには保養地なるものが設けられ、そういう所には大抵ミネラルウォーターの工場と立派なスパリゾートやホテルがあって、お金持ちが数日間滞在しながら温泉療法でそれぞれの疾患を治癒しに来ています。私も何度か行ったことがありますが、どこも医者の処方せんがなければ入れてもらえない場所ばかりで、一般の人が体験できるのは鉱泉を溜めたプールか蒸し風呂程度でした。お金は高いし、水着は着ないとダメだし、見渡す限り何気に裕福そうなスカした人種しかいないし、同じ温泉に病気の治癒を託すにしてもこうも日本と様子が違うのかと心底ガッカリしたものです。

ところが調べてみたところ、古代ローマ時代にはもっと一般大衆向けの湯治場があったというではないですか。ナポリ近郊では岩のくぼみから湧出する温泉を利用した治療目的の湯治場が設けられ、そこには沢山の人が集まっていたそうです。悪名高きローマ皇帝のネロですが、彼も同じくイタリアのカンパニア州に一大湯治場施設を建設して一般の人にも開放していたらしいです。更に、とある地方では何と別府の砂蒸し風呂と同じシステムのものがあり、結核や喘息の人にはその浸身浴が良く効くとされていたというのです。二千年もの昔に。

この頃のこういった湯治場は上記したこじゃれたスパとは違って、もっと大衆的なイメージの場所だったはずなのに、残念ながらその形跡は今やどこにもありません。

湯治場のエピソードを描くにあたって、私は日本へ帰った際に友人の漫

ヨルダンより死海を挟んでイスラエルを望む。温泉はここにも沸く。

ポルトガルのこじゃれた温泉保養地

vol.5

画家三宅乱丈さんと一緒に東北の温泉地を数日掛けて回ってみました。かつてイタリアで家の電気もガスも水道も切られるほどの貧乏学生をしていた頃、私はつげ義春さんの作品を猛烈に愛読したせいで、彼が訪ね歩いた鄙びた温泉地には並々ならぬ羨望を抱いておりました。もしイタリアが古代ローマのままだったとしたら、間違いなく画家になる志など捨てて様々な鄙びた田舎街の公衆浴場巡りに出かけていたに違いありません。

そんなわけで私はかつての羨望を満たすが為、三宅さんとつげ義春も訪れた秋田の八幡平や乳頭温泉郷などへ赴いて二日に7回も8回も温泉に浸かったり、オンドル小屋に寝そべってたりしてきました。

私達二人はハッキリ言って健康体そのものです。何の疾患も怪我もありません。そんな身で湯治場のオンドル小屋にお邪魔するのはとても失礼な事だったのではないかと後になって反省しましたが、それにしてもあの大地の治癒力に身を委ねる人々の集う独特な雰囲気は一度行ったら癖にさせられるものがあります。

こんなオンドル小屋なら古代ローマのご老人達も泣いて喜んだはずなのに……寿命もいくらかは長くなっていたはずなのに……そんな事をムシロの上に寝そべりながらずっと考えていた私です。

湯治場のオンドル小屋内部

東北・乳頭温泉郷黒湯

仕事に没入するあまりついに嫁に逃げられたルシウス!! 苛酷な運命と風呂に翻弄されるルシウス!! 頑張れルシウス!!

初出
月刊コミックビーム
2008年2月号、12月号、2009年4月号、7月号、11月号掲載

「フテン語協力　Beppi Chiuppani
秋田弁協力　大坂正清

BEAM COMIX

テルマエ・ロマエ Ⅰ

2009年12月8日初版初刷発行
2010年2月10日初版4刷発行

著者　ヤマザキマリ
©MARI YAMAZAKI 2009

発行人　浜村弘一

編集人　森好正

編集　株式会社エンターブレイン　コミックビーム編集部

編集長・担当　奥村勝彦

営業担当　上野宏樹・寺村仁志

装丁　セキネシンイチ制作室

発行所　株式会社エンターブレイン
〒102-8431　東京都千代田区三番町6-1
電話　0570-060-555(代表)

発売元　株式会社角川グループパブリッシング
〒102-8177　東京都千代田区富士見2-13-3

本書の内容・不良交換についてのお問い合わせ先
エンターブレイン　カスタマーサポート
電話　0570-060-555
○受付時間　土日祝日を除く　12:00～17:00
メールアドレス　support@mi.enterbrain.co.jp

印刷所　三共グラフィック株式会社
Printed in Japan

本書は著作権法上の保護を受けています。本書の一部あるいは全部について、株式会社エンターブレインから文書による許諾を得ずに、いかなる方法によっても無断で複写、複製することは禁じられています。
定価はカバーに表示してあります。

ISBN978-4-04-726127-3

1巻の続きが毎月読める

『テルマエ・ロマエ』待望の連載開始!!!

月刊コミックビーム４月号は
表紙・巻頭カラーに
『テルマエ・ロマエ』が登場！

さらに
スペシャル
付録!!!

火照った頭を冷やして極楽♥

粋な風呂っ子のための『テルマエ・ロマエ』特製手拭い付き！

月刊コミックビーム 4月号

[2010年3月12日(金)発売　特別定価590円(税込)]

バックナンバーのご注文はこちらから♨ eb!STORE http://ebten.jp/eb-store/

テルマエ・ロマエ――ヤマザキマリ

テルマエ・ロマエⅡ

ヤマザキマリ

9784047267701

1920979006805

ISBN978-4-04-726770-1

C0979 ¥680E

定価：本体680円＋税

発行：エンターブレイン

THERMÆ ROMÆ
Mari Yamazaki

THERMÆ ROMÆ Ⅱ

Mari Yamazaki

テルマエ・ロマエ

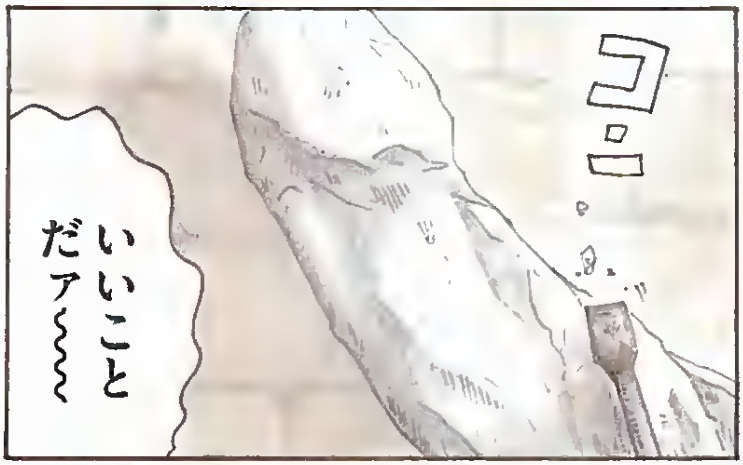
ヤマザキマリ

II

目次

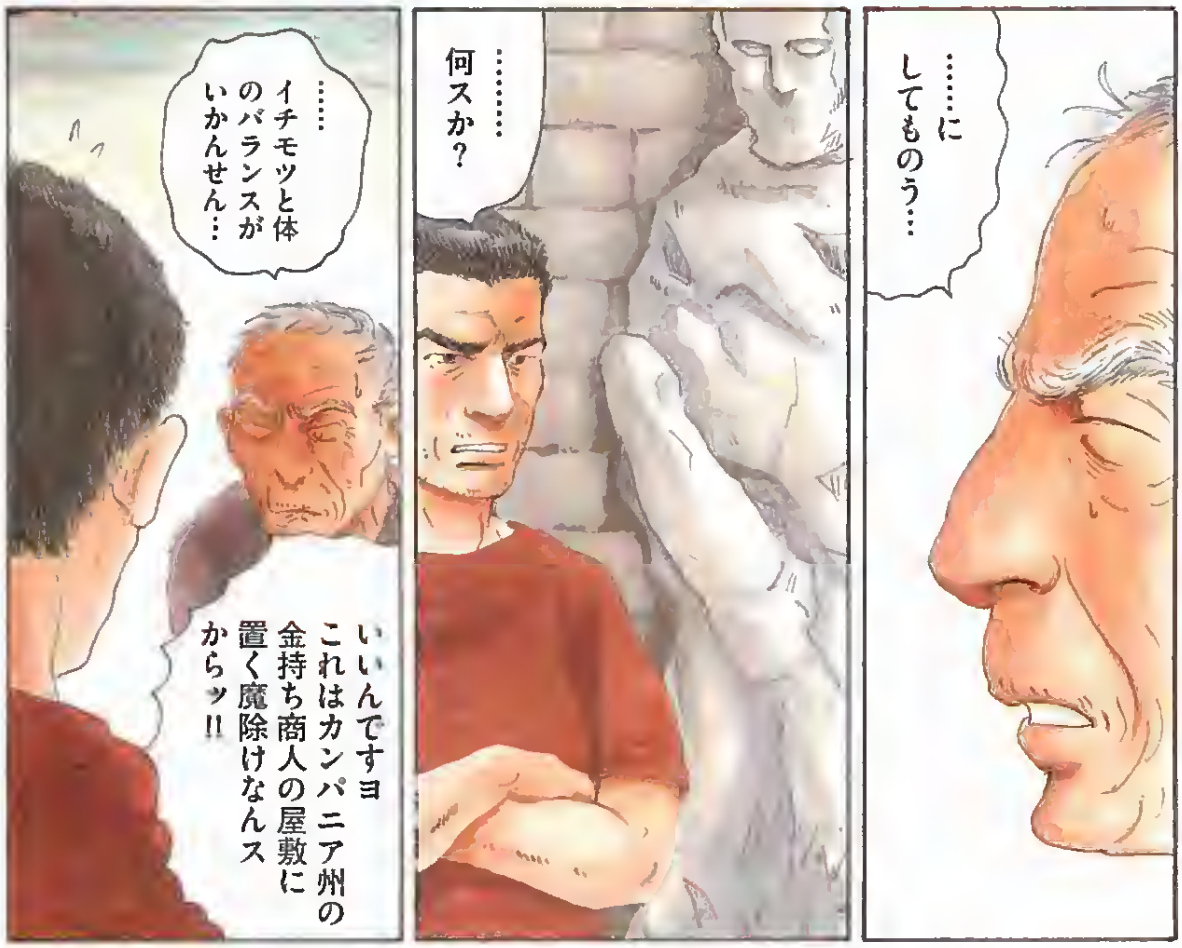
第6話……3
第7話……43
第8話……81
第9話……121
第10話……157
ローマ&風呂、わが愛
40, 78, 118, 154, 190

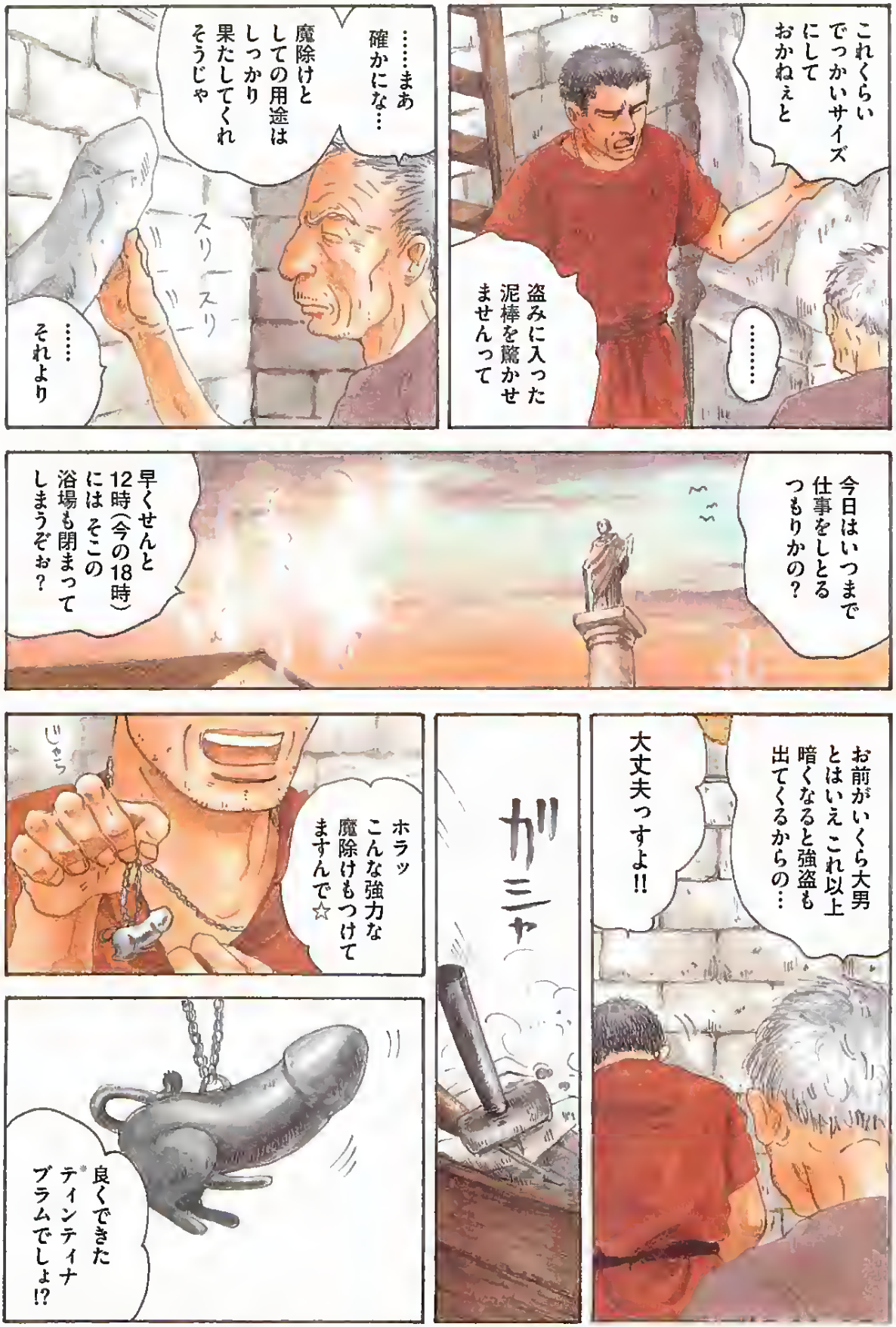
第6話



※男根信仰　古代ローマに限らず世界各地で見られる信仰。もちろん日本も例外ではなく、古代から現代に至るまで豊穣や子孫繁栄の願いを込め、男根もしくは男根をデフォルメした男性像を崇拝する行事が行われている。

※プリアポス　ギリシャ神話の神で豊穣を司る男性神。

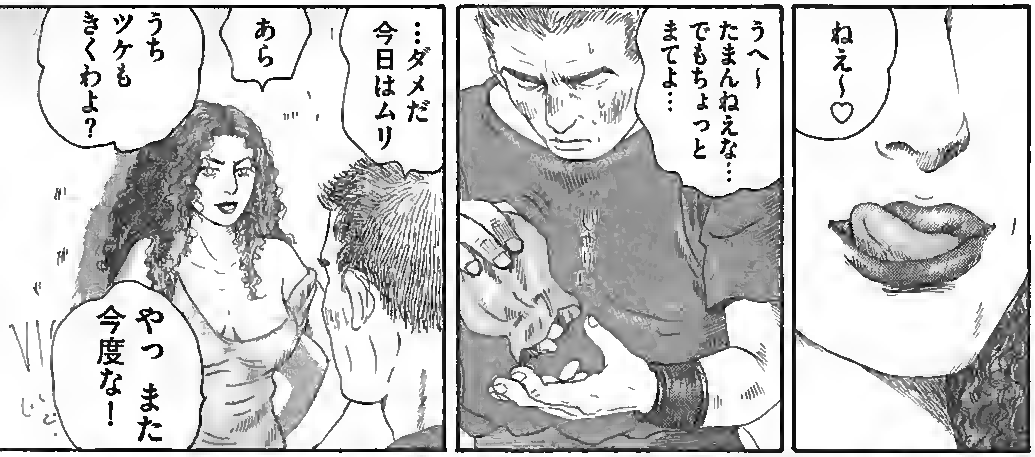




※ティンティナブラム　古代ローマの魔除け。直訳すれば小さな鈴をつけた像という意味。男根と鳥や獣がミックスされた形状をしており、遺跡から多数発掘されていることから、非常にポピュラーだったと思われる。

…え？
ちん
ちん
ぶらん…
？
ティン
ティナ
ブラム!!
ブリアポスの像を
依頼してきた
商人にもらったん
ですヨ
これ付けて
作業した方が
縁起が良いから
って……
その人は
この魔除けの
お陰で 何度か
命拾いした
どころか…
70歳で
12人目の子供も
作ったんだ
そうですヨ
おほ～～～ッ!!
だから師匠
オレの事は
心配無用ッス!!
わかったわい
どっちにしても
気をつけての…
※今晩は。
※サルベ！

お兄さん いいカラダ してるわネ
ちょっと あたしと 遊んでかない？
あたしの口の テクニックは ローマ一って言 われてんの…
お安く しとくわよ？

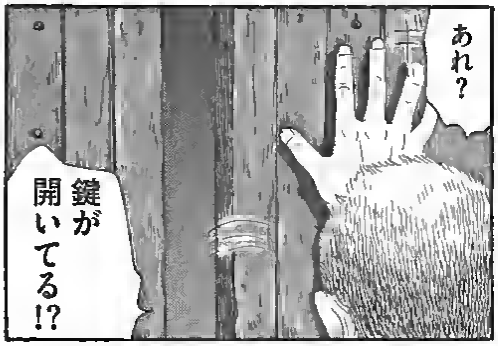

ねえ～♡
うへ～ たまんねえな… でもちょっと までよ…
…ダメだ 今日はムリ
あら
うち ツケも きくわよ？
やっ また 今度な！

…女も いいけど まず風呂 だろ!?
がらがら
そうだ ルシウスの奴 最近見ねぇけど 誘ってみっか…

ドンドン
ルシウース お――い

ドン
ドン
ドン
オレだ〜
マルクス!!
お〜〜い

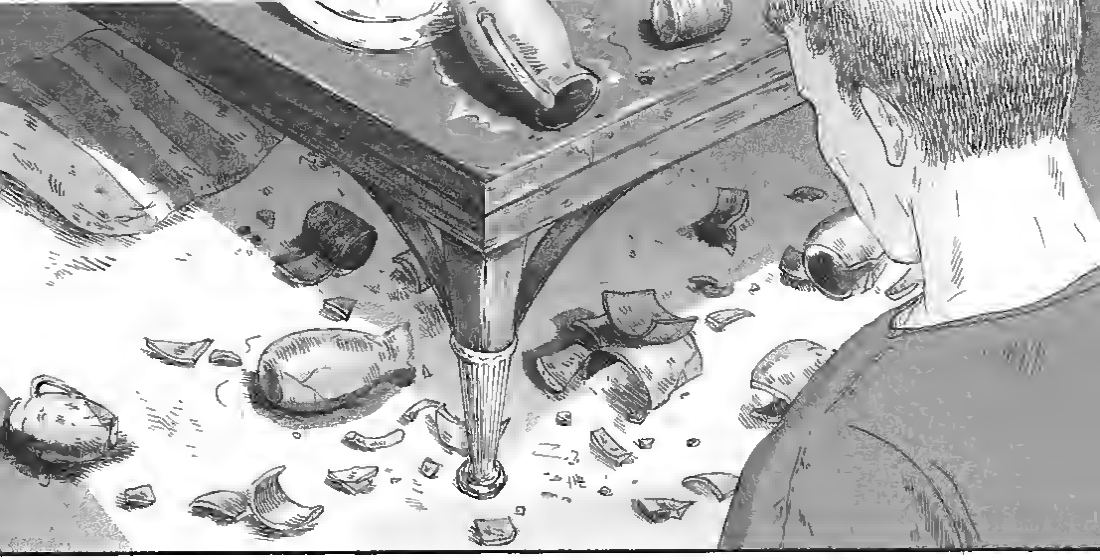
…おかしいな…
奴隷も出て
来ないなんて
まさか
引越しでも
したのか…!?


あれ?
鍵が
開いてる!?

…ルシウース…
ギギギア〜

バリーン
わっ

……
うわっ
どうしたんだ
これ……



うっ…
酒臭ェ…
……
何が
起きたんだ
一体…!?

…う……
…リウィア
か……?
ルシウス!!

……
おっ
お前？
どうし
ちゃった
んだよう
ッ

…お前まさか
まだカミさんの
ことから
立ち直って
ねえのか!?
……

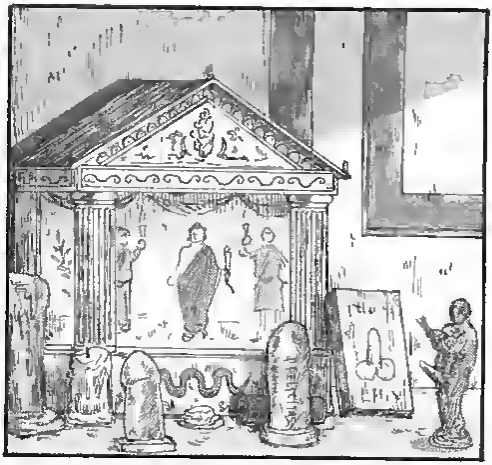
何だよ
この有様は
一体全体!!
大丈夫か
ルシウス
!!!
……

……
マルクス…
オレは
もうダメだ

妻に逃げられる
男など ローマ人
として失格だ
大失格だ

確かに3年も待たせたのは悪かったが…それが原因ではないことなど私にはわかっている!
……ルシウス
……妻は正しかったのだ
私の様な役立たずは捨てられてしかり……
しっかりしろっルシウスッ
カミさんなら連れ戻しに行けばいい!! な!?
……子孫を残せない男なんて私が女でも
……お断りだ
何言ってんだよルシウス……!? お前だいたい留守してたワケだし
子ができねえのはカミさんに原因があるかもしれねえだろ!?
そういう問題ではないのだよマルクス…
そこの祭壇を見てもらえるとわかると思うのだが……

何でこんなに
男根像(ファロス)が…
私の留守中
妻が集めて
そこに並べて
奉(たてまつ)っていたらしい



結婚して7年
私は妻から
毎日の様に
子供をせがまれた…
子孫を早く
残さないと
実家にも示しが
つかないと言うのだ……

私がどんなに
忙しい時でも
疲れている時
でも
……妻は
私に子供が
欲しいと貰め
続けてきた

……
妻が私の為に用意
する食事はヤギの
睾丸やカタツムリの
頭など精力を煽(あお)る
ものばかり…

私は自分が妻に
とって種馬以外の
何物でもない気が
してきて…
彼女の顔を
見ると萎縮して
しまうように
なったのだ…

まー
確かにガキガキ
言われ続けたら
やる気は萎える
よな…

……
…それにオマエの
カミさんって
ただでさえ気が
強そうな女だ
もんな…

でも私は
妻を愛し
ているし
エルサレム
でも一度も
商売女には手を
出さなかった!!

……
……

よし!!
オレに考えが
浮かんだ!!

ムダだ
マルクス!
ほっといて
くれ…

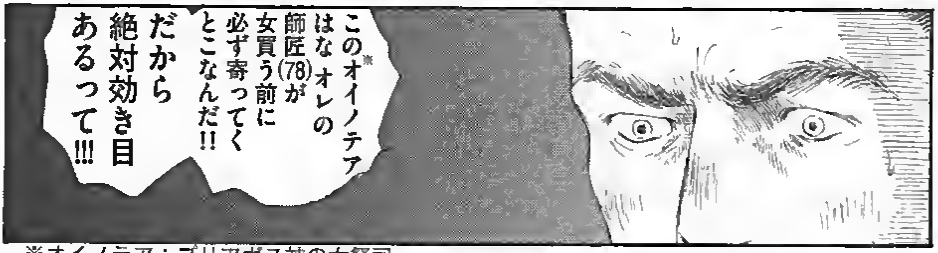
ま
そう投げやりに
なりなさんな!

ホレ
これ お前に
やるよ！
何もして
ないよりや
いいって！

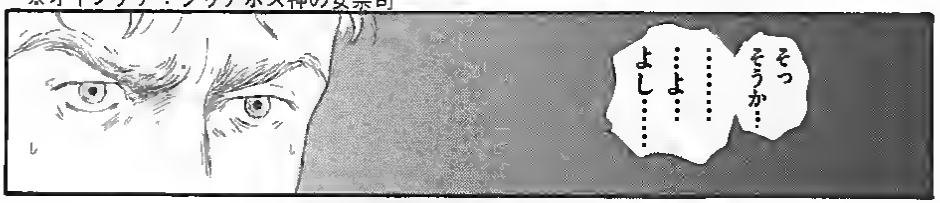
…何だ
これは？
魔除けか？
さー
立てよ
ルシウス
行くぞ!!
ぐいっ

待て!!
どこに私を
連れていく
のだ!?
いいところッ

おい マルクス!!
何だこの気味の
悪い場所は…!?
いいから
ついて
来いって!
…で
勃たんのは
どっちじゃ?
私だ!
……
ポン
はん……
なるほど
……
いかにも
クソマジメ
そうな男じゃ
わい!
……



※オイノテア：プリアポス神の女祭司



とぼぼぼぼ…
これは
ヴェスビオスの
ふもとに湧く鉱泉に
ショウガの汁と
豚の乳と牛の精液を
混ぜたものじゃ
そこに
頭ごと全身を
沈めるのじゃよ！
何ッ!!
ここに
全身だと!?
早くッ
!!
効き目が
なくなるッ
ガッ
ぐぐ〜っ
わしがヨシと
言うまで
出ては
いけぬぞ!!
ごぶっ

※金精信仰。男根を模した金精さま（金勢さまとも呼ぶ）を奉じ、山中に湧く温泉を女陰に↙

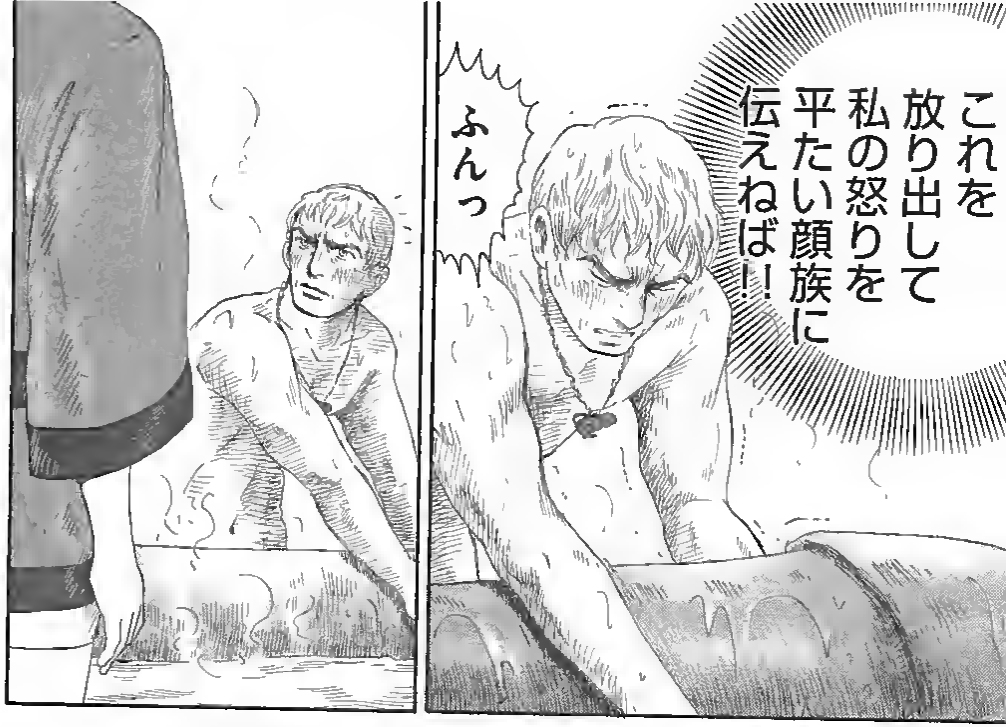
見立てて祭るといった信仰が、東日本（特に東北地方）に多く見られる。

ボコ!!
ちおーツ
ブクッ。。
ぬ!?
ぬおおおお

！
ここは…？
……っ
ここっ…
金精様
じゃ～ッ!!

金精
大明神ッ!!
金精様が
現れよっ
た〜ッ!!
ハ〜〜〜ッ
ありがたや
ありがたやッ
なんまい
だ〜〜〜ッ
奇跡が
起こりよっ
た〜ッ!!
金精大明神
お出ましじゃーッ
ハハーッ
金精様ッ
な…
何だと
言うのか…
この平たい
顔族は一体
どうしたのだ!?
プカ〜〜

!?
プカ〜
巨大な男根!?
…これは妻に対して問題を抱えた私への
プカ〜
当てつけか!?
だとしたら非道すぎはせぬか!?
ホレッ!! お嬢さん方 早く段取り通りやってくれ!!
え〜〜〜っ やっぱりやるんですか〜!?
私は今まで平たい顔族に対してこんなに敬意を抱いていたというのに…
あっ当たりめえだよッ!! やんねと神様怒るべや!!
彼らより位の高いローマ人である私に対してこれはないであろう!?
……わかりました…

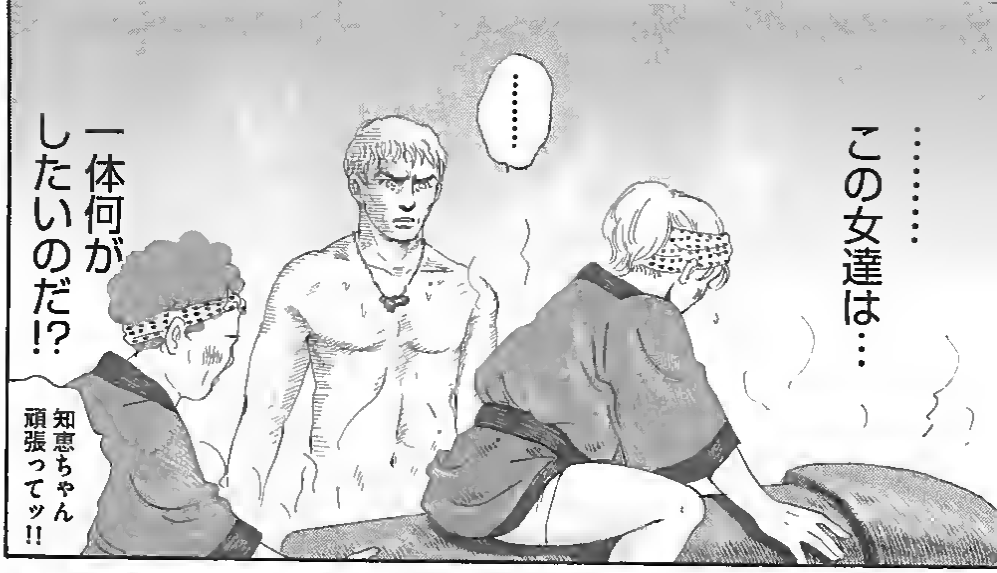

これを
放り出して
私の怒りを
平たい顔族に
伝えねば!!
ふんっ

…?

金精まつり

何だ!?
金精まつり

ミッちゃん
そっち支えて！
大丈夫でス
こっちOK！
さ
知恵ちゃん
準備はいい？
ん
コク
……
なんか
恥ずかしい…
何言ってんの
赤ちゃんが
欲しいんで
しょッ!?
ぐらぐら
するんです
けど…
しっかり
つかまってりゃ
平気だって!!
股が
すべるって
いうか……
金子さん
前に倒れ…

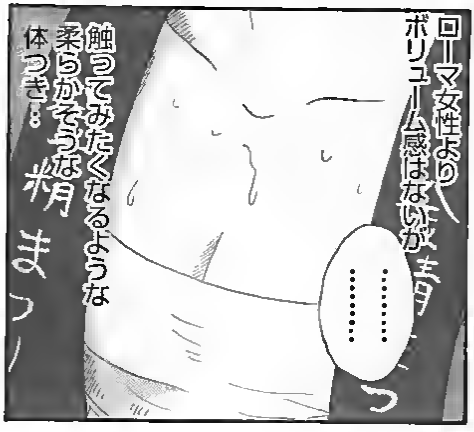

……
この女達は…
……
一体何がしたいのだ!?
知恵ちゃん頑張ってッ!!

こっ
金精
大明神
さまっ…

……あたし
今年こそは
赤ちゃん
欲しいん
です…
あの…
それで…
……
どうか夫がもっと
その気になって
くれます様に…

妙に色気のある
女性ではないか…
……

つややかで
きめの細かい肌…
うれいを含んだ
瞳……


ローマ女性より
ボリューム感はないが
……
……
触ってみたくなるような
柔らかそうな
体つき…
まっ

あっ
バッ
隠した？
……
これは
もしや……
ローマ女には
見られない
恥じらいという
ものか…!?
メラッ
あっ…あの
お願いは
終わりました
もう
降りても
いいですかァ
……？
ぐぅ
きゃっ
ガクッ
CAVE!
あぶない

あっ……っ
キュッ
金
ドン
ドコ
ドン
ドコ
パチ
ボワ
…きよった
……
どうしたんじゃ
オババ!!

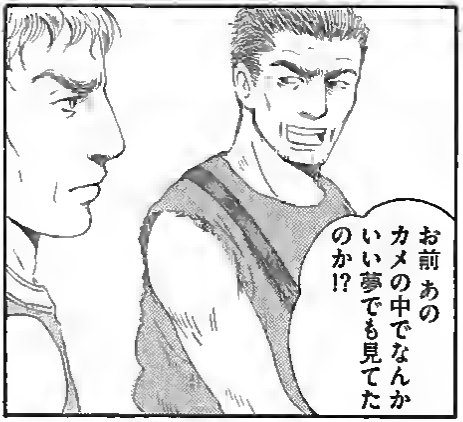
金精様のご神体が
大きくなりよったァ〜〜ッ!!
…え!? ケムリでよく見えない……
本当か!?
さあっ皆の者ッ
ご利益を授かりたいのなら 今のうちじゃあッ
こっこれはなんと……!?
じゃばじゃば
大明神さまッ!!
金精さまーッ
?

ルシ…
しっ!!

ブクッッ

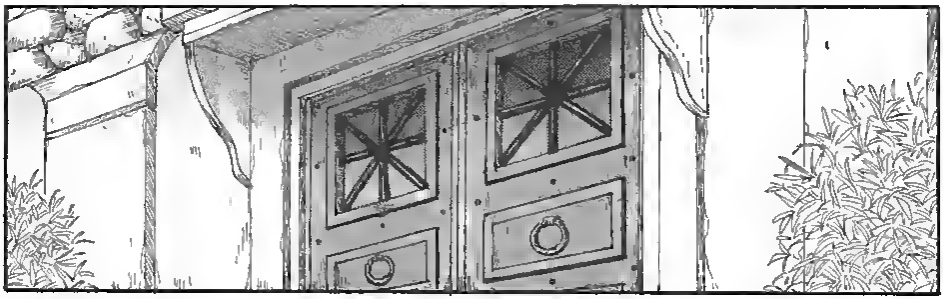
ブク
ブク
ブク

ザパッ
ぷはぁっ
ルシウスッ
大丈夫かッ!!
……
マルクス
……
見っ
見ろっ!!
効いてるぞ!!
うお!!
バッ
ババア
すっげェ!!
当り前
じゃ


お前 あのカメの中でなんかいい夢でも見てたのか!?

……いい夢と言えばいい夢…悪夢と言えば悪夢……

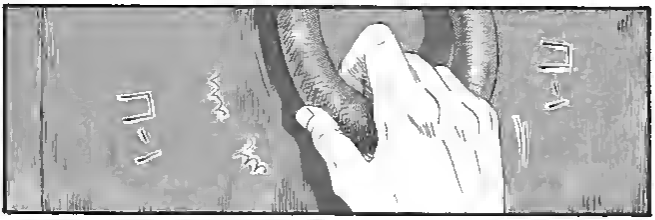
きっとアレだろ!?たーくさんの美女集団に囲まれて…
着いたぞマルクス!!
イヒヒヒ



すげえ屋敷だな……
ブファ
……こんな家の娘じゃお前も相当ガマンすることあっただろうな……
……

…マルクス
私は今日何としてでも妻を私のもとに連れ戻さねばならない……

付いて来てくれたのは嬉しいが余計な口出しはつつしんでくれないか？
お…おう
わかったよ…


コン
コン

私の名はルシウス・モデストゥス
妻に会いに来た！

ギギィ…

……
ルシウス様!?

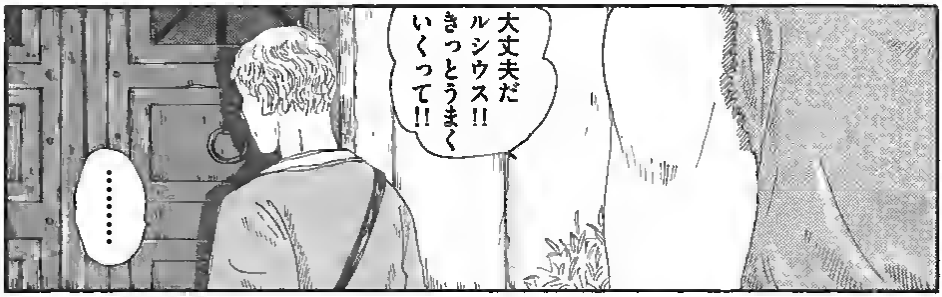
ダリア!!
つっ妻はッ
妻はここに
いるのか!?

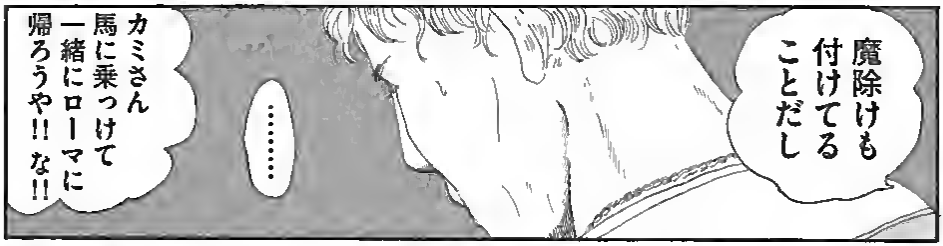
ええ…
いらっしゃい
ますけど……

会わせてくれッ
私が迎えに
来たと伝えて
くれッ
今の私なら
彼女の望む
だけ子供も
作れるからと!!
……
たのむっ

……

……
少々お待ち
下さい……
……
バタ…


大丈夫だ
ルシウス!!
きっとうまく
いくって!!
……


魔除けも
付けてる
ことだし
……
カミさん
馬に乗っけて
一緒にローマに
帰ろうや!! な!!

ぐっ
ガタッ…

……
ルシウス!?

リウィア!!

リウィア 会いたかった!!
な… 何しに来たの? 何の用…?
リウィア 私と一緒にローマへ帰ろう!!
今までお前には色々と辛い目に会わせて悪かった!!
仕事のことばかり考えていた私が悪かった!!
3年も留守をして今さらこんなことを口にするのは調子が良すぎるかも知れぬが…
……その通りよ
しかし今の私ならお前をいくらでも満足させられるであろう!!
子供が欲しいのならいくらでも作れるぞ!
な!? マルクス!!
そこにいるマルクスが立派な証人だ!
お…おうっ!! マジでバッチリだ!!
…でもあなた… ハドリアヌス帝の愛人になったのでしょ…?
何!?
うわさになっているわよ……

何を言っているのだリウィア!?
誤解にも程がある!!
まあそんなことはどうでもいいわ!
馴れ馴れしく触らないで!
……
…待って!今そっちに行くから
……
キッ…
リウィ…
!!

※かつて初代皇帝アウグストゥスが姦通罪を制定し、妻の夫以外との性交を禁じたのだが、適用されそうになった人妻たちが、姦通罪の適用外とされていた娼婦に、こぞって転職したりしたため、次第に空文化されてしまった。恐るべしローマ女！

ローマ&風呂、わが愛

2

巻の冒頭を飾る今回のエピソード、これは、『テルマエ・ロマエ』がコミックビーム誌で定期連載になった晴れの第1話目になりますが、1巻の続きが気になって、このエピソードを掲載誌で読んだ沢山の方から、「なんでいきなりこんな読者を振るい落とすような内容の話にしたの?」等といった、困惑感滲みまくりのコメントが、私のもとに寄せられました。

でも、私は『テルマエ・ロマエ』を描き始めた時から、これはこれで「必ず描かねばならぬテーマ」と決めて、構想を練り続けていたのです。なぜなら、私達日本人も今のように欧米化した考え方が日常生活に浸透する以前は、豊穣を司る「男根崇拝」というものをごく自然に受け止めていた過去があるからです。

日本の様々な土地で、今もこの男根崇拝はしっかりと生き続けています。読者の方もご存じだとは思いますが、多くの温泉地などで男根をご神体とする儀式や行事が行われています。それは、大地から沸き出す温泉から、人々が太古から母性的な意味を感じ取り続けているからなのかもしれません。そうした場所に、キリスト教が広まる以前のローマ人である我らがルシウスがやって来ても、決してそれを「いやらしい」とか「卑猥だ」と解釈することはなかったはずです。ルシウスなら、ローマ世界でも豊穣のシンボルであり魔除けであるそれを、神聖な気持ちで受け入れていたと思うのです。

日本もローマと同じく多神教の国ではあるのですが、第二次世界大戦以降は著しく欧米的な考え方が根付き、特に性的な事柄に関しては、キリスト教的な躊躇や罪悪感が我々

ポンペイの家屋の壁の彫り物
(Pompei-Italy)

出土されたティンティナブラム各種
(Napoli-Italy)

vol. 6

の精神性の中に浸透していくようになりました。以来、男根信仰は、富や豊穣という本来の意味と結び付けられる前に「何やら滑稽でおかしいもの」という風に扱われがちになって、伝統的な儀式も、次第に日本国内のエキゾティックな風物詩と見なされるようになったようです。

ちなみに古代ローマでは、今回の話に出てくる「ティンティナブラム」のように、男根を模った物が日常にごく当たり前にありました。ポンペイの遺跡からは、豊穣の神であるプリアポス神の彫像や壁画、魔除けなど、沢山の「物」が出てきており、ローマ人にとっていかにこの男根が重要だったのかを窺い知る事ができます。やがてローマ帝国がキリスト教によって征服され、素っ裸で湯に浸かる浴場も、こういった男根を模ったアイテムも姿を消していきますが、現在でも、イタリアのナポリなどへ行くと赤いトウガラシ形のお守りが売られているのを見かけることがあります。実はこの赤トウガラシ（ツノとも言われていますが）、ローマ時代の男根が変形したものなのです。形は若干変わっても、ローマ人の思い入れは、二千年以上経った今でも生き残っているというわけです。

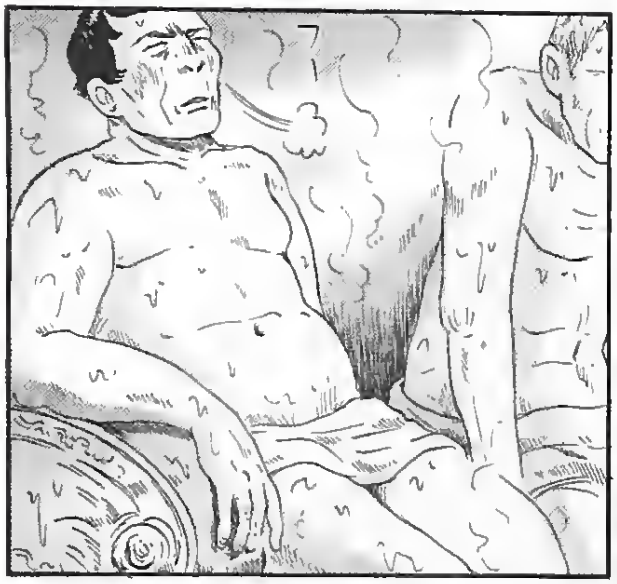
うちのイタリア人の夫は、『テルマエ・ロマエ』がこんなに沢山の方に支持されたのは、1巻の表紙に「豊穣のシンボル」を描いたからではないかと言っていました。「おそらく日本で一番人々の目に晒されている豊穣のシンボル」とか喜びながら、人様にこの本を見せる時は、必ず帯を中心まで上げて差し出す夫ですが、言うことは間違っていないかもしれません。

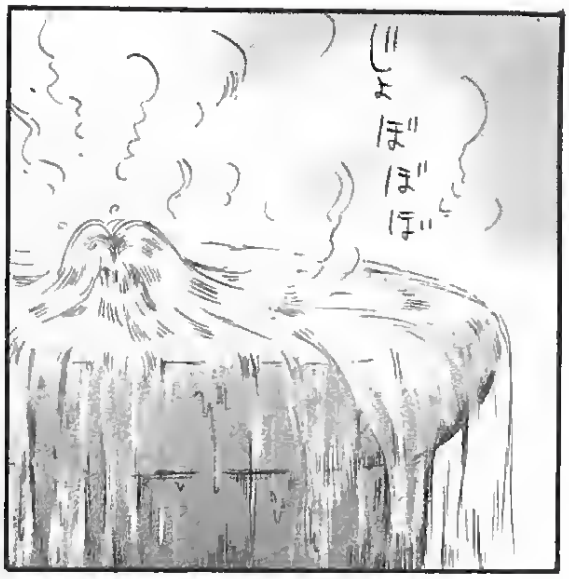
プリアポス神

現在のナポリのお守り
(Napoli-Italy)

第7話

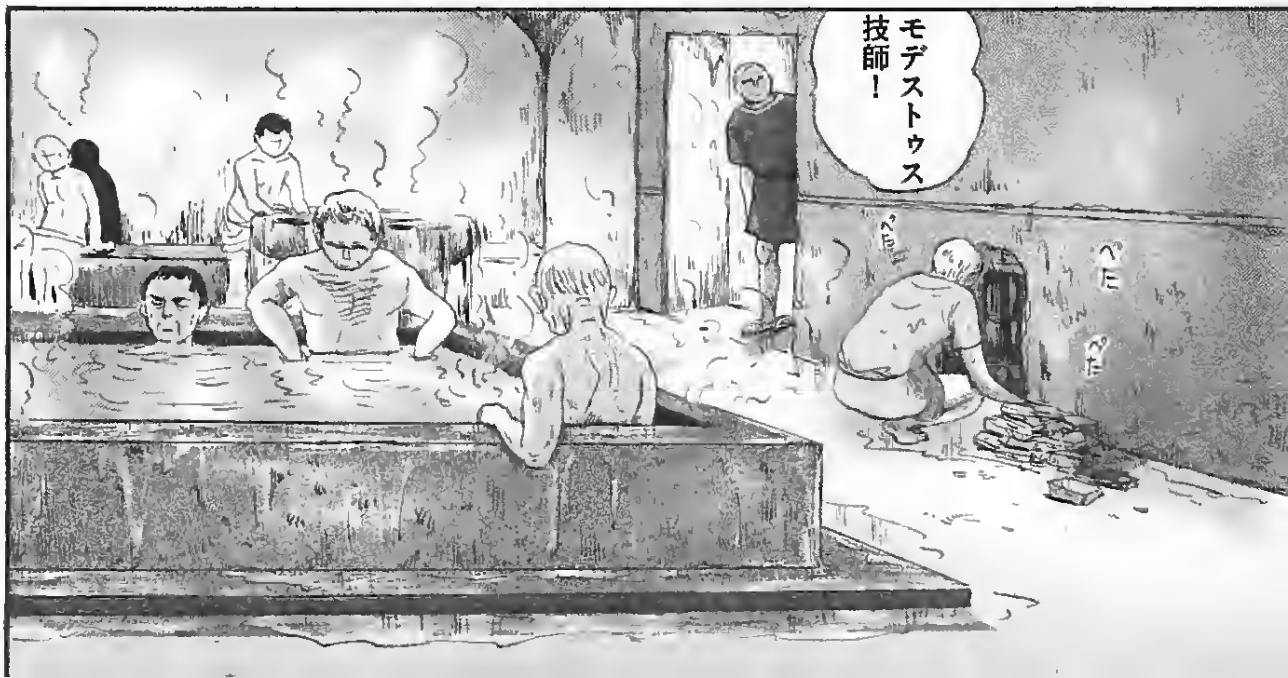
※何を基準にするかによって変わるが，だいたい1アス＝100円弱程度。




じょぼぼぼ

ちゃぷ…

スリ
スリ


モデストゥス技師！
ペた
ペた
ペた

今日はもう
その辺までで
いいですよ
あなた
朝からずっと
働きづめでは
ないですか！

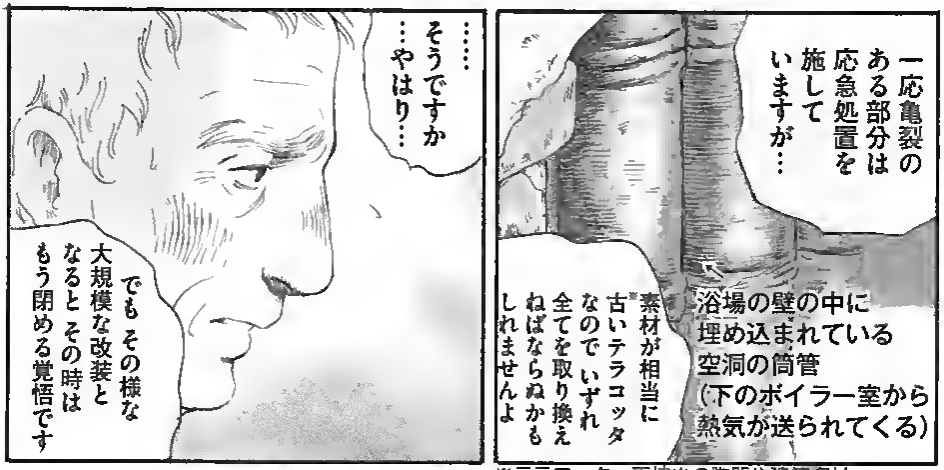
ぺた
ぺた
何で
しょう？

…この熱が通る
通気孔のヒビ全てを
塞ぎ終わるまで
今日は帰れません
ぺた
ぺた

ここは私の父が
懸命に
メンテナンスを
し続けた浴場です
私も努力を
怠るわけには
いきません！
…しかし
この熱さの中で
働き続けるのは
……

私は
浴場技師
です！
浴場に人生を
捧げた人間は
湯の熱気などに
躊躇しません！

…いや
まあ…
でも…
昨日だって
浴場の営業が
終わるまで働いて
いたでは
ないですか…



※テラコッタ＝素焼きの陶器や建築資材。

この趣を好んで訪れてくる人々も実際この様にまだいるわけですし…
ホラ
……
……いるったってあの人数ですよ…？
水道使用料や奴隷に費やす費用の方が 収入を上回ってしまうのです……
…それに追い打ちを掛けて最近一つ大きな問題も増えた…
問題!?
最近 客足が引いた一番の理由は…
あの者らがこの浴場へ来る様になったからで…
……あの者らとは…？
ワハハ
ゲヘヘ
ビシャ
ビシャ
ドヤ
ドヤ
ヒャハハハ
ギャハハハ

……
ハッ
ハッシャッ
ウハハ
ハハハ
ワハハ
ドヤ
ドヤ
フンッ!!
……
なっ……!?
ゲルマニア
属州の
元補助兵達
ですよ
25年の兵役を
終えてローマ
市民権をもらい
最近
どういう経緯からか
この辺に移り住んで
きたらしいのです…

ワハーッ!!
じゃばー
…なっ
何という
野蛮な…
風呂の入り方を
全く把握していない
ではないかっ!!
……
どんなに由緒ある
浴場でも あんな
連中に毎度
来られたら…
キャハ
ガハ
そりゃ当然
客足も遠のくって
もんですよ…
浴場の中に
服を着たままで
入ったり…
そして その服を
洗ったり…
湯に浸かった
ままで
アカスリを
始める者まで
いて…

……
…それで下手に注意しようとすると 何をされるかわからないし…
あっ
ス…
モデストゥス技師…行ってはいけないっ
あいつらには何を言っても無駄ですよっね!?
ちょっとっ モデストゥス技師っ!!
おいっ!! そこの者らっ
!? …

浴場の中で
服を洗ったり
アカをこすったり

風呂の湯を
一体何だと
思っているのだ!?

浴場の湯は
身体やモノを洗う
為にあるのでは
ないのだぞっ

それが判らぬ
ようなら今すぐ
ここから出て
行けっ!!

……

じゃば

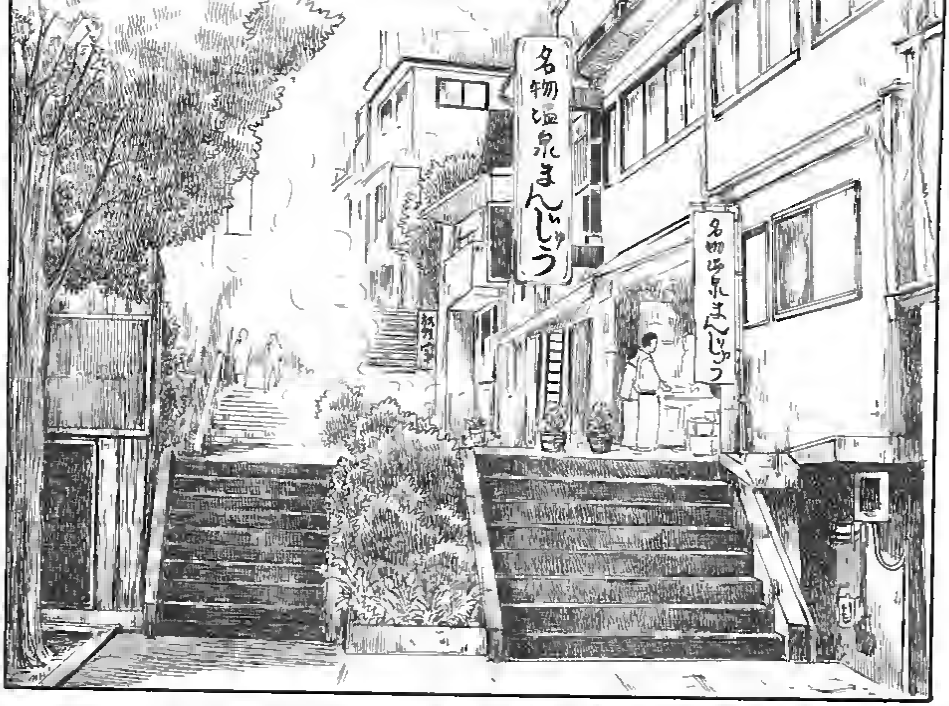
…

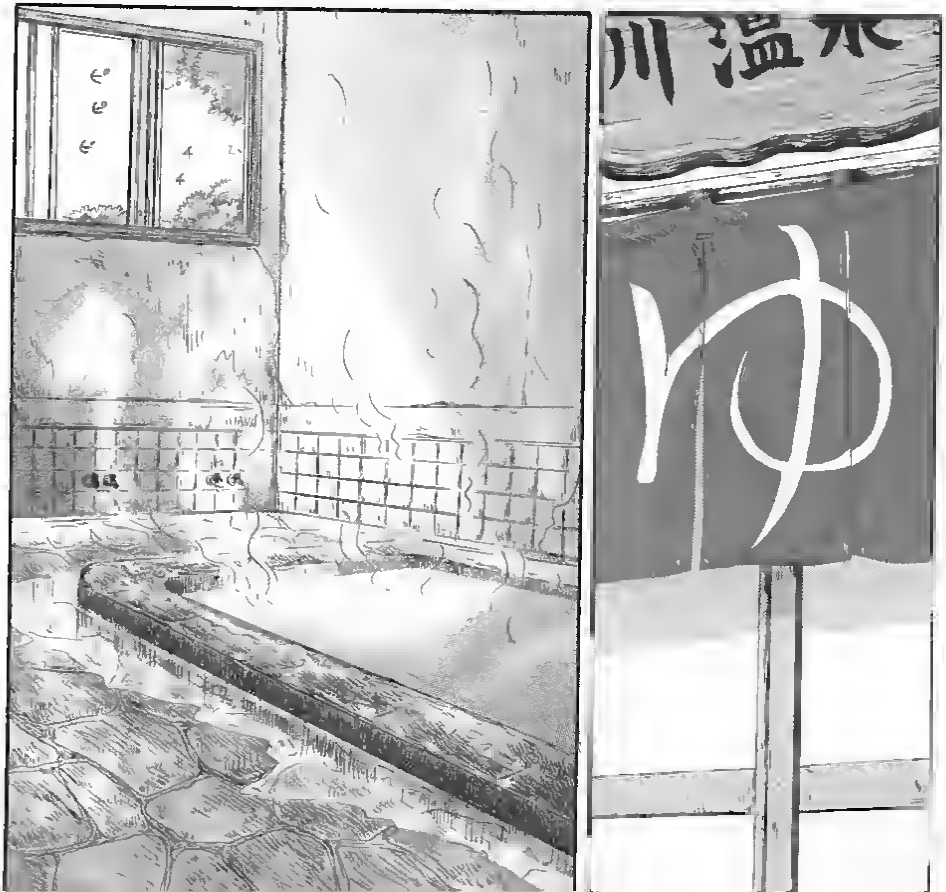
ワタシタチ
ローマ市民ネ!

ローマ市民
ローマデ自由ニ
シテイイネ!!

モデストゥス技師…
もうその辺で……
みど
みど
自由にしていいのはローマ人としての誇りと尊厳を心から持つ者のみ！
……
ローマ式風呂の入り方もわからぬのにローマ市民だなどとぬかすのは止めろ
ムッ
……コノヤロウ

一発殴って
気が済んだら
さっさとここから
失せろ!!
ああ!!
言わんこっちゃない…
…っ
バッシャー
モデストゥス
技師っ!!


名物温泉まんじゅう
名物温泉まんじゅう


温泉
ゆ

べりっ
……きっ
ハァ…
ハァ…
貴様らっ!!
これで気が済んだ
であろう!?
だったらさっさと
ここから出て行け!!
皆の憩いの場を
これ以上…

こっ…
ここは!?
どうやら
瞬時にして
例の世界に
来てしまった
ようだな…
蛮族に殴り飛ば
されたのは
たった今の事
だったような
気がするが…
ハッ
くしゅん
私としたことが
服を着たままで
浴場に…!!
取りあえず
この濡れた服を
脱いでおかねば
誰かに見られ
たら 私まで
蛮族扱いされて
しまう!
もぞ
もぞ
ガラ

ぺこ
……
くっ
うむ…
平たい顔族に
会うと何やら
心底から
ほっとする…
ごし
この民族の
清潔好きは
ローマ人以上かも
しれぬ…
浴場に向かう前に
まずは身体を洗い
ザバー
桶にためた湯を
何度かかぶり
身体を洗った
タオルを
しっかり絞って

それを頭の上に
乗せ
…っこら
しょっと…
静かに
湯の中へ…
……

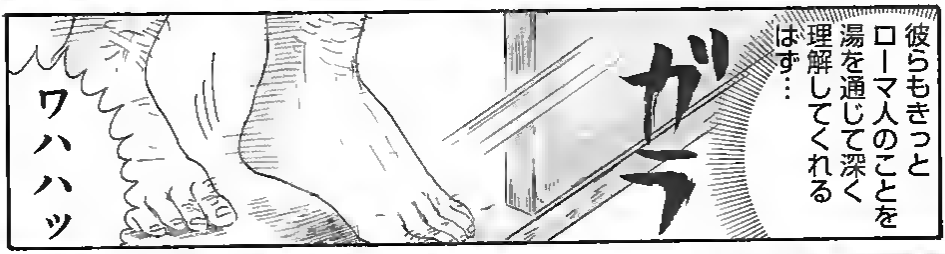
そして湯に
すっかり身も心も
委ねる…
ほは〜

浴場の中で
心安らげるか
どうかは
共に浸っている
人間の様子にかかる
部分が大きい…
お 今日は
まだ2人しか
入っとらんぞ
今のうち
今のうち

完璧だ!!

湯に対して
全身全霊を捧げる
平たい顔族は
一緒に風呂に
入るには最高の
人種ではないか!?
ちゃぷ…

ローマの属州民がもしも全て平たい顔族のようであったら…
いつまでもこの湯は沈みますのう
例えどんなにローマの領地が拡がっても平和は確約されるであろう…


彼らもきっとローマ人のことを湯を通じて深く理解してくれるはず…
ガラ
ワハハッ

な!?
ゲルマン!?

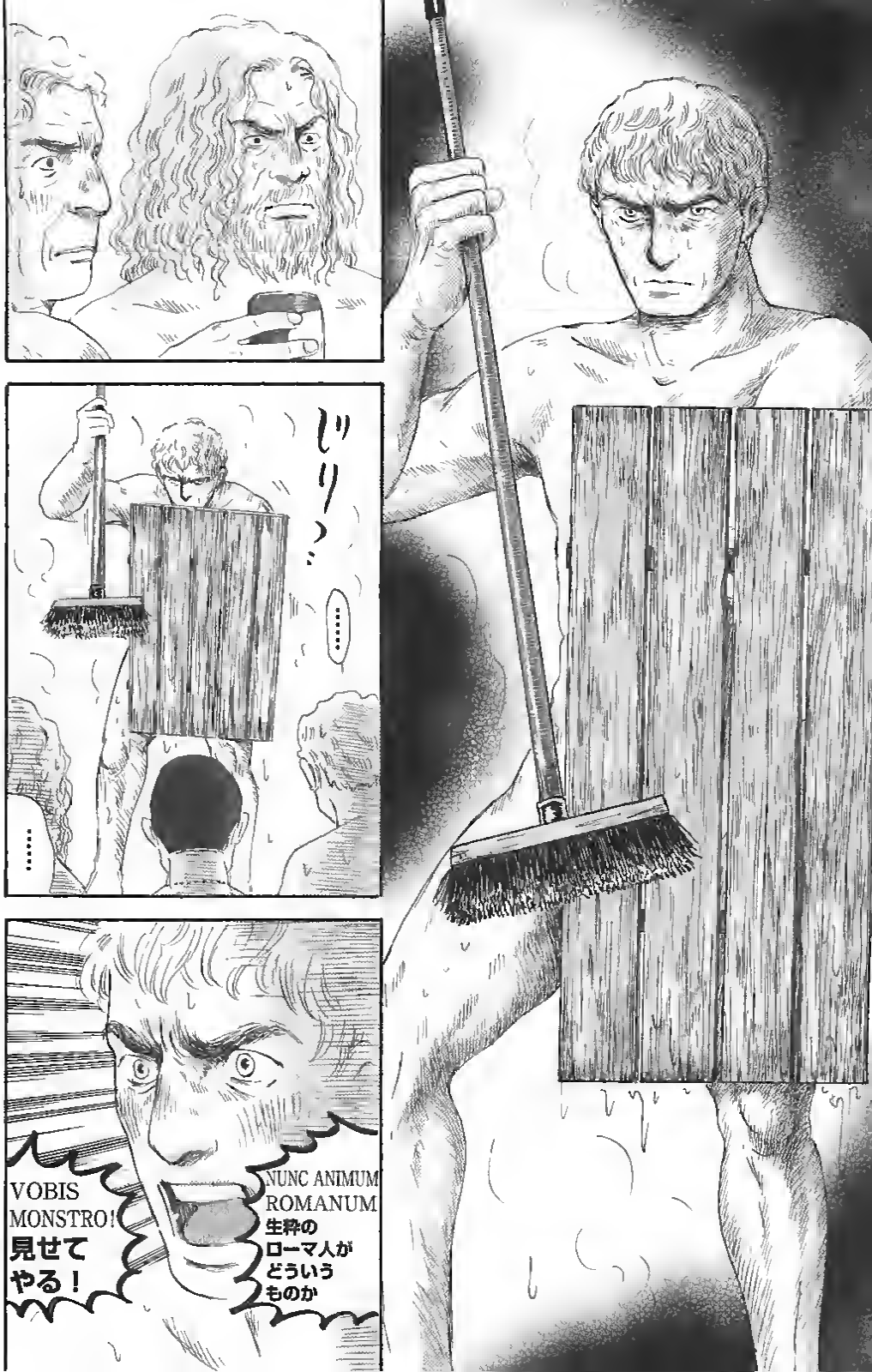
ワハハハ
ヒヒャハ
ドヤ
ドヤ
ドヤ

キャッホ〜!!
バッ
バッシャン
…!!
プハッ
セッケン
いるかい?
ぱしっ
ありがとうよ
!!
ごっし
ごっし

……
あの…
浴場の中で
身体を洗わんで
もらえませんか
…？
……
あなた方の国では
それでもいいのかも
しれんが…
ここは日本なので
日本式に入って
もらえんで
しょうか…
アタマに
これ乗っけろ
ﾊﾞﾊﾞﾊﾞ
スゲー
似合ってる!!
……
こいつら
懲りないな
……

…？
UBINAM VOS ESSE PUTATIS!?
ここをどこだと思っているのだ!?
CONFUSIONEM CAUSARE DESINITE!!
貴様ら止めないか!!
ザバッ
言ってる事わかんねえよ…
VOS GERITE URBANE!
行儀良く振舞ったらどうなんだ！
ドン

バッシャーン
ハハハ
メーワク
かけんな!!
いいな!?
……
許せぬ!!
なんだか
まずい雰囲気
になって
来たな…
こっちの
外人さんの方は
礼儀正しいん
だけど…
ええ…
とにかくワシ
ちょっと誰か
呼んできますわ…
ホレ!!
これ飲めよっ
おお
うまそうだ
ハハハ


じりっ…
……
……
VOBIS MONSTRO!
見せてやる！
NUNC ANIMUM ROMANUM
生粋のローマ人がどういうものか

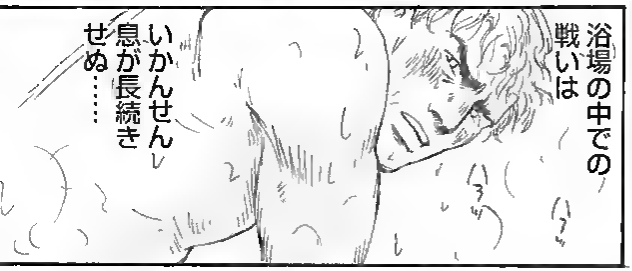
!?
ドゥ
……
ガロロロ
…くっ
いや待て!!
私だけが武器を持つのは 戦いの礼儀に反するのではないか?
……
いつもきれいに!
およし…
もう1本あったぞ!

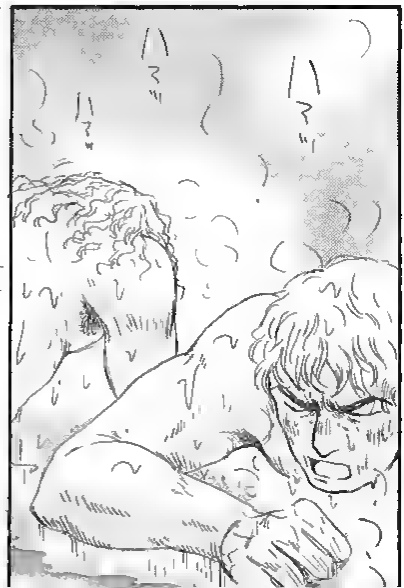
ニヤ
ACCIPE!
さあ
取れ！
……
がし
ありがと
よッ!!
な…何だ!?
あの構えは!?
ざっ
ハッ

喰らえ!!
!!
……
この蛮族ただ者ではないな…!?
……
特殊部隊の兵士だったのかもしれぬ!
さあ来い!
フハハ
ウラジミールはああ見えても昔はフェンシングロシア大会ウラジオストック代表だったんだぜ!?
ふふ
そんなウラジミールと互角に戦えるあいつもなかなかやるよな…

ハ
うむ…
完全に私を
馬鹿にして
いる様だな…
ゴゥ
だが
ローマ軍を
甘く
見るなよッ
…!!
……
……

ぬおおお
バギッ
ガキィ
5分経過★


浴場の中での戦いは
いかんせん息が長続きせぬ……



あの男も相当の汗をかいているな…

ん!?

浴場に浸るつもりか!?

むくっ

のマナーを守ろう!

あれはっ……

ポフ

EXPECTA!
待て！

ビシッ

LENTE!
早まるな！

!?
ECCE!
さ！
RECTE TE
LAVARE TENTA!
CONARE!
まずここで汗を
洗い流すのだ！
やってみてくれ！
殿
いやあ～
風呂場で
大ゲンカなんて
とんでも
ないスよ…
…とにかく
大事になる
前に止め
ないと！
弱った
な～～～
早く来て
くださいっ
……
ガラ
…こいつ
それで あんなに
怒ってたのか……
HAS
IMAGINES
INTUERE!
これを見ろ！

あ…？
何ですか…皆仲良く風呂に入ってるじゃないですか

ごし
ごし
ごし

手ぬぐいもきちんと頭の上に乗っけて…
大ゲンカどころか礼儀正しいもんじゃないですか…

何という
達成感であろうか
……

この者らが
湯は洗う為ではなく
心身を健やかに
させる為にあるという
事に気付いてくれて
本当に良かった…

ちゃぷ…

それにしても
平たい顔族は
ローマと同じ
問題を抱えつつも

いや～

一時は
どうなる
事かと
……

よかった
よかった

入浴のマナーを
あらかじめ
図で記して
いたとは…

私が
何をしても
越えられぬ
恐るべき
種族…

平たい顔…

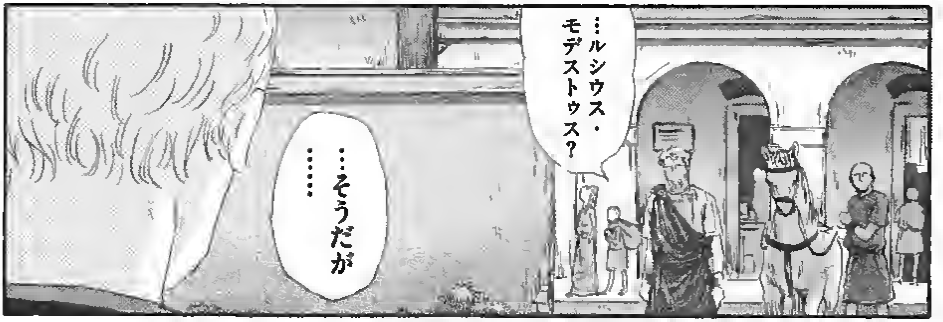
あ
…

本当に
あなたのお陰
ですよ
モデストゥス
技師！

これでまた
しばらくここも
経営していけ
そうです
……
あなたが
ご友人の石工師に
頼んで作って
いただいた
この浮き彫り！
入浴の手順を
形で現すなんて
あなたの思いつき
は本当に
素晴らしい！
お陰で彼らも
すっかり
ローマ式に
入浴してくれる
様になりました
……
ワハハハ
ほう…
であなた方は
第7軍団
ジェミナで
補助兵を…
25ネン
ローマノタメニ
タタカッタネ
ワタシローマノ
オンナスキネ
ダカラ
ローマニキタ
ハハハハ

何ごとも
あきらめては
いけないという
事を
あなたから学び
ましたよ…
……
私も
平たい顔族から
またひとつ学んだ
心地良く
入浴を楽しむ為には
マナーを守れば
いいのだという事を
ハハハ
彼らが認識
してくれたのは
大きな収穫だ…
おーい
ルシウース！
脱衣場に
取り付ける
浮き彫り持って
来たぞ～
風呂で寛ぐと
いう事が
どれだけ
心に平安を
もたらすか
ローマ人だけ
でなく
平たい顔族も
熟知している
というのは
これで
合計4枚だ
おお
助かったぞ
マルクス！
何と
心強い
事か！
じゃ
さっさと
取り付けて
くれ…
モデストゥス
技師！

何だ？
外にお客様がお見えになっておられます…
客!?
ブッ


…ルシウス・モデストゥス？
…そうだが……

突然申し訳ない！
私の名はルキウス・ケイオニウス・コンモドゥス……間もなく皇帝陛下の養子になる者だ
実は父上が倒れたので急いでティヴォリへ向かってもらいたい!!
何!? ハドリアヌス様が倒れただと!?

ローマ&風呂、わが愛

今からかなり前の事ですが、うちの姑を含むイタリアからやってきた11人のイタリア人オバサンを引き連れて、2週間近く日本のあちこちを連れて回ったことがあります。私のエッセー漫画にもこの恐ろしい旅については触れていますが、とにかく大変でした。

まずこのオバサン達はありきたりの日本ツアーは望んでおらず、最初から「サルの居る温泉に浸かってみたい」だの、「富士山の頂上で酒を飲みたい」だの、日本人だって滅多にできないような物凄い要望を、引率者である私と夫に申し出て来たのでした。

平均年齢60～65歳以上のこのツアーで富士山は無理に決まってるし、猿の温泉も何か日本をアプローチする写真に触発されて入りたくなったのでしょうが、それも出来ないに決まっています。無茶苦茶な旅を思い描いている彼女らに柔らかくその二つは無理だと断ると、「じゃあ、せめて伝統的な温泉旅館に何泊かしたい！」ということで、私は彼女らを2か所の温泉旅館へ連れて行くことになりました。

ちょうどその2年くらい前だったか、北海道で外国人の船員が浴場で飲食したり騒いだりした為に「外国人船員入浴禁止」を申し出た温泉があるという話を耳にしていたので、彼女らにはあらかじめ温泉や大浴場での日本式入浴法およびマナーについてをがっちり教え込み、とにかく肝心なのは日本のお風呂の浴槽は「洗う為」に入るのではなく「寛ぐ為」に入るのだということをしっかり強調しました。

でも案の定、その場におよぶと浴衣の下に水着を着用していた人もいたし、皆の前で素っ裸にはなれないと

海外で紹介されていた日本の銭湯の様子

部屋の風呂で済ませた人、いざ裸にはなったものの、お湯の温度が高過ぎるとシャワーで終わらせる人もいました。それ以外の人は念願の「フロ」を私の教えたマナー通りに入りはしたものの、他にお客さんもいるというのにカメラを中に持ち込んではしゃぐ旅の友を撮影したり、平泳ぎをしたり。慌ててそれもいけない事だと忠告すると「フロに入るって、日本人にとってはつまり、〝ゼン〟（禅）なのね」と一人のオバサンに言い返されました。

だれも禅の心構えで入れとは言っていませんが、欧米の人はつい広い場所に水やお湯があると思い切りはしゃぎたくなる性質なのでしょうか、じっと湯船で体の疲労を癒すという事がなかなか出来ないようなのです。

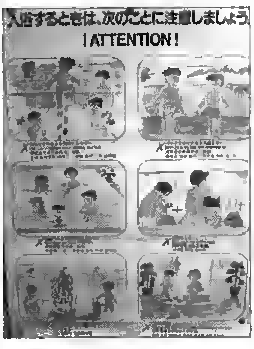
そんな彼女達でしたが、何やらそれなりに日本の「ゼン」な入浴もお気に召したらしく、次の日の宿泊先でも大浴場に入るのだと張り切っていました。私的には彼女達と出来るだけ時間を外して入りたかったのですが、マナーを監視をしなくてはならないので、やむを得ず集合時間を決め、その時間に大浴場に向いました。

ところが、なぜか待てど暮らせど彼女達の姿は現れず、私は結局ひとりきりで入浴を済ませてしまいました。きっと旅の疲れがでて部屋で寝てしまったのだろうと思いつつ、浴衣を着て外に出ると、隣の「殿」と書かれた紺色の暖簾の向こうから楽しげなイタリア語が聞こえてくるではありませんか。

イタリアのオバサン連は、どうやら「殿」で楽しい入浴を体験したようでした。

これが、私が知るところでは一番の入浴マナー違反現場です

丸尾末広先生がイラストを描かれた海外用日本の風呂の入り方の本



入浴マナー

わあ！

わ！

わ！

わ！

……
布告官
……
静まらせてくれ
……
…は!?
第8話

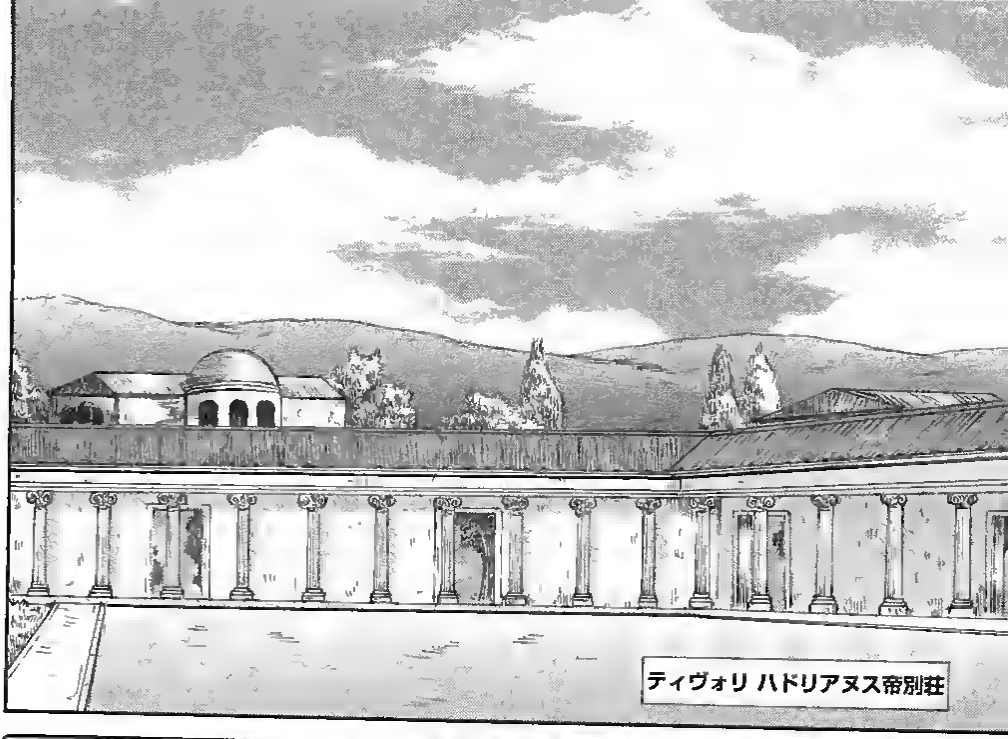
今すぐ民衆を静まらせるのだ!!
うるさくてならんっ…!!

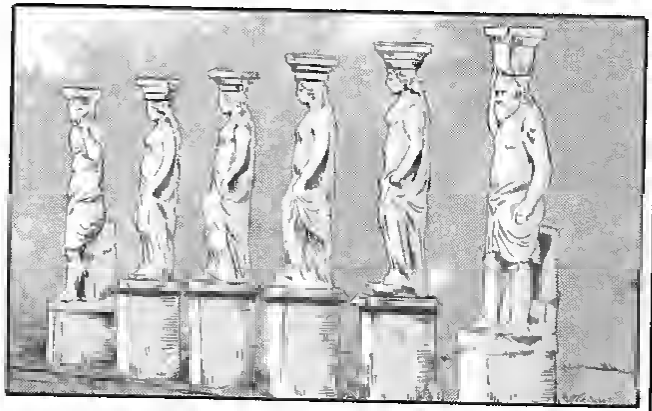
……
そうだ!!
…いっ…今すぐにでございますか…!?
…おっ…お言葉ですがそんな事をしたら民衆が……!?
布告官!もうよいここは私が取り次ぐ!
そなたは下がっておれ!

ワ
ワ
ス…
…
…
バ
ッ
何だ!?
……
ワ
ミ
…
…
…

皇帝はッ
・・これを望んでおられるッ!!
…へ?
…これ?
これ?
これ?
これって…?
…
…どれよ…?
ハハハ
ワハハハ
……
……ケイオニウス…
ハハハ
ワハハハ
・・これって何なんだよッ!!

※ローマ皇帝は強大な権力を持っていたが、それには民衆の支持が必要不可欠であり、歴代皇帝は「パンとサーカス」と呼ばれる食糧無料配給や剣闘士の興行開催で民衆の支持を獲得するのに熱心であった。民衆の支持を失う事は、権力を失うだけでなく、自身の生命にもかかわる危険性もあったのだ。


ティヴォリ ハドリアヌス帝別荘



……

ハドリアヌス様!!
ご覧下さい！
ワニですよッ
ナイルの
守護神
ですよ!!

ホラッ

アンティノウスよ…

そなたと一緒に見た
ワニの事も
エジプトでそなたが
大好物にしていた
あの甘い果実の味も
私はもうすっかり
忘れてしまった…

早く
こちらへ!!

アンティノウス
よ…
死後の世界で
私はまた
そなたに
出会えるので
あろうか……

ハドリアヌス様
ケイオニウス様が
お戻りです…

父上ッ

おお…
待っておったぞ
ケイオニウス！
そして
ルシウス技師！
遅くなって
しまってっ…
もう外に
出られても
平気なの
ですかっ!?
うむ
たまには
外の広々とした
空気を吸って
おかぬとな…
ルシウス技師も
久しぶりで
あったな！
元気であった
か？
はっ
お陰様で！
そなたを囲んで
宴を催したい
などと言って
おきながら
実現出来ず
申し訳ない
のう…
そんな…
とんでも
ございません
どうも私は
ここ最近
人の集まる
場所に対して
拒絶反応が出て
しまってな…

今はここを離れて旅に出たい思いでいっぱいだ
……
……どんなにここに自分の思い入れた土地を再現しようとしても
それはしょせんいつわりだナイルのつもりで作ったこの池もニセ物でしかない…
滔々と流れる太古の川ナイル…そこには時として守護神である神聖なワニが姿を現し…
豊穣な河岸には青々とした美しい植物が美味しい果実を結ぶ…
形容しがたい香りと甘さを放つその果実を食べながら私はナイルの偉大さに酔いしれる…それがもう一度死ぬ前に出来たなら…
陛下…
……

※カノポス　ハドリアヌス帝別荘の人工池。

おおそうだ…
ワニの事など
話している
場合では
なかった…
……
すまぬ
ルシウス技師
ここに居る
ケイオニウス・
コンモドゥスだが…
来月 養子縁組を
した後 次期
皇帝として
公表する…
ケイオニウスが
皇帝になる日は
おそらく そう
遠くはない…
その時
まず最初の事業
として
民衆向けの
大浴場を作らせ
たいのだが
そなたにその
建造を全て
任せようと
思ってな…
私が
ですか!?
そうだ!
トライアヌス帝など
過去の皇帝のものより
はるかに素晴らしい
後世に語り
継がれる様な浴場を
作って 民衆からの
信頼を獲得させたい
……
そして
この後継者選択が
正しかったという事を
元老院に思いしらせて
やる為にも
……
ローマ市民全てが
とりこになる様な
浴場を造ってくれ

よろしく頼むぞ！
ルシウス技師
……
わ…
わかりました！
…何と
言うことだ…
それと
もう一つ…
ここへ来てもらった
ついでに大浴場の
様子を見て行って
もらえぬか？
最近どうやら
調子が悪い
らしくてな…
はっ
直ちに!!
こんなに弱って
いらっしゃった
とは…
足元に
お気をつけて
……
私が
大浴場まで
案内しよう
ルシウス
ケイオニウス様…
ハドリアヌス様は
大丈夫でしょうか
……
私には
判らぬ
ルシウスー
とにかく
父上に今
必要なのは
休養であろう…
私も出来る
だけの事は
しようと思って
いるのだが…
……
ご自身に
元気になる
意思が欠けて
いるというか
……

おそらくは
エルサレム
遠征の疲れが
一気に出た
のでしょうね…

……

確かに
しばらくは
ご公務は
休まれる
べきですね
……

かと言って
あの様に
切ない記憶ばかり
思いだして
おられるのも…

ルシウス技師

ちょっと
ここで待ってて
くれないか？

……用を
思いだした！
すぐ戻るが
もし遅いようなら
先に行ってて
くれたまえ！

あはい
わかりました…

ケイオニウス様は
コロシアムで皇帝の
面子を守ったそうだし
……

ハドリアヌス様が
選ばれたのだから
次期皇帝に
ふさわしい人物
なのであろう…

しかし私は
ハドリアヌス様
には

できれば
まだまだ
皇帝として活躍
していただきたい…

ローマの今の
この豊かさは
ハドリアヌス様の
地道な努力が
あったからこそ…

帝国の隅々をご自身の足で回られたハドリアヌス様…
そんな責任感と政治的力量のある統治者は そう簡単には現れないであろう…

……

遅いな……

何かあったのかもしれぬ…

様子を見に行こう

かなり焦ってお戻りになられていたからな…

深刻な事でなければ良いが

やっ…やめて下さい…

良いではないか…

？

この私の目に止まったからには何もかも私にゆだねてもらわねば……

そっ そんな……

なっ…。

何とっ

軟弱な
マネを…

ちゃーん…

※ケイオニウスは後にハンサム＆好色で有名になった。

ああ…
思った通りの
唇の感触…

ああっ
これ以上は
もうっ…

おお
何という豊かな
胸なのだッ

質実剛健な
ローマ帝国の
次期皇帝候補が

あっ

ああっ…

こんな
※助平男だった
とはッ!!

このままでは
ローマ帝国は
破滅だ!!

これか？
はい
出てくる水量が
一定ではなく
途中で止まったり
……
ふむ…
これは
おそらく…
何か金属の
ヘラのような物を
用意してくれ
ないか？
あ
はい！
ざりっ
やはり
石灰が
ごっそり付着
しているな
新アニオ水道
から導水して
いると聞いたが
恐ろしく
石灰分の多い
水質なのだろう
メンテナンスを
マメに行っていれば
ここまでは
ならなかったで
あろう…
皇帝が
留守がちなのを
良いことに 放置されて
いたのに違いない…
ルシウス技師！
持ってまいりました
これでよろしいで
しょうか？
皇帝のワニの
調子が悪くなった
のもこの水質の
せいかも知れぬな…
貯水槽の方に
湯はいくらか
貯まって
いるのか？
あ
はい
隣の浴室と
共通の貯水槽
なので

では私は この穴の石灰を取り除いていくのでこちらの注水口の方にも湯を流してみてくれ！

はい！わかりました

ゴリッ

くそっ…まだ胸のムカツキがおさまらぬ…

ガッ ガッ ガッ

ゴホ…

ルシウス技師 待たせてしまって済まなかった…

ゴホッ ゴホッ ケホ

……

用は済んだんですか？

一応……

次期皇帝候補が公表された日には元老院は黙っていないであろう…

ゴホッ ゴホッ ケホ

※ケイオニウスはハンサム＆好色、ついでに病弱だった。

ハドリアヌス様は今 心身共に弱ってらっしゃるせいで

おそらく沈着冷静に物事を判断できなくなっているに違いない

ゴホッ ゴホッ ゴホッ

悪い！ルシウス… ちょっと咳が止まらぬようだ

少し外で休んで来るよ

以前までのハドリアヌス様ならば

ゴホッ ゴホッ ゴホッ

いくら頭が良く繊細とはいえこんな軟弱な男を皇帝になどお選びにはならなかったはずだ…

……

どうしたら
ハドリアヌス様は
以前のように
お元気になられる
のであろうか？
ガリ
ガリ
一介の浴場技師である
私に何が出来ると
いうのであろう…
ごっそり
何か…
そうだ…
いっそナイル川の様な
浴場を造って差し上げる
のはどうであろう!?
……
お連れするのは
無理だが
ナイル川を浴場で
再現してみると
いうのは……
でも
どうやって？
……
だいたい私は
ナイル川を知らぬ
ではないか…
いや
何とかしよう！
ルシウス様
お湯を流して
まいりました！
わかった！
そうだ…
そしてそこには
やはり
ワニだ！
ハドリアヌス様も
思い入れておられる
ナイル川の象徴！
でもまさか
ワニを風呂に
泳がせるわけにも
いくまい
お来た！
どうするべきで
あろうか……
ぱくぱくぱく

ワニだ…
ワニを何とか
しなくては…
どばー
ばしゃー
わあっ！
ルシウス
技師ッ!!
ぽこ
ごぽぽ
!?
しゃばー
ハア
ハア
ハアッ
ハアッ
ハアッ…
おどろいた！
ハハハ…
……
いや…
…まさか
こんなに勢い良く
湯が噴き出して
くるとはな…

こっ…皇帝のワニが入り込んでいるぞッ!!
おいっ大変だっ!!
……
!?
……
平たい顔の子供!?

なぜ
ここに平たい
顔族が…!?

……!!

……

ちがう！
そうでは
ない!!

移動した
のは
私だ!!

ようこそ
ワニパラダイス

ちょっと敬太!!
ここにいたの？
捜したじゃ
ないのッ

……

ママ…
ここにへんな
おじさんが
入ってる

ナイルワニ

CROCODYLUS NIL

分布

「ナイル
ワニ」？
へえ〜っ

エジプトから
寄贈された
ばかりだって！

現地の
飼育係の人よ
きっと！

これは…
ハア…?
こっちは巨大なガラス板…
ハア
そして後ろは檻(オリ)!!
ぱかー
……
助けてくれッ
バン
バン
助けてくれッ
ねえママこの人ほんとうにしいくいん?
くすっ
まだ慣れてないみたいね~

飼育員に決まってるでしょ!!
じゃなきゃ何で中に入ってんのヨ!

さ 次のワニ見に行こう!
…

一体何でワニが…

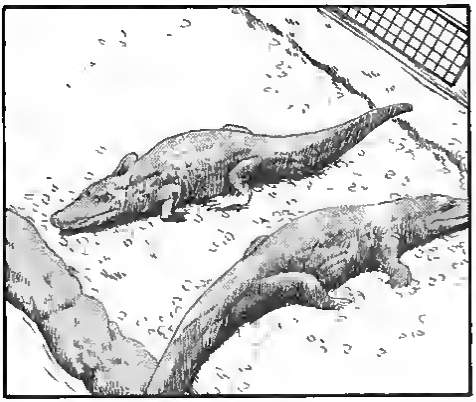
湯に浸かっているのだ!?

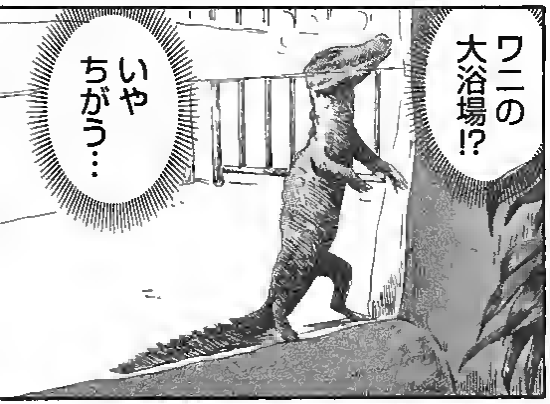
平たい顔族は何を考えているのだッ!?

スン

……

……





以前ウツボの養殖池を持った家を訪れた事があったが…

そうか…

ここに貯めてある湯は温泉の湯のようてあるが…
ふむ…
この温泉を養殖しているワニの水槽に流しているのだな！
それにしても平たい顔族がワニを食すとはな…
むっ!!あの管は何だ…？
!!ここにも湯が通っているではないか!?
この管を敷地に巡らせる事によって室内の温度を高めワニと一緒にこの南国の植物も栽培しているというのが…
あそこに成っている果実も食べるのかもしれないな…
湯といえば、そこに浸かる事しか考えられない私には全く未知の発明だな
さすがは平たい顔族！
フッ
悔しい…
ちょっとあんた！どうしたの？

誰か呼んで来ようか？
具合悪いのかい？
……？
あれはさっき成っていた……
……
南方の珍しい種類のバナナだ！美味いよ!!
……
あっそっか！ハラ減ってんのね！
いいヨあげますヨ私もう一本あるから！
プリーズ
フーン
フーン
フーン
何と甘い香りなのだ!?
ハハハ 外側の匂い嗅ぐのもいいけど…
味もまた最高だよっ!!

……
こうやって
剥くのか…
黒い点々が
出てるから
一番美味い
時だヨ!!
何というか
随分機能的な
形状の果実だな…
しかも皮を
剥いた途端に
放出される
実に甘いこの香り…
しかも
手も口も汚さず
そのまま
食べられる…
……
ほふ
この国では
果実の形状まで
進化しているのか!?
しかも それを
湯の熱で栽培
しているとは!!
……
いつまでも
見とれてないで
早く食べてヨ
他のお客さんに
見られると
マズいから
もっふ
……
もっふ
はぐ

もぐ…
む…
これはっ!?
まろやかな
口当たり…
しかも
酸っぱく
ないっ!!

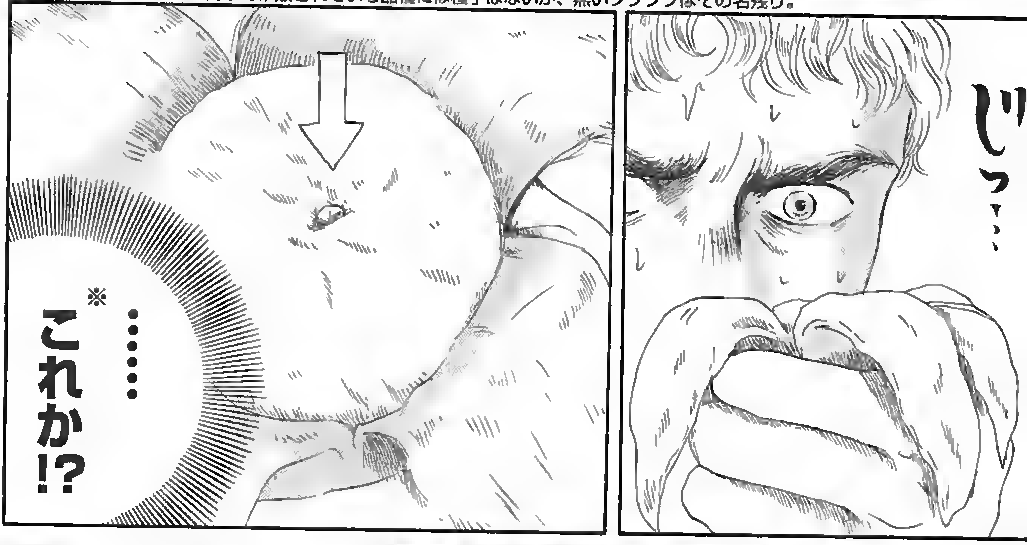
外人さんは
大ゲサじゃなァ
…ハハハ…
そんなに
うまいかい?!
ふわふわとして
全く果汁の出ない
この食感……
優しい風味…
食べれば食べる程
滋養が染み込んで
いくような
コクのある味わい…

これは
もしや…
皇帝が
ナイル川の沿岸で
召し上がったという
果実ではないか!?
この世の物とも
思えぬ味覚で
あった…
確信は持てぬが
ワニのいる川の沿岸なら
その可能性も高い…
そうだっ!!
種子!!
種子をもらおう!!
じゃ
私は
これで…
皮はゴミ箱に
捨てよ

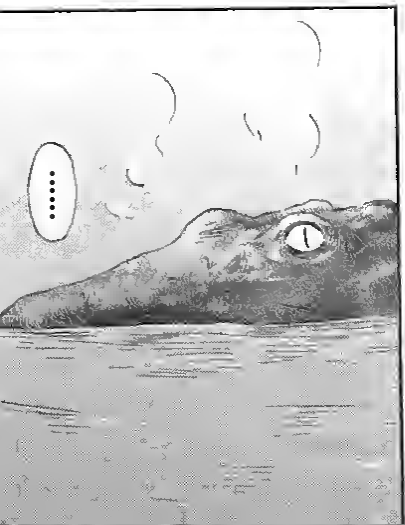
EXPECTA!
待ってくれ!
SEMINA HUIUS
FRUCTUS
種を…
待っ…
バッシャーン
ゴボボ
ボボ
あ!?
無い!!

アレなくしてローマへ帰るわけにはいかぬ!!
ゴボボボ…
あった!!
ローマの平和が存続するかどうかはアレ次第なのだッ!!
くそっ…
ぐっ…
…ウス
目を覚ませルシウス
しっかりするんだ!!
ルシウ…
パチ
あっ目を開けた!!

※バナナの種子。現在、日本で市販されている品種には種子はないが、黒いツブツブはその名残り。



帝国の運命は
この一粒に
掛かっている!!



コーッ
コーッ
コーッ

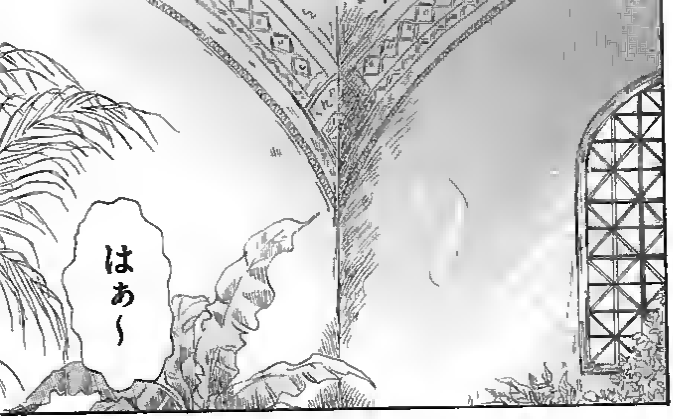
お元気になられて
私も安心している
え!?
陛下なら今
隣の浴室で
ゆっくり湯に
浸かってらっしゃる
ところだ

ルシウス技師!
工事の進み具合は
どうだ!
ああ
ケイオニウス様!
今 浴槽に入れる
ワニ用の仕切りを
造ってるんですよ
それより
陛下のご容態は
どうですか?

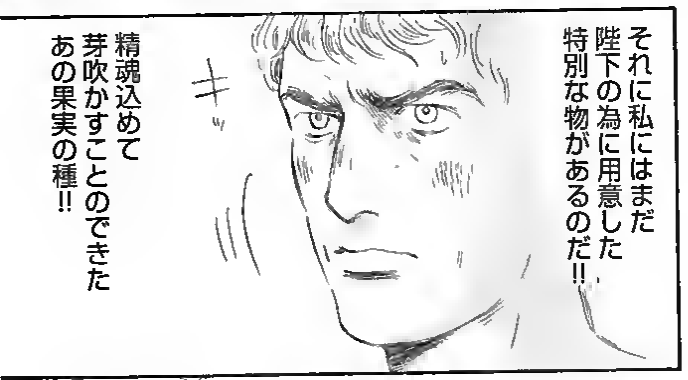
隣の
浴室!?
……
ああ…
それがどうか
したのか?

何!?
あ…あそこには
今 ワニが放し
飼いに
なっているんで
すよっ…!?

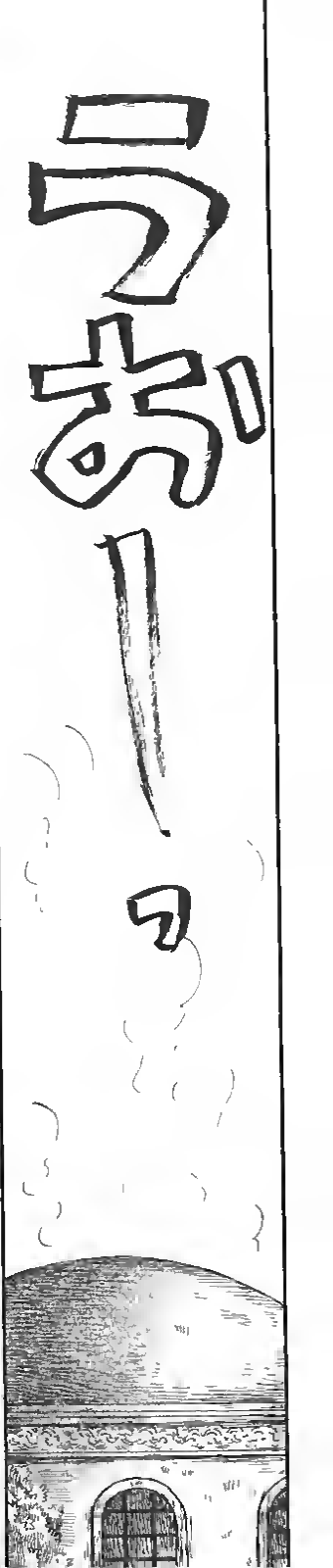
やばい


はぁ～

ハドリアヌス様は
相当にお怒りの
ご様子だったな…
しょんぼり…
しかしこの一件で
ある意味 正気を
取り戻された
陛下の統治は
まだまだ続くで
あろう…
幸い
ケガもされて
なかったし…


それに私にはまだ
陛下の為に用意した
特別な物があるのだ!!
精魂込めて
芽吹かすことのできた
あの果実の種!!

アレさえあれば
皇帝は あと10年…
いや20年だって…
ん?
カサ
…あッ


ラスボス!?

「愛撫される為にあるような形の良い乳房…」
「若さのみなぎるふくよかな太ももも…」
ズサッ
ああ私のウェヌスよ〜愛の女神!!
いつまでもそなたとこうしていられたら…
ああんケイオニウス様〜〜〜
私もですッケイオニウス様!!
もっと強く抱きしめて!!
あの……そこ私の畑なんですけど……
バナナの芽

ローマ&風呂、わが愛

ローマ近郊にあるハドリアヌスの別荘敷地内には「カノポス」という名の大きな池がありますが、これは古代エジプトの都市アレキサンドリアとカノポスという街を結ぶナイル河の運河を模倣して作られたものです。

そのカノポスの縁には皇帝が好んだ沢山の美しい彫刻が並べられていますが、中でも私の目を引いたのはワニの彫刻でした。

ナイルにはナイルワニが生息していますから、カノポス感をより一層引き立てる為に皇帝がそこにその彫刻を添えたのかもしれません。

漫画の中にもチラリと出てきますが、ハドリアヌスにはかつてアンティノウスという愛人がいました。アンティノウスは、ハドリアヌスがギリシアへ赴いた時に知り合ったまだ20歳にもならない美青年だったのですが、皇帝とエジプト滞在中に船からナイル河へ転落し溺死したと伝えられています。それが自死だったのか、それとも何某かの意図によるものかは不明ですが、ハドリアヌスはこの愛する青年の死を、手の施しようの無いほど悲しんだと言われています。

この悲痛な出来事を、ハドリアヌスはいくつかの行動を経て何とか乗り越えるわけですが、そのうちの一つが、事故の起きた場所の対岸に「アンティノポリス」というアンティノウスにちなんだ街を作ること、そしてもう一つは、アンティノウスを神格化させることでした。古代エジプトでは、ワニはナイルそのものの象徴であり、しかも豊穣を司る神と崇められていました。そのワニに食べられて死んだ者は神になると伝えられていたことから、ハドリアヌスはアンティノウスがワニに襲われて亡くなった事にして、人々にこ

カノポスのワニ
(Tivoli-Italy)

エジプトのワニのミイラ

vol.8

の若き愛人の神格化を認めさせたとされます。

ティヴォリの別荘に置かれたワニがいつの時代のものなのかは分かりませんが、アンティノウスを失ったハドリアヌスはそれを見ながら、深い思いを巡らせていたかもしれません。

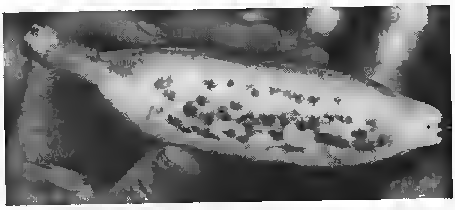
そんな話をちらりと我が担当編集である奥村コミックビーム編集長にしたところ、「ワニ、温泉に行けばおるで！　バナナもなっとるぞ！」と声を上げました。日本へ帰国した私は、早速ワニと温泉とバナナというシュールなコンビネーションの場所へ、編集長と一緒に取材へ行ったのですが、それまで私が頭の中で膨らませていたハドリアヌスのナイルに馳せる憂いに満ち満ちた思いは、この編集長の興奮によってすっかりどこかへ吹っ飛んでしまいました。

「ワニってこんなにキュートやったんかあ～」目を輝かせながら水槽の中で二足直立状態で瞼を閉じながら温泉に浸かるワニを見つめる編集長。

「よし、ここ終わったらバナナ喰お、バナナ!!」と温泉の熱を利用して栽培されているバナナを欲する編集長。

そんなわけでこのエピソードはバナナてんこ盛りの展開になってしまったわけですが、調べているうちに普段私達が食するバナナの品種には種が存在しないことを初めて知りました（作品内では種入りモンキーバナナを描かせていただきましたが）。

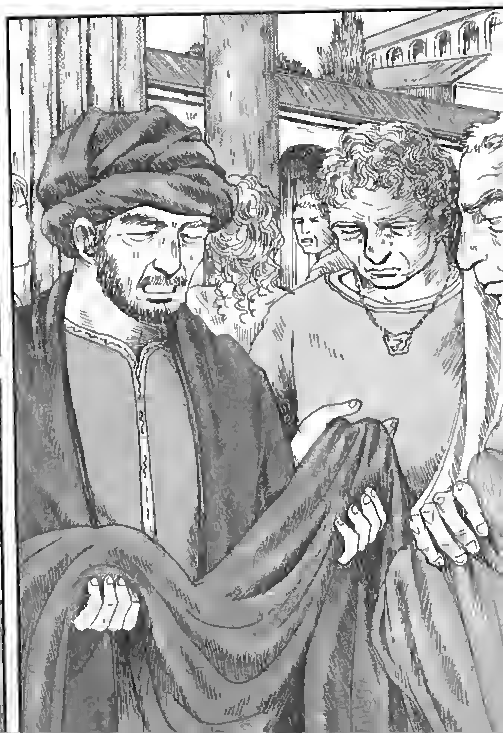
人をここまで引き付けるバナナという果物、アレキサンダー大王は遠征地インドで食べたらしいですが、ローマにも存在していたら美食家たちはさぞかし大喜びだったに違いありません。

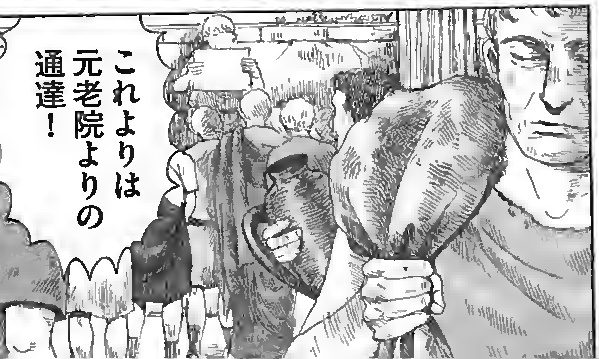


種ぎっしりのワイルドバナナ

温泉に浸かる熱川のワニ

第9話





この度 カエサル・プブリウス・アエリウス・ハドリアヌス皇帝陛下が――

養子を迎え入れられる運びとなられた！

次期皇帝候補ともなるその養子の名前は――

ざわ ざわ ざわ

ルキウス・ケイオニウス・コンモドゥス！

その名を改めルキウス・アエリウス・カエサル!!

この度の養子縁組によって新皇帝候補には――

護民官特権並びに軍司令権が与えられる！

……

これを祝し皇帝陛下はキルクス・マクシムス*において……

※大戦技場

ウワサに聞くところによるとえれえ美男だっちゅう…
今の皇帝にとっての優先順位はそれだからな
……市民はすでにこの皇帝の選択を屈折した視線で見始めている…
…ということは元老院の中では
恐らくもっと容赦ない粗探しが為されている可能性が強いということだ……
ケイオニウス…名を改めアエリウス・カエサルか…
私のウェヌスよ…
女ぐせの悪い軟弱な男……
どうしてこのような男を選んだものかと私ですら陛下のご判断には戸惑ったものだったが……
数日前
ハドリアヌス帝別荘

ポーン
ポーン
!!
……？
あったあった!!
こっちだよっ
マルクス!!
……
あ
……何だ!?
この子供らは…
……
ルキウス！
ボールは
この方に当たっ
てしまった
ようだぞ…
お詫びを
申さねば……
う…
うん

※後のマルクス・アウレリウス。ローマ帝国最盛期五賢帝の最後を飾る“哲人皇帝”。皇帝の激務の間にも著作&勉学に励む、とんでもない優等生だった。
おくつろぎのところ大変失礼をいたしました!!
おけがはございませぬか!?
いや…
…
気にするには値しない!
私は※マルクス・アンニウス・ウェルスと申します
貴殿は陛下のご友人でいらっしゃいますか?
なんて聡明そうな少年……
私の名はルシウス
陛下のご親族であろうか?
浴場の技師をしている者だ

※後のルキウス・ウェルス。マルクスとともに共同皇帝となるが、在位8年目に死亡する。
マルクス!! ※ルキウス! ここにおったのか……
おおっ それにルシウスも!!
これは陛下!
ああ… 立たんでもよいルシウス!
邪魔して悪かったの……

ルキウス……

父上がお前を探しておったぞ!!浴場のワニを見せたいとな……

ワニ!?

見たいっ!!

行こうマルクス!

ワニ見に行こう!!

…

ねっ!

マルクス…悪いがこの子を父親のところへ連れて行ってくれぬか?

はいわかりました!

では陛下また後ほど…

ルシウス技師お会いできて光栄でございました!

……

マルクス・ウェルス…

本当なら
あの子が皇帝になるはずだった…
は!?

マルクスは私の最も心許した重臣を祖父に持ち 家柄も言うことなければ 頭脳明晰しかも決して傲ることもなく……
6歳にしてすでに騎士階級の一員となり今年はラテン祭の行政長官を命じられている

勿論ケイオニウスもああ見えて
必要な時には何を為すべきかを冷静に判断できる皇帝としてはふさわしい男なのだが
はあ…

彼でさえ自分より15歳も年下のマルクスを頼っているところがあっての……
早々に自分の娘とマルクスの婚約を決めてしまった程じゃ
だがマルクスはまだ15歳…

皇帝になるには若すぎる！
……なるほど……
あの子はこれからおそらくケイオニウスを支える重臣となってローマを守っていくことになるであろう…
ケイオニウスもそれを強く望んでいる
父上！
ルキウス!! 探しておったぞ〜
あの子がいる限り
私もいくらか安心してこの世を去る覚悟がつくというもの
マルクスがもし皇帝になるのであれば 市民の人気取りの為の浴場など必要なかった
あの子にはそれ位 市民の信用を集められる器がある
しかしケイオニウスはちがう…
……

私のことを好かぬ元老院はおそらくケイオニウスの粗探しをして市民に広め

皇帝の座からひきずり降ろす手段に出るかもしれぬ

せめてマルクスがもう少し成長するまで 何としてでもケイオニウスには皇帝の座についてもらわなければならない……

その後の時間稼ぎとしても市民へのアピールはとても重要なものとなるのだ ルシウス

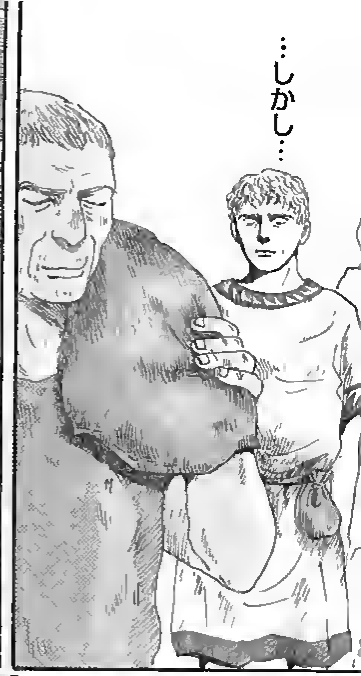
ローマの民衆が今 最も求めている理想を形にしたような…

新皇帝に彼らが確信を抱けるそんな浴場を作ってくれ

頼んだぞ ルシウス…

はっ!!

課されている この責任の重大さを熟知しているつもりではあった……



※ハドリアヌスの先代皇帝トライアヌスの時代に大活躍した大建築家。ルシウスとは風呂仲間である。

あの…
アポロドロス技師は
トライアヌス陛下の
為にこの浴場を
お作りになられた時…
どのような
ことを
お考えになられて
いらっしゃい
ましたか…？
どんなことを
考えておった
かだと…？
……ルシウスよ
せっかく久々に
会ったのに
何じゃいその
味気のない
質問は……
とにかく
そういう
しち面倒臭い
話を浴場の外で
してても仕方
あるまい!!
……
……
また何か厄介な
仕事を皇帝から
頼まれたの
じゃな？

…わしにとって
トライアヌス様は
とにかく素晴しい
お方であった
からの……
尊敬する
思いが
この浴場を作る
エネルギーに
なっとった
んじゃ……
……
……わしは
何も特別なこと
など考えとらん
かったな……

あの女ったらしで軟弱なケイオニウスを思い浮かべても出てくるのは憤りの思いのみ……

とても尊敬の念など……

で……お前様は一体何をハドリアヌスに頼まれたのじゃ？

……

……実は…

ゴリ

こらっお前達っ浴場で玉遊びなどしてはダメではないかッ

ワー

ギャー

…最近やたらと浴場の中の子供の数が増えたような気がするが…

……争いごともない分人口もどんどん増えとるということじゃ…

ただこういつも子供にさわがれてばかりいるとこっちはなかなかくつろげんしのう……

キャー

しゃば

しゃば

プハ

ブクブク

浴場の作りが子供仕様じゃないですからねえ……

すぐに飽きちまうんですよ…

…確かにそうかもしれんのう

…

子供の入れる時間を制限してもらわねばと思うこともありますよ…

ふむ…なるほどな……

しかし…

……ハドリアヌス帝が既に混浴を禁止して以来 男女の時間帯も分けられているのに

その上更に 大人と子供の時間帯まで区切られてしまうとなると不便じゃのう…

※それまで男女混浴であったのだが、風紀の乱れを憂慮したハドリアヌスによって分けられてしまった。残念。

……いっそ同じ浴場施設内に子供も楽しめるような浴室でもあればいいのかもしれんが…

……

……子供も楽しめるような施設か…

キャハハハハ

よーしっもう一度っ

何じゃ？さっきからやかましい…

キャハハ

!?

なっ…
何をしとる
のかッ？
すぐにその
彫刻から
降りなさいッ!!
じゃん

すぐにそのラオコーンから降りるんじゃッ

わっ わしが設計した風呂で勝手なマネは許さんッ!!
この〜っクソガキどもッ!!

その汚い板をそこからどけるんじゃっ!!
わーッ逃げろッ
ワー!

キャハハハ
こら待てい!!
老いボレじじいに喰われるぞ!!
キャハハハ

こら
待たんか!!
キャー
……
そうか…

子供人口が増加する今のローマに必要なのは子供が楽しめる浴場だ!!
そんな浴場を作ればケイオニウスは沢山の民衆から好意を持たれるかも知れぬ…!!
よしっ風呂の中に飛び込むぞ!!
そうだ…!!彫刻の代わりに子供が楽しめる何かを設置して……
すく
!?
わぁ
ビシャー
わ～～～ッ!!

……なんとっ
ボコ
ボコ
確かにこれではゆっくり浴槽で思索にふけることもままならん……
これは早いところ案を具体化して皇帝にご相談をしなければ…
……む？あれはさっきの子供の足か!?……!?
ボコ
ボコ

ザバーン
!?
女人!?
どうも様子がおかしいぞ…ここはひとまず浮上しなくては……
ザパ
プハ
ハ～ッ
ハッ

滝だ!!
白い岩に
滝が
流れている
じょろろろ
む…
待て…
ちゃぷ
湯だ
!!
湯が
流れて
いるのだッ
…
湯の流れる
滝……!?
きゃー!!!

ゴボボボ
ボココ
ゴポポ
ザバ!!
プハッ
キャーッ!!

ハアッ
ハアッ
なつ…
キャー
ヤホー
何なのだ
これはッ!?
大理石の
傾斜の上に湯が
流されていて
そこをどんどん
平たい顔族が
滑り落ちてくる…
スッゲ
〜〜〜!!
まさかこれも
浴場の一種
なのか!?
キャー

何の目的の為に

このようなものがあるのだ!?

あんな苦しい思いをしてまで

これを実行する意味とは一体何なのだ!?

ゴボ

ゴボッ

あ～

あ～おもとれ～

ちょっとちょっとそこの人ーッ!!

やだーッ水着着てないっ!!

誰かッ!!あの人フルチンですっ

ん

?

ちょっ……

ここは水着ゾーンなんっすよッ!!

あーいいんじゃん

とりあえずこのタオル巻いて下さい!!

つつつ

これ!!

……

早くっ!!

それで股間隠して下さいよッ

…そう言えばここはなぜか皆全裸ではないな…

もういいかい

まーだだよー

全裸であることの解放感を規制するということは

やはり寛ぎが目的の浴場ということではないらしいな…

早くタオルを!!

しかしそれならあんな小さな布でなくいっそ着衣にするべきでは……

ローマの女子も運動時にはあれに似たのを着ているが…

ヒヤ――ッ

ばっしゃーん

叫び声を上げながら平たい顔の子供がとめどなく滑り落ちてくる……

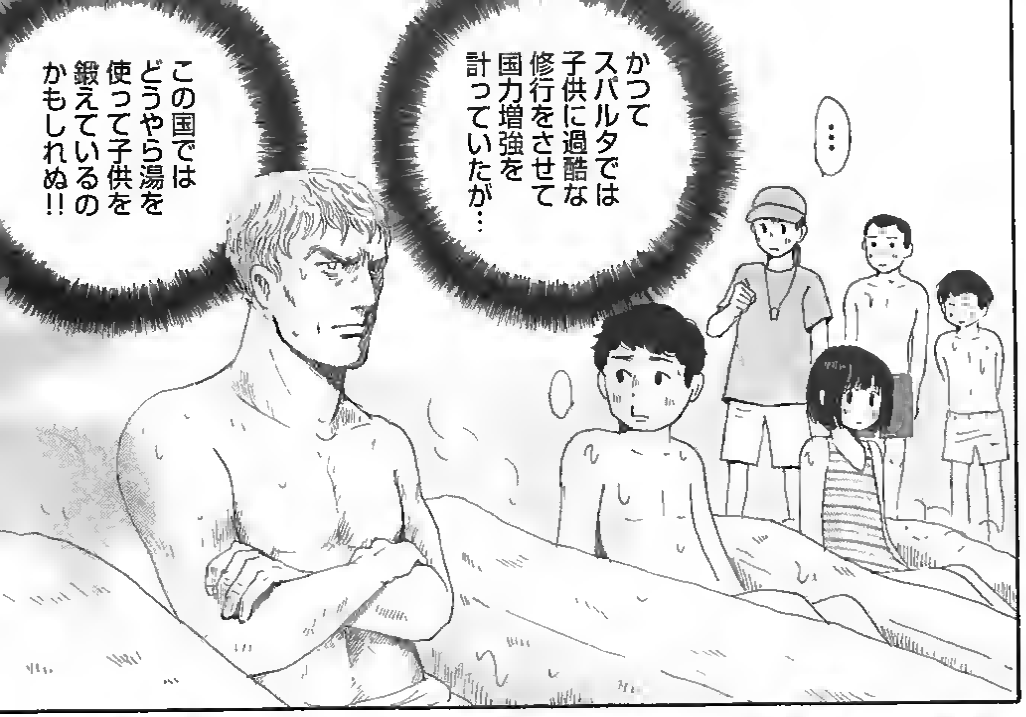
……

もしやこれは精神力をきたえる為の装置なのではないだろうか!?

はーい 3人ずつ1列に並んで下さ――い!

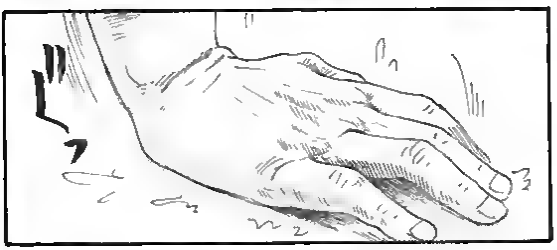
……

……


この国では
どうやら湯を
使って子供を
鍛えているの
かもしれぬ!!
かつて
スパルタでは
子供に過酷な
修行をさせて
国力増強を
計っていたが…
…

この湯滑りの
修行でどれだけ
精神力が高め
られるのか
ピーッ
試して
みようでは
ないか!!

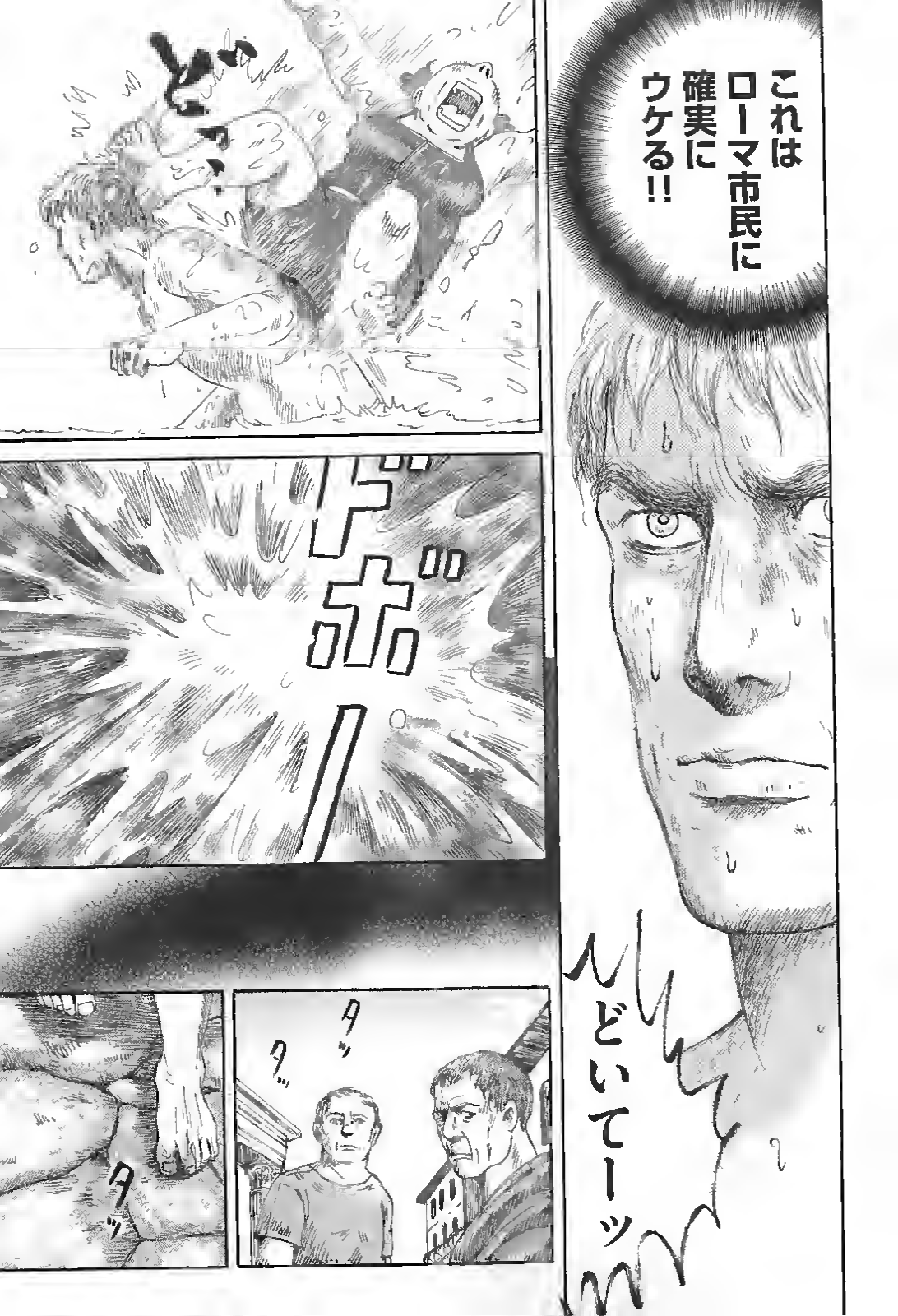
ニヤ


ぐっ

ずるっ
!?

FER MIHI AUXILIUM!
助けて!
しゃばー
ブフー
ドボーン
きゃっ

ゴポッ…
ガハッ
プファッ!!
ハアッ
これは……
ハアッ
怖いが
愉快
だ!!
ハアッ
ハアッ
キャー
これなら
確かに
度胸が付く!!
だがちっとも
辛い修行を
させられている
気はしない!!
ワーン
子供も大人も
きっと喜んで
強くなれるはずだ!!


これは
ローマ市民に
確実に
ウケる!!
どいてーッ
ドォォ
ドォォ
ドォォ
タッ
タッ
タッ

ハァ
ハァ
ハァ

……ようルシウス！なんだそのかっこは…
でっかい大理石!!

マルクスッ
マルクス!!

あ？
……

でっかい大理石を用意してくれっ!!
何個あってもいいぞ!!

ATTILIVS
3ヵ月後
今度スゲエ浴場が出来るってウワサだぜ!?
何でもアエリウス・カエサル様からローマ市民への贈り物ってことらしい
へえ〜やるじゃないか新皇帝
しかも今までにない新しい形の浴場らしい
いつ市民に開放されるんだろうそれ
待ち遠しいな……!!
ゴオオオ…
ズ…ズズ
ちょっ…ちょっと待って執政官っ!!…わっ!!

ミカー
うわ――!!

まず私が最初に滑ると言ったであろうッ
すみませんッ

……
ギャー

……

うっ
うっ
うっ
お父様ばっかりでずるいよう!!
うっ
いつになったら子供にやらせてもらえるの～
……

おじちゃんこれ子供用につくってくれたんだよね？
うっ
うっく
なんで大人ばっかりやってるの!?
うっ
……そんなこと私には解らぬ!!

いや 次は私の番のはずだ!!
違いますよ法務官殿!! あなたはもう2度もお滑りになったでしょ!?
……これではローマの平和どころか不安の種を増やしてしまったことになる…

私だって明日のローマを思って全力を尽くしたのだ!!
うっ
市民が皆新皇帝に信頼をゆだねられるようにと願いを込めて!!
……
……

ああ……
こんなところを
もし平たい顔族に
見られでもしたら

ルシウス
技師！

マルクス・
ウェルス様
！

心配には
及びませぬよ
ルシウス技師！

な…
何とできた
ことを…!!

間もなく
飽きてくる
ことでしょう

それまで
待てばいい
だけの話です！

どんな大人も
きっと隙あらば
子供に帰ってみたい
と思う時があるの
ではないですか？

大人達も
ずっと待って
いたのですよ…
新しくて
楽しいことを…

よし!! ならば
私も後で
じゃんじゃん
やるぞ!!

こりゃ
愉快じゃあーっ

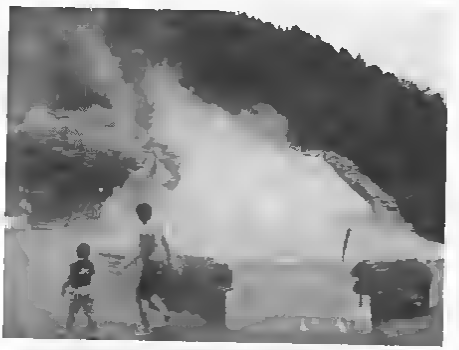
ローマ&風呂、わが愛

かつて私は、日本に演奏旅行に来ていたイタリアの某オーケストラの通訳をしたことがあります。この由緒あるオーケストラは、それはそれは素晴しい演奏で行く先々のオーディエンスを魅了していたわけですが、札幌公演中のフリーのとある日、団員達が「なんだかこのへんに物凄く楽しいテルメがあるらしいじゃないか」と騒ぎ出しました。

それは札幌市内から少し離れたところにある、「札幌テルメ」という遊園地も併設されている温泉施設だったのですが、いち早くそこへ出かけてきたメンバーの「ああ、楽しかった！」という言葉に他の団員も触発されて、私はそんな彼らを「テルメ」へ連れて行くことになりました。

つい昨日まで、ステージの上で厳かな顔で演奏していた彼らは、その温泉遊園地に一歩踏み込んだとたん完全に別人と化し、周りを配慮しないおとなげ無いはしゃぎっぷりは、その場に居た児童やいちゃいちゃカップル達を固まらせるほどでした。

中でも彼らが気に入ったのは、スライダーでした。プールのスライダーなんてのは多分イタリアにもあるのでしょうが、この人達は地元ではわざわざそんなところへ行ったりはしないのでしょう、一介の怪しい外国人として自由に振る舞えるその札幌テルメで、長期に渡る演奏旅行の疲れとストレスを、激しい水しぶきと共に撒き散らしているようでした。そして、日本での演奏公演を終えてイタリアへ帰国する時、同行したコーディネーターの「日本ではどこが一番気に入りましたか？」という質問に対する沢山の人の答えが、「札幌テルメ」だったのは実に印象的でした。



箱根のスライダー

vol.9

私は子供の頃から高速で滑り落ちるものが大嫌いで、滑り台も滑って降りる為のものではなくて、踊り場から下に飛び降りる物として利用していましたし、真冬の北海道のソリ滑りで骨折した経験も加わって、自分の人生ではもう一生この「滑り落ちる感覚」というのを経験することはないだろうと確信していました。だから、札幌テルメにおいても私は、駆ぐイタリア人を傍らで見ていただけなのですが、今回のエピソードを描くにあたって、42歳にしてどうしてもこの「滑り台」を体験しなくてはいけなくなってしまいました。

まだ寒い2月、奥村編集長と新人美人編集者のAさんと共に、箱根でこのスライダー体験取材に挑みました。「大丈夫。バンジー・ジャンプと比べたら、んなもの楽勝や！」という編集長の説得力の欠片もない言葉に、半ば捨て身で巨大滑り台に身を委ねました。スピードの出る乗り物が馬以外には存在しなかった古代ローマ世界のルシウスにとって、このスライダーで滑る感覚とはどんな心地のものなのか、しっかり描写する為に。しかし実際には、そんな冷静に心境を分析する心のゆとりは一切消滅し、滑っている間は、ただただ放射状の集中線を描くことしか思い浮かびませんでした。

自分にとって一大決心を要したこの温泉スライダー体験、激しい水しぶきとともに滑り落ちて水面に上がった時、その場でA嬢が苦笑いをして私を見つめていただけで、人々の我が勇気を労う拍手も声援もなく、なに気に心寂しかったのを覚えております。

スライダー後の奥村編集長

……
ココハ
CASA
カリカリ
オバケ
ヤシキ
……
ギャハハハ
こらッ
何やってん
だッ!?
わッ!!
人が
いたッ!!
ビク
ビク

待てッ
悪ガキ
共ッ!!
オバケが
出た――ッ!!
逃げろッ!!
ワハハハ

第10話

くそッ
何てこと
しやがるッ

こんな
ロクでもないこと
書きやがって!!
がし
がし
がし

おい
フスクス!
そろそろ
話し合いが
始まるぞ?
わかってますよ
父上!

今これを
消したら
行きますから

……
早くせいよっ
皆イライラ
しとるでの…

…あいつが
あっちこっちに
変な風呂を
作りまくるから
客は皆
そっちに行っち
まってこっちは
閑古鳥が
鳴いてるよ…
古い浴場は
もはや市民の
眼中にはあらず
……か…

こんなことに
なったのは
すべてあの
ルシウスとかいう
技師のせいだッ!!
私は
断じて
許せんッ

このままでは
我々は皆そろって
失業しちまうよ…
畜生!!
ルシウス
め!!
……あの
皆さん ちょっと
よろしいでしょうか
……

モデストゥス技師は皆さんが思っているような悪い人では決してありません…
私の浴場は彼の手によって経営の危機から救ってもらったんです…

ですからきっとここにいる皆さんの要望をかなえてくれるはず!!
……
彼だって古い浴場を愛するローマ人の一人なのですから…

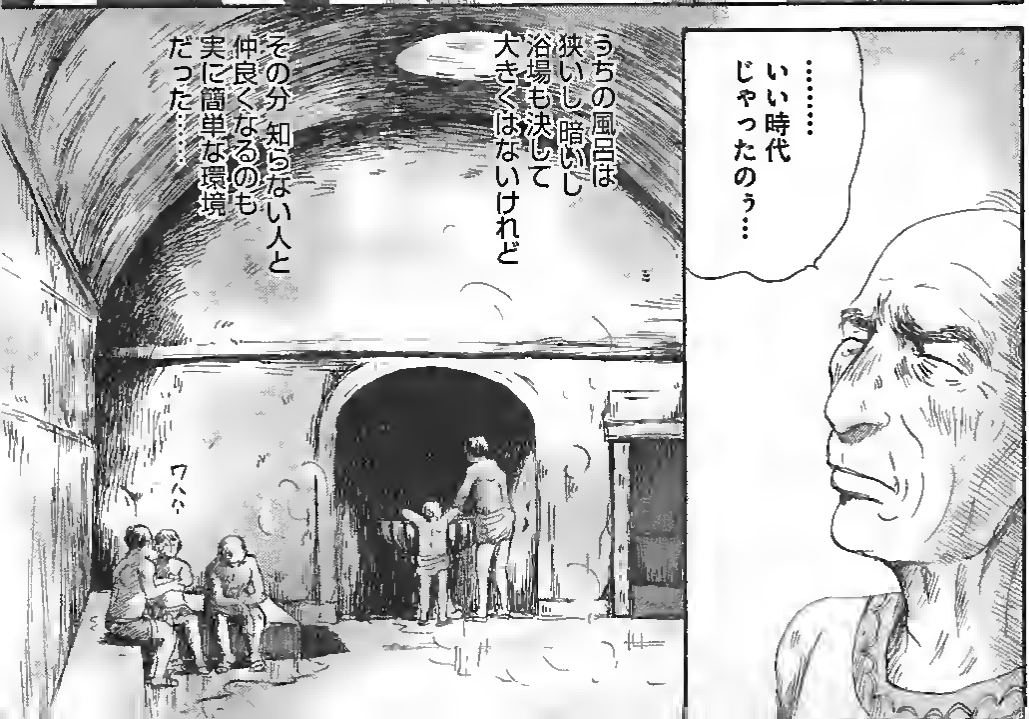
……それが事実なら何故 我々のような伝統的な浴場経営者がいるのだということを
もっと考慮した行動を取ってくれないのですかねぇ……?

この私達親子が経営する浴場にはもはや1日5人以上の客は訪れません
こう見えてもここだって100年は経営してきた浴場なのに

ローマ市民は今や 新しく出来た湯滑りの風呂に夢中だ…
……

皆さんも
思い出してみて
下さいよッ
皆さんの
今はすっかり客足の
遠のいた浴場が
活気に満ちていた
日々のことを…
……

……
……


……
いい時代
じゃったのぅ…
うちの風呂は
狭いし暗いし
浴場も決して
大きくはないけれど
その分 知らない人と
仲良くなるのも
実に簡単な環境
だった……
ワハハ

暗い空間の中に
立ち込める
湯気と
そこに差し込む
明り取りの窓からの
光…

その光の中に
浮かび上がる
アホロ神像の
おごそかさ…

湯気の中で
楽し気に語らう
人々や
小さな子供を
かまう親や
老人達…

浴場の外には
はちみつ入りの飲料の
屋台があって
湯上りの体を
潤してくれたものだ…

こんな
ワケのわからん
牛乳の飲み物
など
なく
たって
皆
充分に
満足できて
いたのだ!!

ハドリアヌス帝が
新しい物好きだと
いうのはそれで
良い!!
ただ このままでは
伝統的な我々の
浴場には本当に
誰も来なくなって
しまう!!

遅くなって
かたじけない！
……
……
浴場設計技師の
ルシウス・
モデストゥスだが…
……
……
プイ
何だ!?
この重たい
空気は……
……
モデストゥス
技師！
カスクス
さん…
忙しいところ
呼び出して
すまなかった…

場所がわからなくなってしまって…
いや いいんだよメンバーもまだそろっていないし
……紹介しよう
…
……
彼らはここの地区の浴場経営者で組織している組合だ
組合があったのか……
フッ…
私ら私設の浴場経営者はこうして固まってないと 生き抜いていけなくてね…
客はほとんど最近できた湯滑り浴場に取られちまって
ローマは明日つぶれてもおかしくない浴場だらけだよ！
こっちには新しい浴場を作る資金なんてねぇし
今のままだとこの伝統的な浴場がローマから消えてなくなるのは時間の問題さ…
……
……きっ
……

きさまが余計な物
どんどん作るから
こういうことになるんだヨッ
まったく
その通りだ!!
皇帝のおかかえ
だが何だか
知らんけど
いい迷惑
なんだよッ
……
うちは火をたく奴隷も
買えなくて この爺さん
が代わりに
やってんだよ!!
フスクス
落ちつく
んじゃ…
こんな無理を
いつまでも続ける
わけにはいかない
ってんだよ!!
どうして
くれるん
だよ
一体!!
……
困って
んだよッ
伝統的浴場が
ローマから
消えたら
あんたのせい
だぞッ
自分が
やってること
わかってんのかい!?
…ん?
あ

…私は
ただ…
ブル
ブル
ローマのことだけを考えて働き続けてきたのだが…

……
モデストゥス技師……
彼らの言い分は確かにもっともだ…
バサ
バサ
バサ
新しい物と同じ位古き良き物は大切にされなければならない…
それがローマの寛容さではなかったか…
ワワ
ホフ
客足がこれ以上遠のく前に
何とかせねばならぬ…
これらの古き浴場が姿を消してしまわぬように……
何とか…
そんなことになっていたとは知らなかったのだッ…!!

…ルシウス技師！
そんな水だけの浴槽にいつまでも浸かっていたら風邪をひきますよ!?
わかっています…

……ちょっとだけでも湯を沸かしましょうか？
いえ結構です！

でも今はしばらくここでこうしていたいのです…

バサバサ
…

おそらく昔はここも沢山の人々でにぎわっていたのであろう…
浴場で人々と互いに競ぎ合う喜び…

それは
生きていく上で
欠くことの出来ぬ
活力を養う
大切なもの…

かの大プリニウスも
そう言っていた…

皇帝の指示に応えること
ばかりに気を取られて
そんな基本的な
ことをすっかり
忘れていた…

ぺちゃ

今
フンを
落としたな…

いくら古くても
アポロンは
アポロン

ハトのフンなど
頭に落とされては
みじめだ…
取り除いておこう…

っと

あう

ああ〜ん
あぁん
あんあん
ごっし
ごっし
ごっし

愛しているのよあなたン
抱きしめてぇあぁんもう一度ォ〜
ごっし
ごっし

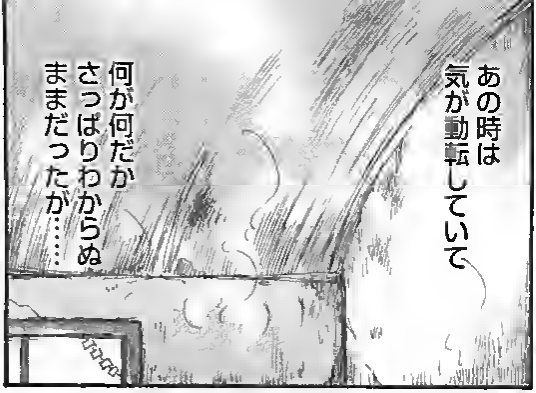
フハ〜
……もともとボロだからいくらみがいても変わりゃしないっての!!

もー止めたっとォ〜
ガラ

えびす湯

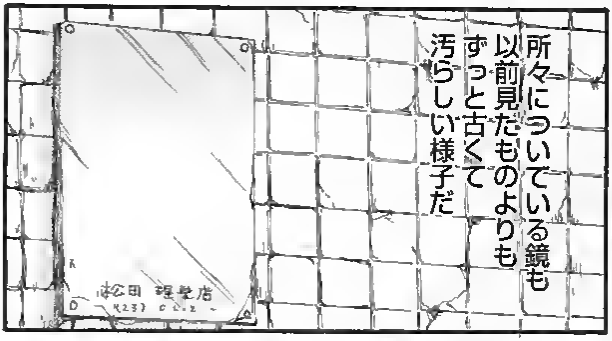
バッシャー
ブワハッ
ハァッ
……
ハァッ
!!
ハァ
ハァッ
ヴェスビオス浴場!!
……いや しかし
良く見ると
前見たものよりも
顔料もはげ落ちて
いかんせん
みすぼらしい
様子だが……

……
しゃばー
初めてこの世界へ来た時と同じ浴場であろうか…？


あの時は気が動転していて
何が何だかさっぱりわからぬままだったが……

良く見るとここは
ぴょぽぽぽ
ひどく老朽化した浴場のようだな…

壁も天井も見渡す限り水カビだらけだし
天井の木材は朽ちかけている


所々についている鏡も以前見たものよりもずっと古くて汚らしい様子だ

こんな今にも崩れてしまいそうな浴場に来る客など果たしているのであろうか…？

じょぼぼぼぼ…
じょぼぼぼぼ
羽の生えた男児…？
これはアモールではないのか…？
※アモール＝エロス＝キューピッド
ヴェスビオスにナポリ湾の風景といいこのアモールといい
平たい顔族も実はローマの影響を随分受けているようだな…
ガラ…
……
やはりこの世界でも
このように古びた浴場へ来るのは同じく年季の入った老人位しかいないらしいな…

確かに平たい顔族の浴場の種類は多様で

若い者などはこんな浴場にはもう興味を感じておらぬのかもしれぬ……

ここがもし国営でないとしたら

〃しゃばー〃

存続はとても難しいであろう…

どうやら私は平たい顔族の世界における

……

浴場の問題までも帝国に持ち込んでしまったようだ…

キャハハハ

子供の声!?

キャーハハハ

ガラ

HAPPY

スタンプスタンプ!!

はい!! ここにポンと一発お願いしますよ!!

ホレッつよし!!
パアちゃんに
ハンコ押して
もらえッ
これで浴場
スタンプ巡り
は完了じゃ!!
……
あの子供は
なぜ
あんなに
楽し気にして
いるのだ…?
これなァ
全部孫と一緒に
巡ったんじゃよっ
ハイっ!!
おバちゃんっ
あんらま…
お孫さんと一緒に
うらやましいわァ…
私なんか
まだまだ
たっぷり回らんと
ダメですわ…
こっちが面倒でも
孫に催促される
からね
行っちゃうん
ですヨ
そりゃ
いいや!!
ハハハ
んじゃ
ここに…
押しますヨ
エビス様の
ハンコ…
ホイ
おめっと
さんッ

やったあ

せんとう

おふろやさん
チャンピオン
だいっ!!

はいっ
じゃこれ
銭湯命人の
認定Tシャツね!

大人用の
Sだけど

うわーい
やった〜

すごいよー
おじいちゃんっ

銭湯命人

でっかいよ
この
ようふくっ!!

ワーイ

ダブ
ダブだっ

銭湯命人

ギャハハハ

上衣(チョーニカ)…?
何と書いて
あるのだ…?

……

お!! 外人さんが
何事かと素っ裸で
見とるぞっ
ハハハ

これ!! このスタンプ帳が
いっぱいに
なったんだって

ぺら

28 29 30 47 48
32 33 34 51
37 38 55
1 42
5 46

登録してある
銭湯全部を巡ると
さっきのシャツが
もらえるの

※ハドリアヌス帝時代、一神教はユダヤ教と出来立てのキリスト教ぐらいだった。

神と浴場…

これは行ける!!

せんとう スタンプ

ローマには捨てる程の数の神がいる

すべての浴場に割り当てても余る位だ!

浴場に神を置き

どーもォ

ガラッ

それら神の風呂をすべて巡りきった者にはほうびが与えられる

古い浴場を救うのに最適な手段ではないか!!

これやりたい

これやりたい

この古びた浴場もこれで危機を乗り越えているに違いない…

よし わかった!!
でもその前に
スタンプ達成を
祝して ここにいる
人に飲み物を
おごらせとくれ!

ハイよ
外人さんっ

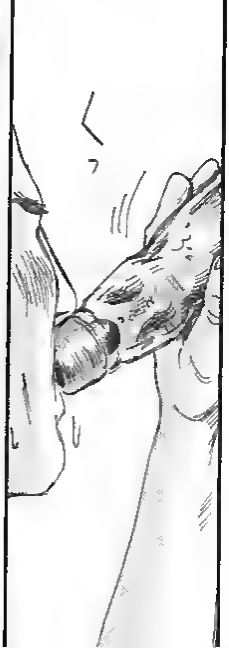
遠慮はいらないよ！一緒に祝してもらえりゃいいから！
……
ラムネはうまいよォ～
あんた風呂上りだから特にね!!
なっ
何だこれはッ!?
くっ
しゅわわ…
ごくん
え…？

飲み物なのか!!
ごくっ
ごくっ

ハハハ…
そりゃやり方わかんねえよな!
これこっちにもう開けたのがあるから

ホイッどうぞ!

くんくんくん
……


くっ

……
玉が邪魔で飲めぬ!!

それ玉止めに乗っけないと!ワハハハ
こう!
ワハハ
平行にしてさ!

……こうか？
ごくっ
ごくっ
プふあッ
どう!?どうだいラムネ!!
うまいだろ〜っ!?
ゲーフ
いよっしゃ!!
ワハ
何たる飲み物!!
何たる容器!!
スカッとさわやか!!

ズボ。
……
ワハハ
さささ
さ
指が抜けんっ…

そうだ!!
湯に浸けてみよう!
ガラッ
スタスタスタスタスタ
ゴシゴシ
つるり
!?
じゃぼーん
ハニャー

ハッ
ルシウス技師ッしっかりせいッ
浴槽の角に頭をぶつけたかの!?
かばり
……
大丈夫かのッルシウス技師!!
大丈夫ですッ
……

ローマ中の浴場を救ってみせます!!
1アスです
…あ それとこれなんだけど
ハンコどこで押してもらえんの？
あハイ
こちらで押しますよ
よ〜しこれでやっと一軒目だぞッ

ポー
こちらアポロ神とバッコス神の浴場となっておりますので中でワインのサービスがございます…
ありがとっ
どうぞごゆっくり
この前行ったウェヌスの浴場ってのは良かったぜ〜ッヒヒヒ
働いてんのがもうカワイコちゃんばっかでさ〜
また行っちゃおっかなー
お前 カミさんと滞(とど)ってんだったらやっぱプリアポス浴場だろ？
トラスヴェレにあるやつなーあれ効くらしいぞ？
ああ…やっぱり浴場は古いのに限るわッ
ポフ
はいっおめでとうございます！
いやったあ〜〜〜!!
達成したぞーッ!!
それではこちらが浴場名人の認定チュニカでございます
解放奴隷のわしにもやっとこ運が回ってきたぞ!!

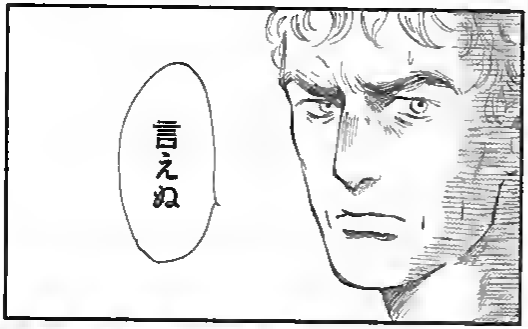
わしゃ これを 着て街中で 自慢するぞッ
わし 万歳!!
ウハハ
DOCTUS ARTE THERMARUM
昔の活気が 戻ってきたのう フスクスよ…
ルシウス・ モデストゥス…
やはりあの技師は ウワサ通りの 男だな…

↑浴場名人

何スか これ!?
ガラス職人街

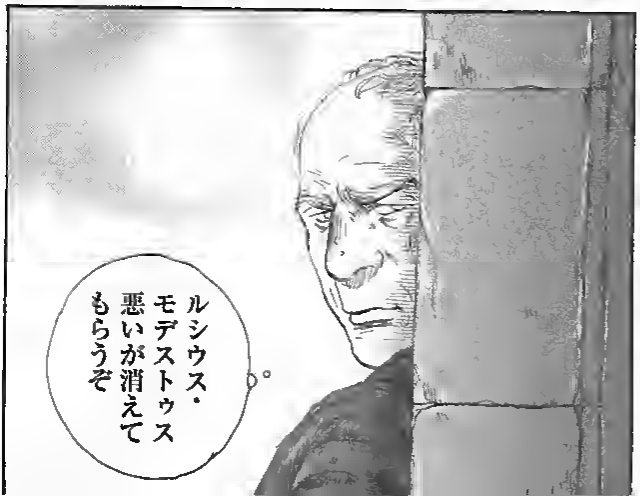
何で
ビンの中に
ガラス玉が…
何とその玉が容器の
ふたになっていて
それを落として中の
飲み物を飲む仕組み
になっている

一体どこの
属州民スか？
こんな高度な
ビン作りの技術
を持ってんのは…


言えぬ

……
ちょっとこの
玉を取り出して
みてもいいです
か…？
やめろッ
指が抜けなく
なって 大変な
ことになるぞッ

たのむッ
とにかく
これと同じ
ビンを作って
くれ!!
ローマの
明日のために!!


ルシウス・
モデストゥス
悪いが消えて
もらうぞ

ローマ&風呂、わが愛

古代ローマには国家が管理する公営の浴場と、個人が経営する私営の、二つのタイプのものが存在しておりました。日本でも地方自治体が経営する温泉がある一方で個人経営の温泉もあったりするわけで、要するにそれと似たような様子だったと思います。個人経営の方はそのまま代々経営も子孫に受け継がれていくケースが多く、皇帝のように経営や維持に巨額を投じることはしていなかったでしょうから、基本的には質素で小じんまりしたものが多かったようです。

ハドリアヌスの生きた紀元2世紀の前半辺りでは、ローマ市内だけでも大きな浴場で11ヶ所（これの殆どが皇帝の建てた公共大浴場）、個人経営などの小さな浴場が約1000ヶ所ありました。これだけ沢山の浴場がローマの街の中に存在し得たのは、高度な水道技術でローマ市内に周辺の水源から大量の水が引かれていたからなのですが、この水道も、通りで見かける四六時中水が出っぱなしの噴水（大きな貯水槽の上の彫刻から水が噴出して、そこで生活に必要な水を汲む仕組み）などの公共のもの以外には「使用料」なるものが発生するわけです。ちなみに公共浴場については、皇帝から市民に対する贈り物ということで、水道料は皇帝持ちだったとのこと。

とにかくローマでは、一般家庭に水道を引くとなるとそれなりの経済力がなければ叶わない事で、中にはこっそりと水道管を細工して流れる水を「盗む」人もいたそうですが、そうした行為には凄い額の罰金が科されていたそうです。ましてや、浴場を運営するとなると一般家庭の何倍もの水を必要とするわけですから、よ

イタリア・エルコラノの浴場内部
(Ercolano-Italy)

シリア・アレッポのハンマム。古代ローマ時代の小さい浴場はこれに似ていたと思います
(Aleppo-Syria)

vol.10

ほどその浴場が流行ったりしない限り、やりくりは大変だったのではないかという憶測を否めません。

皆さんもご存じのとおり、日本でも昔ながらの銭湯はどんどんその姿を消していっています。なんとか生き残った銭湯も大々的な改装をして、時代と足並みをそろえる努力をしないと存続できない状態です。何とも悲しい現実だという気がいたしますが、一方で、日本では昔ながらの銭湯を愛好する人達がいろいろと働きかけて、古き良き銭湯維持のために頑張っていらっしゃいます。

古代ローマでも、恐らくゆっくりと静かに過ごせる個人営業の風呂の方が好きだと考えていた人達は必ず居たと思うので、人知れず、維持のための現代日本の銭湯愛好家達のような努力は、なに気に為されていたかもしれません。

ちなみに私は3歳のとき、家族に連れていかれた銭湯の湯船に沈んでしまい、そのまましばらく誰にも気づいてもらえなかった事があります。その時に、幼い私が仰向けに沈んだ状態で見た揺れる水面の感じも、私に気づかず入浴する女性の首から下の肌色の肉体も、やがて引っ張り出された直後に周囲に爆笑されている様子も、不思議なことに今だにはっきり覚えています。私の持っている中で最も古い記憶が、銭湯の湯の中というのが、今こうして『テルマエ』を描いている自分に繋がっているような気がしてなりません。

銭湯よ、ありがとう！　そして、どうかいつまでも昔のままの姿で、残り続けてください……。

銭湯に貼ってある映画館などでの催物の告知

日本の銭湯内部

東京都公衆浴場組合　お遍路スタンプノート

頑張って頑張って風呂作りに邁進したルシウス!! 頑張りすぎちゃったルシウス!! ついでに命まで狙われたルシウス!! ヤバイぞルシウス!!

初出
月刊コミックビーム
２０１０年４月号～８月号掲載

ラテン語協力　Beppi Chiuppani

BEAM COMIX

テルマエ・ロマエ Ⅱ

2010年10月5日初版初刷発行
2010年10月20日初版3刷発行

著者　ヤマザキマリ
©MARI YAMAZAKI 2010
発行人　浜村弘一
編集人　青柳昌行
編集　株式会社エンターブレイン　コミックビーム編集部
編集長・担当　奥村勝彦
装丁　セキネシンイチ制作室
発行所　株式会社エンターブレイン
〒102-8431　東京都千代田区三番町6-1
電話　0570-060-555（代表）
発売元　株式会社角川グループパブリッシング
〒102-8177　東京都千代田区富士見2-13-3
本書の内容・不良交換についてのお問い合わせ先
エンターブレイン　カスタマーサポート
電話　0570-060-555
◎受付時間　土日祝日を除く　12:00～17:00
メールアドレス：support@ml.enterbrain.co.jp
印刷所　図書印刷株式会社
Printed in Japan

本書は著作権法上の保護を受けています。本書の一部あるいは全部について、株式会社エンターブレインから文書による許諾を得ずに、いかなる方法によっても無断で複写、複製することは禁じられています。
定価はカバーに表示してあります。

ISBN978-4-04-726770-1

数々の漫画賞を受賞し、TV、新聞、ラジオ、雑誌…多くの媒体で絶賛され、ついにはイタリアの新聞に『ローマ帝国ついに日本の漫画界を征服!!』なんて書かれちゃったテルマエ・ロマエ!!　次巻Ⅲ

二〇二一年春、発売予定!!